

# 高知県立大学年報

平成27年度



高知県立大学

# 目 次

<b>1 概 要</b>	
1 教育目標及び高知県立大学のめざすもの	1
2 名称及び所在地	1
<b>2 沿 革</b>	
1 概 要	2
2 沿 革 図	2
3 主要年表	3
4 名誉教授	6
<b>3 組織及び教職員</b>	
1 組 織	7
2 教 員	9
<b>4 教育及び研究</b>	
1 学部・大学院の概要	27
2 教育科目及び受講者の状況	30
3 教員免許及び国家資格取得の状況	50
4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況	51
5 FD活動実施状況	57
<b>5 学 生</b>	
1 行事実績	63
2 入学の状況	64
3 学生数	77
4 休学・退学・修業年限を超えて在籍する学生数及び単位互換の状況	78
5 課外活動	80
6 授業料等の納入状況	81
7 日本学生支援機構奨学金受給状況	82
8 卒業（修了）者の状況	83
<b>6 総合情報センター</b>	85
<b>7 地域教育研究センター</b>	87
<b>8 健康長寿センター</b>	92
<b>9 健康管理センター</b>	95
<b>10 国際交流</b>	97
<b>11 開かれた大学</b>	
1 公開講座等実施状況	99
2 学会役員等の状況	102
3 学外提供用刊行物作成状況	109
<b>12 財 務</b>	
1 はじめに	110
2 貸借対照表	110
3 損益計算書	113
4 その他の主要諸表	115
5 外部資金導入の状況	116
6 学長特別粋助成事業の状況	128
<b>13 キャンパス</b>	
1 土 地	129
2 建 物	129

# 1 概 要

## 1 教育目標及び高知県立大学のめざすもの

### 教 育 目 標

本学は、教育基本法に基づき、広く知識を授け、専門の学芸を教授研究し、もって人格の向上を図るとともに、平和と文化の発展及び福祉の増進に貢献しうる人材を育成し、併せて地域社会の向上に寄与することを目的とする。

### 高知県立大学のめざすもの

60年にわたり一貫して女子教育に貢献してきた伝統を尊重しながら、新しい時代の要請に応え得る質的な変革を行い、21世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して、次の教育を重視する。

21世紀における  
新しい価値観の創造

地域文化の創造

豊かな  
人間性の涵養

## 2 名称及び所在地

名 称	所 在 地	TEL・FAX
文化学部（夜間主含む）	<永国寺キャンパス> 〒780-8515 高知市永国寺町 2番22号	Tel 088-821-7104 (代表) Fax 088-821-7103
大学院人間生活学研究科(文化領域)		
永国寺事務室		
附属図書館		
看護学部	<池キャンパス> 〒781-8515 高知市池2751-1	Tel 088-847-8700 (代表) Fax 088-847-8670
社会福祉学部		
健康栄養学部		
大学院看護学研究科		
大学院人間生活学研究科 (栄養・生活学領域、社会福祉学領域)		
事務局		
附属図書館		

## 2 沿 革

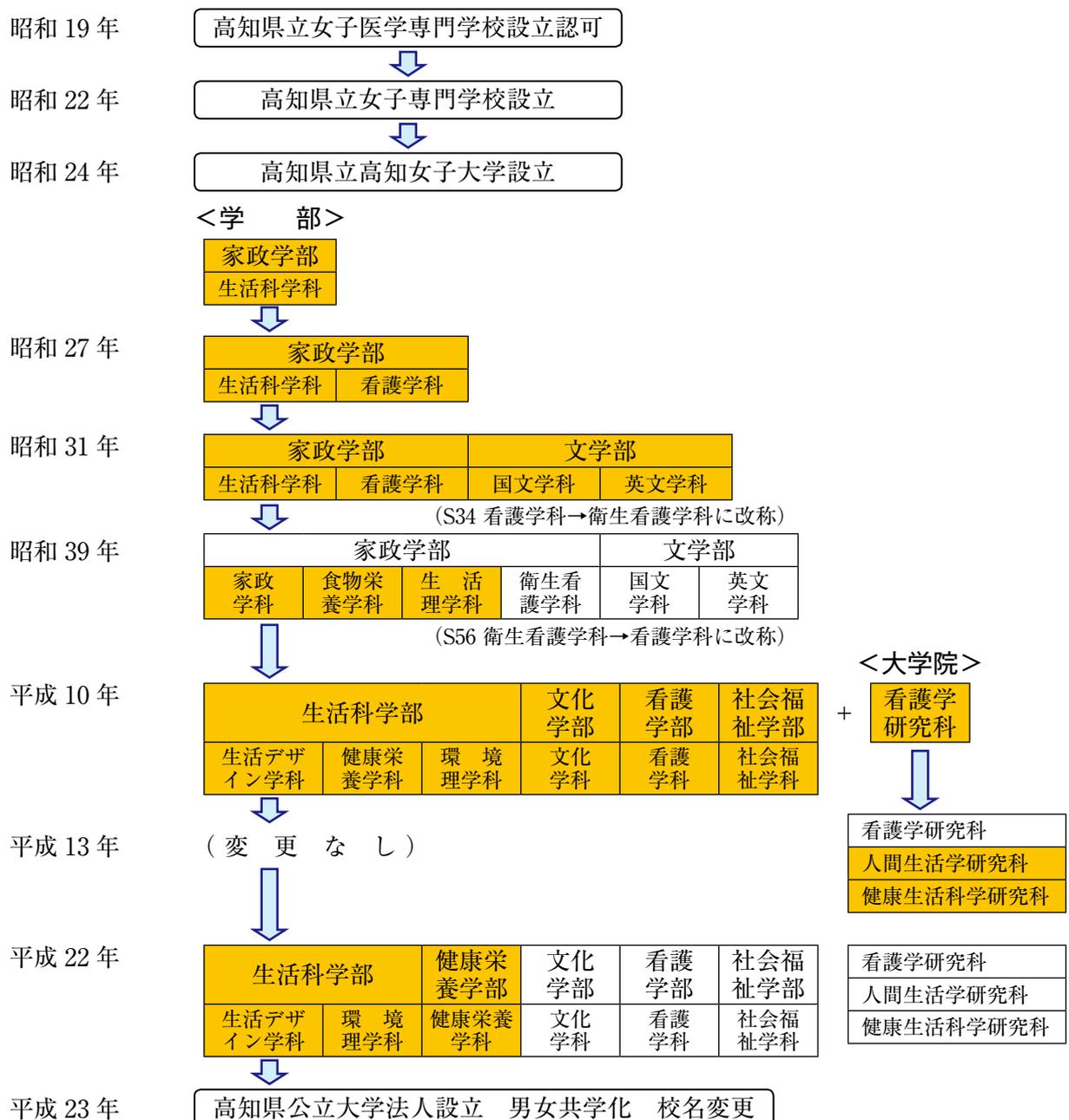
### 1 概 要

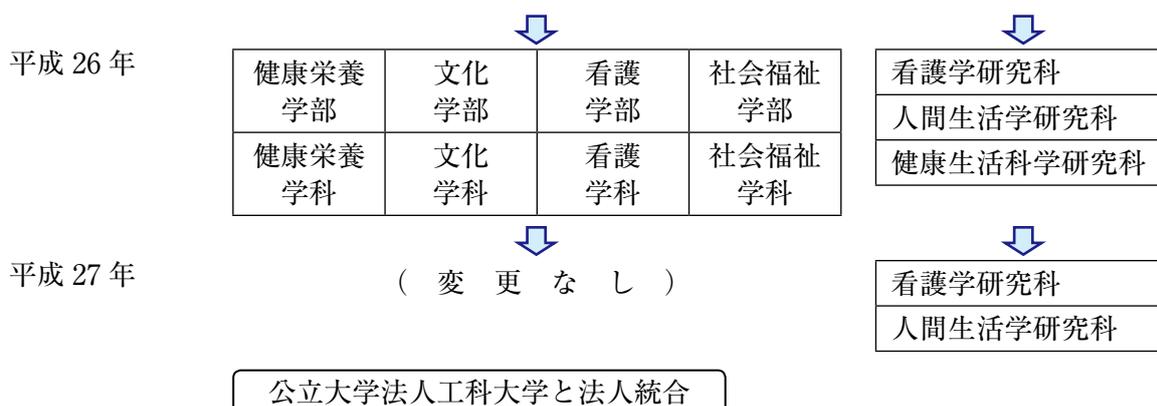
高知県立大学の前身である高知女子大学は、昭和 22 年設立の高知県立女子専門学校を母体として、同 24 年 2 月に文部省の設立認可を受け、家政学部生活科学科の単科大学として開学した。その後、昭和 31 年に文学部を新設して 2 学部となった。

平成 10 年 4 月には、21 世紀を展望し、教育文化の拠点として地域とともに発展する大学を目指して大規模な改組を行い、生活科学部・文化学部・看護学部・社会福祉学部の 4 学部 6 学科体制となるとともに、大学院看護学研究科を新設し、平成 22 年には、健康栄養学科が生活科学部から学部昇格するなど、体制の変更を行ってきた。

平成 23 年に公立大学法人化し、男女共学化を行うとともに、名称も高知女子大学から校名変更を行い、平成 27 年には公立大学法人高知工科大学と法人統合を行った。

### 2 沿 革 図





### 3 主 要 年 表

昭和 19 年 12 月 29 日	高知県立女子医学専門学校設立認可
昭和 20 年 8 月 8 日	高知県立女子医学専門学校開学式及び入学式
昭和 22 年 3 月 31 日	高知県立女子専門学校設立認可 (県議会で 2 月 25 日女子医学専門学校廃止、女子専門学校設置の決議)
昭和 24 年 2 月 21 日	昭和 22 年創立の県立女子専門学校を母体とし、県立高知女子大学(家政学部生活科学科)設立認可
昭和 24 年 4 月 1 日	初代学長岡本重雄就任
昭和 25 年 4 月 1 日	家政学部生活科学科を栄養士養成施設として指定
昭和 26 年 3 月 31 日	教職課程を設置、中学校・高等学校教諭(家庭)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和 27 年 2 月 20 日	家政学部に看護学科増設認可
昭和 27 年 3 月 18 日	学長岡本重雄退職、教授福田俊治学長事務取扱に就任
昭和 27 年 9 月 22 日	看護婦学校として指定
昭和 27 年 10 月 1 日	第二代学長志波清時就任
昭和 29 年 3 月 21 日	学長病気のため教授中村慶三郎学長代理に就任
昭和 29 年 4 月 1 日	正規の課程及び聴講生の課程を中学校・高等学校教諭(理科、保健、家庭、英語)・養護教諭の免許状授与の資格を取得させるための課程として認定
昭和 30 年 3 月 29 日	保健婦学校として指定
昭和 30 年 9 月 10 日	第三代学長中村慶三郎就任
昭和 31 年 3 月 1 日	文学部(国文学科、英文学科)増設認可
昭和 32 年 4 月 1 日	正規の課程を中学校・高等学校教諭(国語)免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和 34 年 4 月 1 日	家政学部看護学科を衛生看護学科に改称
昭和 34 年 12 月 1 日	第四代学長紫藤貞一郎就任
昭和 38 年 8 月 3 日	学長紫藤貞一郎退職、教授田中亮学長事務取扱に就任
昭和 39 年 4 月 1 日	家政学部生活科学科を家政学科・食物栄養学科・生活理学科に改称
昭和 39 年 4 月 10 日	第五代学長徳田弥就任
昭和 41 年 3 月 31 日	附属図書館新館落成
昭和 42 年 12 月 10 日	家政学部実験棟新館落成
昭和 43 年 4 月 10 日	第六代学長藤本薫喜就任
昭和 43 年 10 月 15 日	管理棟及び講義棟新館落成
昭和 44 年 9 月 10 日	講堂兼体育館落成
昭和 45 年 4 月 2 日	第七代学長安中正哉就任

昭和46年	3月31日	学生寮落成
昭和46年	3月31日	集団給食実習室落成
昭和46年	4月1日	正規の課程及び聴講生の課程を高等学校教諭（看護）免許状授与資格を取得させるための課程として認定
昭和47年	3月31日	作法室落成
昭和48年	11月7日	運動場完成
昭和50年	4月1日	高知女子大学保育短期大学部開学
昭和55年	4月2日	第八代学長岡崎正一就任
昭和55年	10月7日	南学舎改築学生会館新築落成
昭和56年	4月1日	家政学部衛生看護学科を看護学科に改称
昭和59年	4月2日	第九代学長木原正雄就任
昭和62年	11月15日	情報処理施設設置
昭和63年	6月28日	附属図書館増改築落成
平成2年	3月26日	聴講生の課程を中学校・高等学校教諭（国語）免許状授与資格を取得させるための課程として認定
平成2年	3月27日	弓道場落成
平成2年	4月2日	第十代学長池川順子就任
平成8年	4月2日	第十一代学長成田十次郎就任
平成10年	3月31日	池校舎落成
平成10年	4月1日	改組 生活科学部(生活デザイン学科・健康栄養学科・環境理学科) 文化学部（文化学科） 看護学部（看護学科） 社会福祉学部（社会福祉学科） 大学院看護学研究科 高知女子大学保育短期大学部廃止
平成13年	4月1日	大学院増設 大学院人間生活学研究科 大学院健康生活科学研究科
平成15年	1月22日	第十二代学長吉野公喜就任
平成15年	4月1日	第十三代学長青山英康就任 管理栄養士養成施設として認定
平成16年	4月1日	高等学校教諭(福祉)免許状資格取得の大学学部等の課程として認定
平成17年	4月1日	栄養教諭免許状授与資格を取得させるための大学学部等の課程として認定
平成19年	4月1日	第十四代学長山根洋右就任 助産師学校として指定
平成21年	11月30日	看護福祉棟新築落成
平成22年	2月28日	本部・健康栄養学部棟新築落成
平成22年	4月1日	学部改組 生活科学部(生活デザイン学科・環境理学科) 健康栄養学部（健康栄養学科） 文化学部（文化学科） 看護学部（看護学科） 社会福祉学部（社会福祉学科）
平成23年	4月1日	男女共学化により高知県立大学に校名変更 大学の設置者が高知県公立大学法人に変更 初代学長南裕子就任

平成26年	4月	1日	看護学研究科共同災害看護学専攻（博士課程）を設置 看護学研究科看護学専攻（博士前期課程・博士後期課程）を設置 人間生活学研究課人間生活学専攻(博士前期課程・博士後期課程)を設置 生活科学部の廃止
平成27年	4月	1日	公立大学法人高知工科大学と法人統合 永国寺キャンパス教育研究棟落成 文化学部を拡充（夜間主の設置）
平成28年	3月	31日	健康生活科学研究科健康生活科学専攻（博士後期課程）を廃止

## 4 名 誉 教 授

現在までに名誉教授の称号を授与された教授は、61名である。

## 高知女子大学

(平成23年3月31日現在)

	氏名	学部(退職時)	授与年月日		氏名	学部(退職時)	授与年月日
1	正木 喬	文学部	昭和46. 7. 12	26	岡崎 芳子	家政学部	平成 9. 4. 1
2	田中 亮	家政学部	昭和48. 5. 7	27	宇久 真雄	文学部	平成 9. 4. 1
3	市川 一夫	家政学部	昭和48. 5. 7	28	徳満 澄雄	文学部	平成 9. 4. 1
4	笹原 邦彦	家政学部	昭和50. 5. 19	29	中山 喜代子	家政学部	平成10. 4. 1
5	山崎 良幸	文学部	昭和50. 5. 19	30	金谷 嘉郎	文化学部	平成11. 4. 1
6	丸山 和雄	文学部	昭和50. 5. 19	31	岡本 健児	文学部	平成12. 4. 1
7	和井 兼尾	家政学部	昭和51.12. 20	32	橋本 名正	文化学部	平成12. 4. 1
8	深瀬 亀美	家政学部	昭和52. 6. 27	33	秋田 利彦	生活科学部	平成12. 7. 7
9	三宮 慎助	文学部	昭和54. 4. 19	34	濱田 美智	社会福祉学部	平成13. 4. 1
10	安中正 哉	学 長	昭和55. 4. 10	35	藤田 加代	文化学部	平成14. 4. 1
11	山本 壽春	家政学部	昭和55. 4. 10	36	坂本 肇	文化学部	平成14. 4. 1
12	岩 貞 好	家政学部	昭和55. 4. 10	37	寺内 アヤ子	生活科学部	平成14. 4. 1
13	赤沢 時之	家政学部	昭和56. 4. 10	38	山崎 美恵子	看護学部	平成14. 4. 1
14	芝田 不二男	家政学部	昭和59. 4. 10	39	津曲 裕次	社会福祉学部	平成14. 4. 1
15	畠中 幸	文学部	昭和60. 4. 10	40	今西 一實	社会福祉学部	平成14. 4. 1
16	作田 芳次	家政学部	昭和62. 4. 10	41	松本 女里	看護学部	平成15. 4. 1
17	平見 嘉彦	家政学部	平成 3. 5. 10	42	生田 勝彦	文化学部	平成15. 4. 1
18	児平 文雄	家政学部	平成 4. 4. 1	43	阿部 捷男	生活科学部	平成16. 4. 1
19	松崎 淳子	家政学部	平成 4. 4. 1	44	山口 俊治	文化学部	平成18. 4. 1
20	山崎 智子	家政学部	平成 6. 4. 1	45	原 絢子	生活科学部	平成18. 4. 1
21	市村 金次郎	文学部	平成 7. 4. 1	46	松田 眞一	社会福祉学部	平成18. 4. 1
22	矢野 昭典	文学部	平成 8. 4. 1	47	住友 弘一	文化学部	平成19. 4. 1
23	藤村 千賀	家政学部	平成 8. 4. 1	48	山根 久之助	文化学部	平成20. 4. 1
24	池川 順子	学 長	平成 8. 4. 1	49	川崎 育郎	社会福祉学部	平成21. 6. 11
25	松崎 沙和子	家政学部	平成 9. 4. 1				

## 高知県立大学

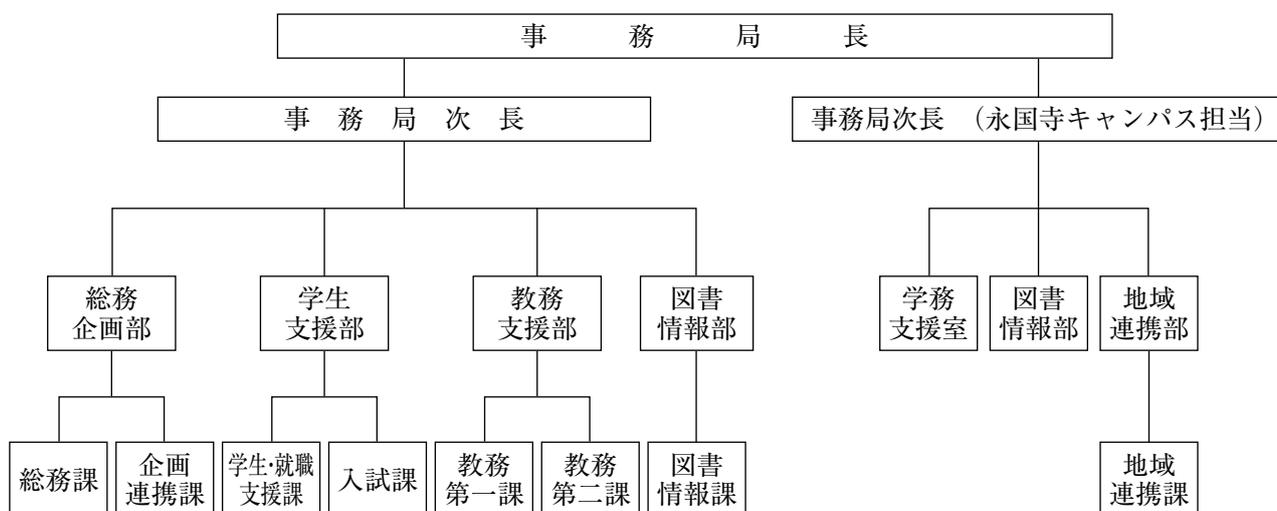
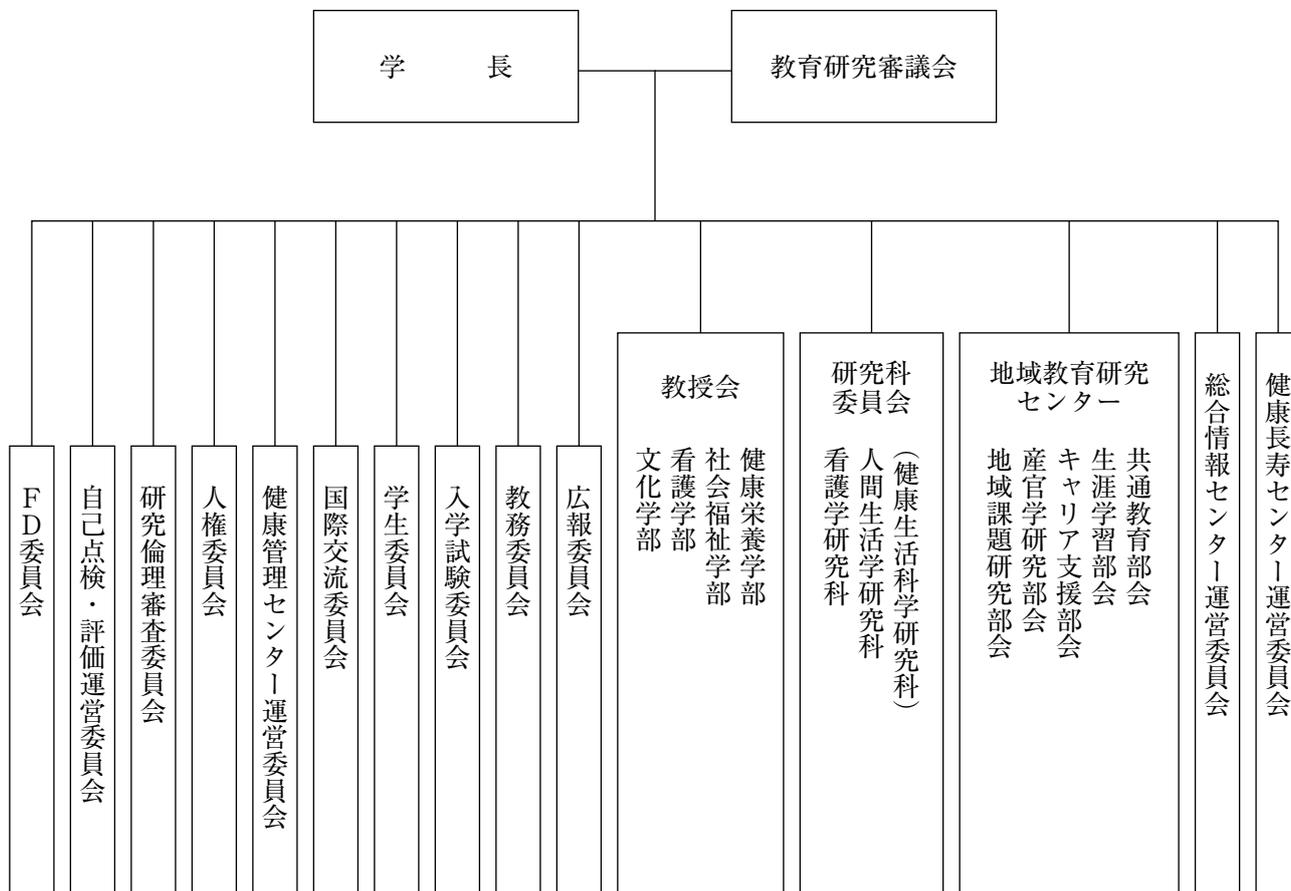
(平成28年3月31日現在)

	氏名	学部(退職時)	授与年月日		氏名	学部(退職時)	授与年月日
1	青山 英康	学 長	平成23. 5. 19	7	佐藤 恵里	文化学部	平成26. 4. 1
2	成田 十次郎	学 長	平成23. 5. 19	8	宮武 陽子	看護学部	平成26. 4. 1
3	山根 洋右	学 長	平成23. 5. 19	9	川村 美笑子	健康生活科学	平成26. 4. 1
4	北川 明	文化学部	平成23. 5. 19	10	前山 智	社会福祉学部	平成26. 5. 1
5	大久保 茂男	生活科学部	平成24. 5. 31	11	井本 正人	文化学部	平成27. 4. 1
6	青木 晴男	文化学部	平成26. 4. 1	12	逸見 幾代	健康栄養学部	平成27. 4. 1

### 3 組織及び教職員

#### 1 組織（平成27年度）

##### (1) 組織図



## (2) 教職員構成

(平成27年5月1日現在)

区分	教 員								事務局職員				合計	
	学長	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	局長	事務職員	その他	計		
現 員	1	2	40	28	18	34	2	125	1	67	1	69	194	
内 訳	学 長	1						1						
	副学長		2						2					
	文化学部			10	10	2	0	0	22					
	看護学部			13	6	6	22	0	47					
	社会福祉学部			6	5	6	7	0	24					
	健康栄養学部			4	3	2	3	2	14					
	大学院			2	1	1	0	0	4					
	地域教育研究センター			5	1	1	0	0	7					
	総合情報センター			0	1	0	1	0	2					
	健康長寿センター			0	1	0	1	0	2					

## (3) 平成27年度新規採用教員数

	学 長	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	計
学長	0						0
文化学部		1	1	0	0	0	2
看護学部		0	0	0	6	0	6
社会福祉学部		0	0	1	1	0	2
健康栄養学部		0	0	0	0	0	0
看護学研究科		0	0	0	1	0	1
大学院		0	0	0	0	0	0
地域教育研究センター		0	0	1	0	0	1
総合情報センター		0	0	0	0	0	0
健康長寿センター		0	1	0	1	0	2
合 計	0	1	2	2	9	0	14

## 2 教 員 (平成27年度末)

職 名	氏 名	最終学歴	学 位 (大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
学 長	南 裕子	カリフォルニア大学サンフランシスコ校院看護学部博士課程修了	看護学博士		

## ○健康栄養学部

職 名	氏 名	最終学歴	学 位 (大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教 授	村上 尚	熊本大学大学院医学研究科中途退学	博士(医学) (徳島大学)	人体の構造と機能、疾病論、 生体科学実験・実習	・生活習慣病の細胞生物学的解析
教 授	渡邊 浩幸	岩手大学大学院連合農学研究科修了	博士(農学) (岩手大学大学院)	食品学、食品機能学	・エネルギー代謝調節機能を有する食品の意義 ・栄養機能探索 ・食品の保存と加工
教 授	和田 安彦	秋田大学大学院医学研究科修了	博士(医学) (秋田大学)	健康栄養学基礎、健康情報論実習、公衆衛生学、地域健康論、地域医療論、環境衛生学実習、疫学(看護)、介護論、食と介護(実習)、卒業研究	・コホートを用いた循環器疾患・生活習慣病の疫学 ・過疎地の死生観と在宅死、老衰死 ・口腔衛生における噛みごたえのある食品の活用 ・災害時における水の確保と野生食材の活用 ・給食施設等の衛生管理と労働衛生 ・Wolfram 症候群の実態調査・職業性ストレスと過労死 ・エネルギー制限による老化制御・紫外線防御と教育 ・カフェイン摂取と各種の依存症問題 ・自転車の安全利用 ・健康食品等のリスクコミュニケーション
准教授	荒牧 礼子	高知県立大学大学院人間生活学研究科博士後期課程	博士(生活科学) (高知県立大学)	公衆栄養学、公衆栄養学実習、地域公衆栄養学臨地実習	・ライフステージ別でみた食事調査法に関する研究 ・脂肪エネルギー比を用いた食物摂取状況の分析 ・料理書籍の出版数の推移からみた食生活スタイルに関する研究 ・勤労者世帯の生活習慣と指導効果に関する研究 ・若年成人の食物摂取に関する研究
准教授	鈴木麻希子	岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻修了	博士(医学) (岐阜大学)	基礎栄養学、応用栄養学、教育実習(家庭科)	・食物アレルギー ・翻訳後修飾(メチル化アルギニン)の生理的役割 ・加工食品中のリンの定量
准教授	西岡 道子	鳥取大学大学院連合農学研究科修了	博士(農学) (鳥取大学)	調理学、調理学実習	・加熱調理における魚肉のビタミン B12 含量 について ・調理における野菜の葉酸含量について
講 師	島田 郁子	高知女子大学大学院人間生活学研究科 修士課程	修士(学術) (高知女子大学)	給食経営管理	・イスラム教徒の断食による生活リズムの変化とその修復 ・クックチルシステムの有効性に関する研究 ・高齢者の給食喫食率向上の試み-肉軟化剤等による検討-

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	廣内 智子	高知県立大学大学院人間生活学研究科博士後期課程修了	博士(生活科学) (高知県立大学)	臨床栄養学実習、 臨床栄養学臨地実習	・災害時の栄養管理について
助教	田中 守	川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究科健康科学専攻博士後期課程修了	博士(健康科学) (川崎医療福祉大学大学院)	生化学実験、 基礎栄養学実験等	・食物アレルギー ・食物依存性運動誘発アナフィラキシー ・食物由来成分の抗アレルギー作用
助教	沼田 聡	徳島文理大学大学院人間生活学研究科食物学専攻博士前期課程修了 (論文により博士号取得)	博士(学術) (徳島文理大学)	給食経営管理実習、給食経営管理臨地実習、環境衛生学実習、地域実践栄養学臨地実習	・1型糖尿病関連自己抗体に対する超高感度酵素免疫測定法の開発 ・卵白アレルゲンに対する超高感度酵素免疫測定法の開発
助教	水島 直子	高知女子大学大学院人間生活学研究科修了	修士(学術) 高知女子大学	地域公衆栄養学実習、地域公衆栄養学臨地実習、食と介護実習	・生活習慣病に対する栄養管理・食事療法について ・生活習慣病患者に対する栄養指導における地域連携体制の構築
助手	川村 真美	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		食品学実験、 食品衛生学実験	・食品の機能性評価について
助手	彼末 富貴	高知女子大学家政学部食物栄養学科卒業		調理学実習、 生体科学実験・実習	・土佐の伝統食
特任教授	逸見 幾代	愛媛大学大学院連合農学研究科博士課程修了	博士(農学) (愛媛大学)	栄養教育論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、栄養教育論実習Ⅰ、Ⅱ、学校栄養指導論Ⅰ、Ⅱ、学校栄養教育実習、教職実践演習	・地球環境要因、食品の栄養成分変動、各ライフステージの健康に及ぼす影響に関する研究 ・地域の生活習慣病要因の探索と予防に関する栄養教育・行動変容への展開に関する研究

## ○文化学部文化学科

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	五百蔵高浩	兵庫教育大学大学院連合博士課程単位取得退学	博士(学校教育学) (兵庫教育大学)	英語言語文化演習	日本人英語学習者の第2言語音韻および語形成能力習得研究 コーパス言語学的アプローチによる英語学習語彙に関する研究
教授	井上 次夫	大阪外国語大学大学院外国語学研究科日本語学専攻修士課程修了	修士(言語・文化) (大阪外国語大学)	国語科教育法	日本語における様式的位相の研究 日本語教育におけるWeb教材の開発
教授	芋生 裕信	関西学院大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学	文学修士 (関西学院大学)	日本近現代文学演習	小川国夫の研究、志賀直哉の研究

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	岩倉 秀樹	広島大学大学院社会科学研究所 法律学専攻博士課程後期単位取得退学	法学修士 (広島大学)	日本国憲法 現代社会論 比較文化論	表現の自由、選挙法
教授	大村 誠	京都大学大学院理学研究科 博士後期課程単位取得退学	博士(理学) (京都大学)	地域防災論、 観光と自然環境 (共通)自然災害と防災の科学	・防災全般(防災教育、地域防災、災害看護) ・人工衛星/航空機搭載合成開口レーダー(SAR)の応用 ・理科・科学教育、サイエンスコミュニケーション
教授	小林 直三	関西大学大学院法学研究科公法 学専攻博士課程後期課程修了	博士(法学) (関西大学)	文化と人権	プライバシー権、中絶権、立憲主義と民主主義の緊張関係
教授	橋尾 直和	東京都立大学大学院人文科学研究科 博士課程単位取得退学	教育学修士 (鳴門教育大学)	日本語言語文化論演習	東アジアにおける地域言語(日本語諸方言・アイヌ語・琉球語) の文化環境言語学的研究
教授	東原 伸明	国学院大学大学院文学研究科博士 課程単位取得退学	博士(文学) (名古屋大学)	平安朝文学演習	古事記、土左日記、源氏物語の語りと言語・テキスト分析
教授	三浦 要一	大阪市立大学大学院生活科学 研究科後期博士課程修了	博士(学術) (大阪市立大学)	住生活学, 住文化史	・伝統的集落・町並みの保存と生活空間計画 ・歴史的建造物の復元に関する調査研究 ・大阪の都市空間に関する住居史的・都市史的研究
准教授	宇都宮千穂	京都大学大学院経済学研究科博士 後期課程修了	博士(経済学) (京都大学)	文化政策学 地域づくり論	近現代における企業城下町形成 都市的生活様式とコミュニティ形成に関する研究
准教授	金澤 俊吾	東北大学大学院情報科学研究科 博士後期課程修了	博士(情報科学) (東北大学)	英語学	英語における形式と意味との対応関係に関する研究 英語における形容詞が関わる構文の意味的ネットワークに関する研究
准教授	菊池 直人	京都産業大学法学部法学研究科 博士後期課程単位取得満期退学	修士(法学)	文化と権利、生活と法文化	生命保険契約における被保険者の法的地位
准教授	高西 成介	広島大学大学院文学研究科博士 課程後期単位取得満期退学	文学修士 (広島大学)	中国文学演習	六朝志怪小説、唐代伝奇小説の解説、およびそれらの作品を通して当時の社会・文化、および人々の心性の解明
准教授	根岸 忠	上智大学大学院法学研究科博士 後期課程満期退学	修士(法学) (法政大学)	労働契約と法文化、社会保 障と法文化	企業年金の減額・廃止、障害者雇用、訪問介護労働者の労働条件保護
准教授	向井真樹子	ニューカッスル大学大学院 School of English & Linguistics	博士(言語学) (ニューカッスル大学)	言語学	英語、スカンディナヴィア諸言語族、日本語の複合語

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	山口 善成	筑波大学大学院博士課程文芸言語研究科	文学修士 (筑波大学)	アメリカ文学演習	19世紀半ばのアメリカにおける国家史の誕生(とりわけ国家史の誕生と自然誌との関わりについて)
准教授	吉川 孝	慶應義塾大学大学院文学研究科哲学倫理学専攻後期博士課程修了	博士(哲学) (慶應義塾大学)	哲学・倫理学	現象学派の倫理学、生き方の哲学、ケアの哲学
准教授	ジョエル・ヨース	ルーヴェンカトリック大学 日本学科 博士課程修了	博士(日本学) (ルーヴェン大学ベルギー)	日本思想史	自由民権運動、近代思想における「自由」
講師	飯高 伸五	東京都立大学大学院社会科学研究所博士課程単位取得退学	博士(社会人類学) (東京都立大学)	文化人類学、民俗学、 観光文化論	旧南洋群島における日本統治経験に関する歴史人類学的研究、アジア・太平洋戦争の記憶に関する民族誌的研究、アジア・太平洋地域における観光と文化復興に関する研究、沖縄出身者の同郷者集団の比較研究
講師	梶原 太一	同志社大学大学院商学研究科商学専攻博士課程後期課程修了	博士(商学) (同志社大学)	NPO論、キャリアデザイン論、キャリア形成論、(共)ビジネスリテラシー	投資の見返り(ROI)の多様な計算方法、複式簿記情報と資本コスト情報の固有価値、人間の計数能力形成と発達に関する歴史・制度的研究
特任教授	青木 晴男	早稲田大学大学院文学研究科博士課程3年次退学	文学修士 (早稲田大学)	現代イギリス文学演習	環境文学の観点から、D.H.ロレンスの作品を自然と人間のかかわり方に焦点を当て、ロマン主義作家のそれと比較しつつその独自性を明らかにする。同時に、ポストコロニアリズムやエコクリティシズムの視点からも同作家の特質を吟味する。

## ○看護学部看護学科

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	池添 志乃	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知女子大学)	学校保健・基礎看護学	さまざまな健康レベルにある子どもと家族の生きる力を支えるケアについての研究、家族の生活の再構築に関する研究
教授	池田 光徳	岡山大学大学院医学研究科博士課程修了	医学博士 (岡山大学)	専門基礎医学	褥瘡の成立機序、糖尿病患者における微小循環、皮膚免疫疾患、ストレス・バイオマーカー
教授	内田 雅子	日本赤十字看護大学大学院博士課程修了	看護学博士 (日本赤十字看護大学)	臨床看護学・慢性病看護学	慢性透析者における生活の再編成 慢性看護実践における事例研究法の再構築 チーム・プロセスに焦点化した継続教育プログラム
教授	田井 雅子	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知県立大学)	精神看護学	精神障害者の地域生活に向けた援助、統合失調症患者のセルフマネジメントに関する、災害後の家族のレジリエンスを促進する看護に関する研究

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	竹崎久美子	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知女子大学)	老人看護学	高齢者の「居がい」について、 小規模デイサービスの場づくりとケア効果、 高齢患者の自宅退院支援プログラムの開発、 認知症高齢者の術後安静をより安楽に保つためのケア開発、 南海トラフ巨大地震準備期における災害看護
教授	時長 美希	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知女子大学)	地域看護学	「アウトリーチ活動を基盤とした地区活動モデルの構築」 「脆弱性を有する家族への支援活動ガイドラインの開発と地域母子支援システムの構築」 「災害後における家族レジリエンスを促す看護支援モデルの構築とその活用」
教授	長戸 和子	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知女子大学)	基礎看護学・家族看護学	病者特に慢性疾患患者とその家族への看護、家族マネジメント力に関する研究
教授	中野 綾美	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科博士課程満期退学	看護学博士 (日本赤十字看護大学)	小児看護学	研究成果を実践に根付かせるための専門看護師を活用した臨床-研究連携システムの構築、病気の子ども・家族の医療への参画に関する研究
教授	野嶋佐由美	カリフォルニア大学サンフランシスコ校看護学部博士課程修了	看護学博士 (カリフォルニア大学)	基礎看護学	精神看護の看護介入・家族看護の看護介入・看護教育カリキュラムの開発・継続教育のカリキュラムの開発
教授	藤田 佐和	聖路加看護大学大学院看護学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (聖路加看護大学)	総合看護学・がん看護学	研究-臨床連携システムによるがん患者の在宅移行エンパワーメント看護介入の評価研究 がんと認知症を併せもつ高齢がん患者の緩和ケアと認知症ケアの統合ケアモデルの開発
教授	松本 鈴子	広島大学大学院医学系研究科博士後期保健学専攻(単位取得満期退学)	保健学博士 (広島大学)	母性・助産看護学	女性の出産体験に伴うトラウマ後のレジリエンスに関する研究 助産学生の実践能力を高める教育方法に関する研究
教授	森下 利子	三重大学医学部衛生学講座衛生学専攻修了	医学博士 (三重大学)	急性期看護学	がん看護領域におけるホリスティック・アプローチを基盤とするケアモデルの開発 在宅移行するがん患者のエンパワーメントを支える看護ケア指針の開発
教授	森下 安子	東京医科歯科大学医学系研究科博士前期課程修了	看護学修士 (東京医科歯科大学)	在宅看護学	在宅生活の継続と自立を支援するケアマネジメント技術、在宅移行を支援に関する研究、災害看護支援ネットワークに関する研究
教授	山田 覚	東海大学大学院工学研究科博士課程修了	工学博士 (東海大学)	看護管理学	看護管理システムの分析と設計、看護サービスの質の向上と安定、災害看護支援ネットワークに関する研究

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	内川 洋子	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知県立大学)	看護管理学	看護におけるリーダーシップについて(看護師長、中堅看護師、看護師のリーダーシップ)、看護におけるチームワークについて、看護師に対するチームワーク教育プログラムの開発
准教授	瓜生 浩子	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知県立大学)	基礎看護学	病気や障害をもつ人とともに生きる家族の体験や家族のもつ力、家族への看護援助に関する研究
准教授	大川 宣容	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知県立大学)	急性期看護学	「手術を受けた肺がん患者の身体経験を手がかりとした看護介入モデル」の臨床活用、災害看護支援ネットワークの運用に関する研究、シミュレーションを活用した教育プログラムの開発に関する研究
准教授	川上 理子	高知県立大学大学院看護学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知県立大学)	在宅看護学	高齢者の在宅療養における家族介護者の看取り、地域を基盤とした在宅移行支援システムの開発、訪問看護師の質保証のためのプログラム検討
准教授	神原 咲子	岡山大学大学院医歯学総合研究科国際環境科学講座公衆衛生学博士課程修了	医学博士 (岡山大学)	災害看護学	平時の地域モニタリングを有する減災看護モデルの構築
准教授	佐東 美緒	広島大学大学院医学系研究科博士前期課程保健学修士課程修了	保健学修士 (広島大学)	小児看護学	NICUを退院したこととその家族を支える看護に関する研究
准教授	嶋岡 暢希	日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (日本赤十字看護大学)	母性・助産看護学	乳児期の子どもをもつ親の Mastery 獲得を促進する看護援助
講師	有田 直子	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	小児看護学	病気を持つ子どもと家族の意思決定に関すること
講師	石川 麻衣	千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程修了	看護学博士 (千葉大学)	地域看護学	公衆衛生看護の展開方法に関する研究 行政保健師の機能・役割および活動の特質に関する研究 災害時の保健活動に関する研究
助教	井上 正隆	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知県立大学)	急性期看護学	①ストレスバイオマーカーを用いた周手術期患者のストレスの測定 ②急性期看護におけるケアデザインの習得を促進する教授方法の開発 ③一般市民にとって実施可能な胸骨圧迫法の実験研究デザインを用いた検討
講師	高谷 恭子	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知女子大学)	小児看護学	病いとともに生きる子どもと家族が辿る軌跡に関する研究 臓器移植を受ける子どもの家族に関する研究 子どもセルフケアに関する研究

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	山中 福子	高知女子大学大学院看護学研究科 修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	慢性期看護学	○慢性腎臓病をもつ人への看護に関する研究 ○慢性心不全をもつ人への看護に関する研究
講師	渡邊 美保	大分大学大学院 医学系研究科 修士課程看護学専攻	看護学修士 (大分大学)	老年看護学	高齢者のリロケーションを支援する看護ケア
助教	青木 美和	大阪大学大学院医学系研究科看護 学専攻 博士前期課程修了	看護学修士 (大阪大学)	がん看護学	終末期がん患者のせん妄の観察とアセスメントの視点の明確化 せん妄の早期発見に向けた看護師への教育プログラムの開発
助教	井上 さや子	高知県立大学大学院看護学研究科 博士前期課程修了	修士(看護学) (高知県立大学)	精神看護学	医療現場で暴力被害にあった看護師のその後を明らかにすること
助教	岩井弓香理	高知県立大学大学院看護学研究科 修士課程修了	修士(看護学) (高知県立大学)	基礎看護学	脳血管障害による後遺症をもつ人の家族への看護について
助教	岩崎 順子	高知女子大学大学院看護学研究科 修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	母性看護学	低出生体重児を抱える母親の Maternal Confidence についての研究
助教	大西ゆかり	高知県立大学大学院健康生活科学 研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知県立大学)	慢性期看護学	リンパ浮腫のリスクリダクションを推進するための『看護ケア指針』の 開発
助教	岡本麻由美	高知女子大学大学院看護学研究科 修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	老人看護学	要介護高齢者の『安心』を支えるケア
助教	小澤 若菜	高知女子大学大学院看護学研究科 修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	地域看護学	生活習慣病予防、働く人の健康づくりに関する研究
助教	川本 美香	高知県立大学大学院看護学研究科 修士課程修了	修士(看護学) (高知県立大学)	地域看護学	がん検診の精密検査を受診する人の行動に関する研究 大腸がん検診の精密検査受診行動を促進させる看護ケアに関する 研究
助教	小原 弘子	高知女子大学大学院看護学研究科 修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	在宅看護学	地域・病院協働型在宅移行支援システムの開発 介護職との協働を促進する訪問看護師への教育プログラムの開発 訪問看護師へのシミュレーション教育に関すること

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	西塔依久美	富山大学大学院医学薬学教育部修士課程修了	医科学修士 (富山大学)	急性期看護学	トリアージナース育成に関する研究 JTAS 開発ならびにトリアージデータベース構築に関する研究 トリアージのアウトカムリサーチ・アウトカムマネジメント 救急外来トリアージの看護ケアモデル開発に関する研究 など
助教	坂元 綾	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	基礎看護学	在宅酸素療法を要する COPD 患者の社会参加を促進する看護支援プログラムの開発
助教	塩見 理恵	高知県立大学大学院看護学研究科博士前期課程修了	修士(看護学) (高知県立大学)	老人看護学	地域で生活精神障がい者のストレスを高めるケアに取り組んでいる看護師の姿勢を明らかにする
助教	下元 理恵	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	慢性期看護学	慢性心不全患者の自己管理に関する研究
助教	庄司 麻美	大阪府立大学大学院看護学研究科博士前期課程修了	看護学修士 (大阪府立大学)	がん看護学	治療期の進行肺がん患者の呼吸困難感をマネジメントする統合的看護介入モデルの開発
助教	田之頭恵里	高知県立大学大学院看護学研究科修士課程修了	修士(看護学) (高知県立大学)	小児看護学	臓器移植を受けた子どもや家族に関する研究
助教	永井真寿美	高知県立大学大学院看護学研究科博士前期課程修了	修士(看護学) (高知県立大学)	基礎看護学・家族看護学	家族形成期にある家族のヘルスリテラシーに関する研究 シミュレーション教育を活用して行う助産師教育に関する研究
助教	野町 磨意	高知県立大学大学院看護学研究科修士課程修了	修士(看護学) (高知県立大学)	母性学・助産学・ 家族看護学	妊娠期における高年初産婦の家族の準備性
助教	樋口 礼子	山形県立保健医療大学大学院看護学分野修士課程修了	看護学修士 (山形県立保健医療大学)	母性看護学・助産看護学	はじめて子育てをする父親の自信を高める看護実践のガイドラインの作成
助教	槇本 香	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	精神看護学	精神科における入院医療と地域医療の連携に関すること 災害時における家族のレジリエンスに関すること
助教	三好美映子	香川大学大学院医学系研究科修士課程修了	看護学修士 (香川大学)	母性・ 助産看護学助産看護学	働く女性の妊娠・出産・育児に関すること 女性のメンタルヘルスケアに関すること

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
助教	山本 かよ	高知県立大学大学院看護学研究科修士課程修了	修士(看護学) (高知県立大学)	老人看護学	在宅移行期における訪問看護師によるチームメンバーとの合意形成にむけたアプローチ
特任教	畦地 博子	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(看護学) (高知女子大学)	精神看護学	精神科看護師のケア技術に関する研究
特任教	中山 洋子	Oregon Health Sciences University 博士課程修了	看護学博士 (Oregon Health Sciences 大学)	精神看護学・災害看護学	東日本大震災における放射線災害とメンタルヘルスケアに関する研究 看護における Clinical Judgment に関する研究 看護師の看護実践能力の発達過程と評価方法に関する研究 精神障害者の Self-care Assessment Tool の開発とその臨床活用 精神障害者の退院促進・地域ケアのあり方に関する研究 キャリア後期看護師の実践能力の開発とその活用
特任講師	NgatuNlandu Rojer	高知大学医学部大学院総合人間自然科学研究科医学専攻博士課程修了	医学博士 (高知大学医学部)	公衆衛生学	Global Health Occupational, Environmental Skin and Lung diseases (Allergy, Pneumoconiosis) . Disaster Management
特任助教	橋本理恵子	神戸市看護大学大学院看護学研究科博士前期課程修了	看護学修士 (神戸市看護大学)	がん看護学	化学放射線治療を受ける患者と看護師との協働的パートナーシップに基づく看護支援について

## ○ 社会福祉学部社会福祉学科

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	杉原 俊二	香川医科大学大学院医学研究科環境生態系専攻博士課程	博士(医学) (香川医科大学)	児童福祉論・面接技法	ナラティブアプローチによる対人援助、自分史分析とその応用
教授	田中きよむ	京都大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学	経済学修士 (滋賀大学)	社会保障論、福祉行財政と福祉計画、公的扶助論	人間発達理論に基づく社会保障制度の再構築、住民主体の福祉型地域づくりの形成要因と発展プロセス、「小さな拠点」を軸とする住民共生型地域づくりの形成要因と持続モデル
教授	長澤紀美子	新潟大学大学院現代社会文化研究科博士後期課程修了	博士(学術) (新潟大学)	国際福祉論、現代社会と福祉、女性福祉論	欧米(特にイギリスを中心とした)介護政策の動向、福祉(介護)サービスの評価・アウトカム評価、行政評価、NPM(ニュー・パブリック・マネジメント)政策の保健医療福祉分野への適用
教授	林 美朗	富山医科薬科大学医学部北海道大学大学院文学研究科	博士(医学)(文学) (北海道大学)	精神医学、精神保健学、人体の構造と機能及び疾病	芸術精神医学(病跡学・芸術療法学)、仏教社会福祉学、社会精神医学、精神病理学、精神医学史学、精神科診断学

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	丸山 裕子	大阪府立大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (大阪府立大学)	精神保健福祉援助技術総論・福祉研究法入門	ソーシャルワーク実践過程研究 ①ソーシャルワーク実践方法(利用者参加と地域生活支援)の開発 ②ソーシャルワーカーの実践的コンピテンスの開発
教授	宮上多加子	高知女子大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知女子大学)	介護過程・発達と老化の理解・こころとからだのしくみ	福祉分野の専門職養成教育とキャリア意識
准教授	後藤由美子	花園大学大学院社会福祉学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (花園大学)	介護の基本、生活支援技術、認知症の理解、発達と老化の理解、地域福祉活動	要援護者の社会活動支援に関する研究、外国人介護者の就労支援に関する研究
准教授	鈴木 孝典	大正大学大学院人間学研究科博士後期課程福祉・臨床心理学専攻単位取得後退学	博士(人間学) (大正大学)	精神保健福祉論・精神保健福祉援助実習	精神障害者の居住支援に関する研究、障害者ケアマネジメント従事者の養成に関する研究、PSWの実践評価に関する研究
准教授	西内 章	関西福祉科学大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了	博士(臨床福祉学) (関西福祉科学大学)	事例研究法・相談援助実習指導	多職種連携を活用したソーシャルワークの展開方法に関する研究、エコシステム視座に基づくソーシャルワーク実践の支援ツールに関する研究
准教授	西梅 幸治	京都府立大学大学院福祉社会学研究科博士後期課程修了	博士(福祉社会学) (京都府立大学)	相談援助の理論と方法・相談援助実習指導	ソーシャルワークにおけるエンパワメント実践に関する研究、エコシステム視座に基づくコンピュータ支援ツールの研究
准教授	山村 靖彦	高知県立大学大学院健康生活科学研究科博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知県立大学)	地域福祉の理論と方法・コミュニティソーシャルワーク	社会的孤立の防止に寄与する社会関係資本の形成と評価に関する研究、「小さな拠点」を軸とする地域づくりに関する研究
講師	井上 健朗	法政大学大学院人間社会研究科福祉社会専攻	修士(福祉社会)	医療福祉論 保健医療サービス	医療保健分野のソーシャルワーク方法論に関する研究 患者会などの当事者活動と専門職の関係に関する研究
講師	河内 康文	四国学院大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻	修士(社会福祉学)	介護の基本・コミュニケーション技術・障害の理解	介護人材の育成に関する研究
講師	遠山 真世	東京都立大学社会科学研究科博士課程修了	博士(社会福祉学) (東京都立大学)	障害者に対する支援と障害者自立支援制度・相談援助実習指導	障害者の雇用促進・就労支援にかんする研究
講師	鳩間亜紀子	日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了	修士(社会福祉学) (日本社会事業大学)	高齢者福祉論	訪問介護サービスにおける生活援助に関する研究
講師	福間 隆康	広島大学大学院社会科学研究科博士課程後期マネジメント専攻修了	博士(マネジメント) (広島大学)	福祉サービスの組織と経営	障害者雇用の組織マネジメントに関する研究

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
講師	三好 弥生	立命館大学大学院社会学研究科博士前期課程修了	修士(社会学) (立命館大学)	医療的ケア・こころとからだのしくみ・介護過程・生活支援技術	高齢者の看取りに関する研究
助教	稲垣 佳代	高知女子大学大学院人間生活学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (高知女子大学)	精神保健福祉援助技術各論	精神障害者の就労支援に関する研究
助教	上田恵理子	立命館大学大学院応用人間科学研究科修士課程修了	修士(人間科学) (立命館大学)	生活支援技術・介護総合演習	認知症高齢者のケアに関する研究
助教	加藤 由衣	京都府立大学大学院福祉社会学研究科博士後期課程修了	博士(福祉社会学) (京都府立大学)	相談援助の理論と方法・相談援助実習指導	スクールソーシャルワークにおける省察的実践の研究
助教	鈴木 裕介	高知県立大学人間生活学専攻博士後期課程修了	博士(社会福祉学) (高知県立大学)	医療ソーシャルワーク論	中山間地域で暮らす高齢者の医療福祉ニーズに関する研究、ソーシャルワークにおけるアドボカシー実践に関する研究
助教	田中 眞希	高知女子大学大学院人間生活学研究科修士課程修了	修士(社会福祉学) (高知女子大学)	生活支援技術・介護総合演習	介護職の養成教育及び現場教育とキャリア意識
助教	二本柳 覚	日本福祉大学大学院社会福祉学研究科福祉マネジメント専攻修士課程修了	修士(福祉マネジメント) (日本福祉大学)	精神科リハビリテーション学	質の高い社会福祉専門職養成教育のあり方に関する研究
助教	橋本 力	大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程 単位取得後退学	博士(学術) (大阪市立大学)	社会調査の基礎 高齢者に対する支援と介護保険制度	ケアマネジメントにおけるインフォーマル・サポート活用に関する研究、社会福祉専門職者のワーク・ライフ・バランスに関する研究

## ○ 地域教育研究センター

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	一色 健司	京都大学大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学	理学博士(京都大学)	基礎化学、地球の科学	・環境水中の微量元素を指標とした環境動態の解明・微量元素の超高感度分析法・存在状態の解析法の開発
教授	宇野 浩三	北海道大学大学院工学研究科博士後期課程単位取得退学	工学博士 (北海道大学)	居住環境論、 住まいと健康と安全、 住居学	・住まい・まち・環境教育 ・水切瓦・水切庇と土佐漆喰 ・住宅・住様式の地域性 ・住宅・住環境におけるユニバーサルデザイン

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
教授	清原 泰治	筑波大学大学院修士課程体育研究科体育方法学専攻	体育学修士 (筑波大学)	健康スポーツ科学I・II	1950~60年代における市町村民運動会の社会的機能に関する研究 高知県の中山間地域の活性化と大学教育
教授	羽田 行男	早稲田大学大学院教育学研究科博士課程後期単位取得退学	教育学修士 (東京学芸大学)	発達心理学、教育心理学、 教育相談論、生徒指導論	教育相談における心理臨床にもとづいた事例研究 発達に課題がある子どもに対する心理学的教育方法の研究
准教授	鈴木 康郎	筑波大学大学院博士課程教育学研究科単位取得満期退学	教育学修士 (筑波大学)	教育原理、教師論、道德教育論、 人権教育に関する科目、地域学実習	・アジアの教育制度に関する国際比較研究 ・アジアにおける多文化教育に関する研究 ・教育を通じたヒトの国際移動、国際交流に関する研究
講師	野辺 陽子	東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了	社会学博士 (東京大学)	基礎ジェンダー学 ジェンダーとキャリア	・家族の多様化に関する社会学的研究 ・要保護児童の実態と対応に関する自治体間格差の社会学的研究
特任教授	佐藤 恵里	早稲田大学大学院文学研究科芸術学専攻修士課程修了	博士(文学) (早稲田大学)	日本文化論、 日本近世文学特論	俄・歌舞伎研究

## ○ 総合情報センター

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
准教授	風間 裕	北海道大学大学院理学研究科博士課程修了	理学博士 (北海道大学)	物理学通論、量子物理学	・コンピュータを用いた物理学の教材開発・軽い核の構造解析
助教	名和 真一	京都大学大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学	理学博士 (京都大学)	情報処理概論、 コンピュータリテラシ	・核力と量子色力学(QCD)、計算機物理

## ○ 健康長寿センター

職名	氏名	最終学歴	学位(大学名)	主たる担当科目	現在の研究テーマ
特任准教授	森下 幸子	高知女子大学大学院看護学研究科修士課程修了	修士(看護学) (高知女子大学)	訪問看護	在宅療養者を抱える家族のFamily Strengthsに関する研究 医療ニーズの高い在宅療養者の家族の強みを支援する看護介入プログラムの開発
特任助教	野村 陽子	兵庫県立大学大学院看護学研究科修士課程修了	看護学修士 (兵庫県立大学)	訪問看護	高齢者の生活に関すること 訪問看護や地域ケアに関すること

## 【 大学院 】 (平成28年3月31日)

## ○看護学研究科看護学専攻&lt;博士前期課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
-	教授	藤田 佐和	看護倫理、がん看護論、緩和ケア特論、がん看護学実践演習ほか
-	教授	池添 志乃	看護理論と実践、看護基盤論、地域保健学専門演習、学校保健研究ほか
-	教授	池田 光徳	病態生理学、フィジカルアセスメント特論、がん病態生理学ほか
-	教授	内田 雅子	慢性期看護ケア研究ほか
-	教授	田井 雅子	精神看護方法論、精神看護展開論、精神看護学実践演習ほか
-	教授	竹崎 久美子	看護基盤論、看護倫理、臨床倫理、老人看護ケア研究ほか
-	教授	時長 美希	看護基盤論、地域ケア研究、地域保健学専門演習ほか
-	教授	長戸 和子	家族看護論、家族看護援助論、家族ケア研究、家族看護学実践演習ほか
-	教授	中野 綾美	看護研究と実践、小児看護論、小児看護対象論、小児看護方法論I・IIほか
-	教授	野嶋 佐由美	看護理論と実践、看護研究と実践、精神看護論、精神看護課題研究ほか
-	教授	松本 鈴子	母性、助産看護ケア研究
-	教授	森下 利子	クリティカルケア看護論I・II、クリティカルケア看護学実践演習I・II・IVほか
-	教授	森下 安子	看護マネジメント論、在学看護論、在宅看護展開論、在宅看護学方法論ほか
-	教授	山田 覚	看護サービス管理論、看護管理論、シフト経営管理論、臨床看護学専門演習ほか
-	特任教授	畦地 博子	こころの発達、精神看護論、精神看護方法論I・II、精神看護ケア研究ほか
-	特任教授	中山 洋子	看護学の動向と展望
-	准教授	内川 洋子	看護サービス管理論、看護マネジメント論、臨床看護管理研究ほか
-	准教授	瓜生 浩子	家族看護論、家族看護援助論、家族と病気、家族看護学実践演習ほか
-	准教授	大川 宣容	クリティカルケア看護方法論、クリティカルケア看護学実践演習、ほか
-	准教授	川上 理子	在宅看護方法論、在宅看護展開論、在宅看護学実践演習、在宅ケア研究ほか
-	准教授	佐東 美緒	小児看護対象論、小児看護方法論、小児看護学実践演習、小児看護ケア研究ほか
-	講師	有田 直子	小児看護方法論、小児看護学実践演習、看護コンサルテーション論ほか
-	講師	石川 麻衣	看護基盤論ほか

## ○看護学研究科看護学専攻&lt;博士後期課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
-	教授	藤田 佐和	看護学特別研究I～III、看護理論学、看護倫理学、がん看護論I・II
-	教授	池添 志乃	学校保健学
-	教授	池田 光徳	看護学特別研究I～III、医学研究方法論、看護病態生理学I・II
-	教授	内田 雅子	看護学特別研究I～III
-	教授	田井 雅子	精神看護学II
-	教授	竹崎 久美子	老人看護学I・II
-	教授	時長 美希	看護学特別研究I～III、地域看護学I・II
-	教授	長戸 和子	看護学特別研究I～III、家族看護学I・II
-	教授	中野 綾美	看護学特別研究I～III、看護学研究方法I、小児看護学I・II
-	教授	野嶋 佐由美	看護学特別研究I～III、看護理論学、看護学研究方法I
-	教授	森下 利子	成人看護学
-	教授	山田 覚	看護学特別研究I～III、看護学研究方法II、看護経営管理学I・II
-	特任教授	畦地 博子	精神看護学I
-	特任教授	中山 洋子	解釈的看護学
-	准教授	瓜生 浩子	家族看護学I・II

## ○看護学研究科共同災害看護学専攻&lt;博士課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
-	学長	南 裕子	災害看護理論構築、災害看護研究デベロップメント、博士論文
-	特任教授	中山 洋子	博士論文、看護研究方法、理論看護学Ⅱ、看護研究方法論Ⅴほか
-	教授	野嶋 佐由美	看護研究方法、理論看護学Ⅱ、インディペンデントスタディ(演習)Ⅰほか
-	教授	山田 覚	災害看護管理・指揮論
-	准教授	神原 咲子	博士論文、災害看護管理・指揮論、インディペンデントスタディ(演習)Ⅰほか
-	教授	中野 綾美	看護研究方法
-	教授	藤田 佐和	理論看護学Ⅱ
-	特任講師	NGATU NLANDU Roger	Professional writing
-	教授	大村 誠	環境防災学
-	准教授	吉川 孝	看護研究方法論Ⅴ

## ○人間生活学研究科人間生活学専攻&lt;博士前期課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	杉原 俊二	課題研究演習、児童福祉論、児童福祉演習
基礎	教授	宇野 浩三	課題研究演習、住環境論
基礎	教授	羽田 行男	教育学特論
基礎	准教授	吉川 孝	課題研究演習、研究と倫理
栄養	教授	一色 健司	課題研究演習、研究方法論Ⅰ、環境解析論
栄養	教授	荻沼 一男	課題研究演習、環境生態論、栄養・生活特論Ⅰ・Ⅱ
栄養	教授	和田 安彦	課題研究演習、健康動態論、栄養・生活統計論、栄養・生活特論Ⅰ・Ⅱ
栄養	教授	渡邊 浩幸	課題研究演習、食品科学論Ⅰ・Ⅱ、食物科学論、食品科学実践演習ほか
栄養	特任教授	逸見 幾代	食生活論Ⅰ・Ⅱ、食生活論演習
栄養	准教授	鈴木 麻希子	人間栄養論Ⅱ、栄養・生活特論Ⅰ・Ⅱ、食生活論Ⅰ・Ⅱほか
福祉	教授	田中 きよむ	課題研究演習、社会保障論、福祉行財政論
福祉	教授	長澤 紀美子	課題研究演習、研究方法論Ⅱ、国際福祉論、国際福祉演習
福祉	教授	丸山 裕子	課題研究演習、精神科ソーシャルワーク論
福祉	教授	宮上 多加子	課題研究演習、介護福祉論、介護福祉演習
福祉	准教授	鈴木 孝典	研究方法論Ⅱ、障害者福祉論、精神保健福祉論
福祉	准教授	西内 章	研究方法論Ⅱ、ソーシャルワーク論、高齢者福祉論
福祉	准教授	山村 靖彦	研究方法論Ⅱ、地域福祉論、地域福祉ソーシャルワーク演習
文化	教授	五百藏 高浩	課題研究演習、英語文化論Ⅰ、英語教育学特論Ⅰ・Ⅱほか
文化	教授	芋生 裕信	課題研究演習、日本文化論Ⅱ
文化	教授	大村 誠	課題研究演習、研究方法論Ⅲ
文化	教授	橋尾 直和	地域文化論Ⅰ
文化	教授	東原 伸明	課題研究演習、日本文化論Ⅰ
文化	教授	三浦 要一	課題研究演習、地域文化論Ⅲ
文化	特任教授	青木 晴男	英文学特論Ⅰ・Ⅱ、英語言語文化論演習Ⅱ
文化	特任教授	佐藤 恵里	課題研究演習
文化	准教授	金澤 俊吾	研究方法論Ⅲ、英語文化論Ⅱ、英語学特論Ⅰ・Ⅱほか
文化	准教授	ジョエル・ヨース	日本文化論Ⅲ、国際日本学、国際日本学特論
文化	准教授	高西 成介	研究方法論Ⅲ、中国文化論
文化	准教授	山口 善成	英語文化論Ⅲ、米文学特論Ⅰ・Ⅱ、英語言語文化論演習Ⅱ

## ○人間生活学研究科人間生活学専攻&lt;博士後期課程&gt;

領域	職名	氏名	主たる担当科目
福祉	教授	杉原俊二	特別研究、児童・家族福祉学、障害者福祉学
栄養	教授	宇野浩三	特別研究、居住環境学
栄養	教授	大村誠	特別研究、地球環境解析学
栄養	教授	荻沼一男	特別研究、環境生態学
栄養	教授	和田安彦	特別研究、健康動態学
栄養	教授	渡邊浩幸	特別研究、食品機能学
福祉	教授	長澤紀美子	特別研究、国際福祉政策学、地域福祉学
福祉	教授	宮上多加子	特別研究、介護福祉学、地域福祉学
共通	教授	五百藏高浩	言語・コミュニケーション論
共通	教授	東原伸明	表象・メディア論
共通	教授	三浦要一	居住文化論

## 【非常勤講師】(平成27年4月1日現在)

	氏 名	専門分野(担当科目)
文 化 学 部	安藤麻貴	フランス語基礎Ⅰ・Ⅱ・フランス語中級Ⅰ・Ⅱ
	安藤恵崇	比較宗教学
	池純子	日本語教育学Ⅰ
	今井多衣子	日本語教育実践研究Ⅰ・Ⅱ・日本語教育学Ⅰ・Ⅱ
	岡崎 帛	書道
	斎藤昌人	ドイツ語中級Ⅰ・Ⅱ
	坂本ひとみ	キャリア形成セミナー
	シュテファン・フーク	ドイツ語基礎Ⅰ・Ⅱ
	中島久枝	比較日本学Ⅰ
	クリストファー・ライアンズ	中級英語スピーキング・上級英語スピーキング
	ダニエル・リブル	国際日本学Ⅴ
	柳川平太郎	西洋史
看 護 学 部	穴山貴嗣	病態と治療Ⅱ
	家保英隆	地域保健政策
	泉本雄司	心のしくみ
	今城沙都	小児と疾患
	上村由樹	病態と治療Ⅰ
	栄徳勝光	公衆衛生学・健康管理論
	大迫洋治	人体の構造Ⅰ・Ⅱ
	大西広志	病態と治療Ⅰ
	大森貴夫	病態と治療Ⅱ
	岡谷恵子	看護と政策
	尾崎和秀	病態と治療Ⅱ
	小野憲昭	病態と治療Ⅱ
	金澤亜錦	小児と疾患
	上村直人	心のしくみ
	川崎育郎	心理学理論と心理的支援
	川添哲嗣	在宅医療
	木下宏実	母性学・助産診断論
	熊田孝恒	行動科学
	小松淳子	母性学・助産学
	小松利広	微生物学
	是永正敬	微生物学
	佐々木 潔	小児と疾患
	清水翔吾	薬理学
	菅沼成文	健康管理論・公衆衛生学
	高橋美枝	病態と治療Ⅰ
	高島大典	病態と治療Ⅱ
	谷口睦男	人体の機能Ⅰ・Ⅱ
	田村耕三	病態と治療Ⅱ
	土山芳徳	病態と治療Ⅰ
	手島 恵	看護学の動向と課題
	寺石文則	病態と治療Ⅱ
	砥谷和人	病態と治療Ⅰ
所谷知穂	小児と疾患	
豊田 誠	健康管理論	
永井立平	母性学・助産学・助産診断論	
中田裕生	小児と疾患	
西内律雄	小児と疾患	

	氏 名	専門分野(担当科目)
看護学部	服部 暁 昌	医療と経営
	林 和 俊	助産診断論
	弘田 量 二	公衆衛生学
	福井 直 樹	病態と治療Ⅱ
	福井 康 雄	病態と治療Ⅰ
	福永 一 郎	地域保健政策
	藤田 博 一	心のしくみ
	細木 信 吾	病態と治療Ⅰ
	堀川 俊 一	健康管理論
	松本 務	在宅医療
	松本 光 弘	母性学
	丸山 秀 彦	小児と疾患
	南 晋	母性学・助産診断論
	三宅 陽一郎	病態と治療Ⅱ
	宮澤 真 理	小児と疾患
	宮野 伊知郎	公衆衛生学
	宮本 真太郎	病態と治療Ⅰ
	宮本 寛	在宅医療
	明神 和 弘	心のしくみ
	森田 雅 範	病態と治療Ⅰ
山本 寄 人	助産学・助産診断論	
社会福祉学部	奥谷 文 乃	人体の構造と機能及び疾病
	上村 幸 雄	権利擁護と成年後見制度
	加藤 誠 之	更正保護制度
	川口 順 子	生活支援技術Ⅳ
	川崎 育 郎	心理学理論と心理的支援
	谷口 睦 男	人体の構造と機能及び疾病
	玉里 恵美子	社会理論と社会システム
	山崎 正 雄	精神医学
健康栄養学部	網師本 真 季	こころと身体活動
	片山 訓 博	運動生理学
	川口 順 子	服飾造形実習・衣生活学
	川崎 育 郎	保育学
	清澤 秀 孔	生化学Ⅰ・Ⅱ
	富永 麻 理	生化学実験
森岡 美 帆	食と介護・介護論	
共通教養教育科目	池 純 子	中国語中級Ⅰ・Ⅱ
	池田 和 夫	心の科学(心理学)
	岩郷 浩 二	英語コミュニケーション
	植田 憲 司	芸術論Ⅱ
	大井 方 子	社会調査基礎論
	片田 一 義	英語コミュニケーション
	門脇 加江子	芸術論Ⅰ
	サイモン・クインラン	英語コミュニケーション
	駒井 説 夫	健康スポーツ科学Ⅰ
	柴田 雄 介	英語コミュニケーション
	清水 直 樹	政治学・日本現代史
	マイケル・シャープ	英語コミュニケーション
	田中 康 代	法学・現代人権論
常行 泰 子	健康スポーツ科学Ⅰ	

	氏 名	専門分野(担当科目)
共通 教養 教育 科目	シヨーン・バーゴイン	英語コミュニケーション
	福 江 等	英語コミュニケーション
	福 江 満 子	英語コミュニケーション
	フィリップ・ヘッド	英語コミュニケーション
	細 居 俊 明	土佐の経済とまちづくり
	本 間 聖 康	健康スポーツ科学I・II
	松 原 史 典	英語コミュニケーション
	宮 本 祥 子	英語コミュニケーション
	宮 本 隆 信	健康スポーツ科学II
	吉 門 牧 雄	英語コミュニケーション
	吉 田 祐 子	英語コミュニケーション
	クリス・ライアンズ	英語コミュニケーション
教職課程	李 賢 珠	英語コミュニケーション
	鹿 嶋 真 弓	特別活動論
	小 島 郷 子	家庭科教育法
	島 田 希	教育課程論・教育カリキュラム開発論

※ 臨床教授

高知医療センター	岡 部 学	臨床講義
近森会	梶 原 和 歌	臨床講義
高知医療センター	喜多村 泰 輔	臨床講義
高知医療センター	吉 川 清 志	小児と疾患
高知県中央東福祉保健所	田 上 豊 資	地域保健政策
高知医療センター	田 村 眞 知	臨床講義
高知医療センター	西 岡 豊	臨床講義
高知医療センター	藤 原 房 子	臨床講義
高知医療センター	明 神 美 恵	臨床講義
高知医療センター	森 田 莊二郎	臨床講義
高知医療センター	森 田 智 子	臨床講義
高知医療センター	森 本 雅 徳	臨床講義
高知医療センター	山 下 元 司	心のしくみ
高知医療センター	渡 邊 慶 子	医療と経営

※ 客員教授

サミュエルメリット大学	近 藤 房 恵	特別講義
-------------	---------	------

## 4 教育及び研究

### 1 学部・大学院の概要

#### 【学部】

#### ○ 健康栄養学部

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探究し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

- \* 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成
- \* 専門的知識・技術、科学的思考力の養成
- \* 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成
- \* 豊かな人間性を培う
- \* 地域に貢献できる能力の養成

#### ○ 文化学部

人文・社会系諸科学による多角的な文化研究により人間・社会に対する理解を深め、文化の批判的継承を通して豊かな人間性と主体的に行動し得る能力を培い、地域文化の創造と向上に資するとともに、真に豊かな共生社会の実現に向けて国際的に貢献できる市民を養成する。

- \* 基礎学力の養成
- \* 人間性の涵養
- \* 社会人基礎力の養成
- \* 豊かな感性と思考力の養成
- \* 高度な言語コミュニケーション力の養成
- \* 地域文化の創造に貢献できる行動力の養成

#### ○ 看護学部

看護の理念や専門的知識、技術、ヒューマニズムを礎として、将来に向かって拓かれた看護を構築し、健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の創造に貢献ができる豊かな人間性・創造性を持った人材を養成する。

- \* 人々の生き方や価値観を尊重して看護を展開する能力の養成
- \* 専門的知識・技術、科学的・倫理的判断に基づく看護実践能力の養成
- \* 社会のニーズを予測し、多職種と協働して問題を解決する能力の養成
- \* 専門職者としての姿勢を培い、地域の健康生活を創造する能力の養成
- \* 国際的見地に立って看護学の学際的発展を推進する能力の養成

#### ○ 社会福祉学部

福祉の現代的課題に対応する、深い人間理解や人権尊重の精神に裏打ちされた専門的知識と実践的知識と実践的技能を教授研究することにより、共感する心と豊かな人間性をもって、社会生活で生じるさまざまな問題に主体的に対応できる福祉の実践能力を修得させ、社会の幅広い分野で福祉の向上に寄与できる有為な人材を育成する。

- \* 地域・家族のもつ福祉課題への対応能力の養成
- \* 社会福祉実践能力の養成
- \* 保健・医療・福祉の効果的な連携をめざした社会福祉専門職の養成

## 【大学院】

### 看護学研究科の理念

看護学研究科は、人間の存在と生命の尊厳に基づいて、広い視野に立って精深な学識を授け、看護学の学術基盤を充実・発展させ、さらに革新することに寄与できる高度な教育・研究・実践能力をもつ看護専門職者を養成する。

#### ○ 看護学研究科看護学専攻（博士前期課程）

幅広い視野に立って精深な学識を授け、高度な専門的実践能力と看護分野における研究能力を養うことを目的とする。

- (1) 個人-家族-地域を多角的、複眼的視点で捉え、総合的判断力と問題解決能力、倫理観を基盤として、質の高い看護ケアの提供と高度な専門的知識・技術を開発できる人材を養成する。
- (2) 多様な健康状態にある人々を、個人の尊厳やQOLを尊重し、その人らしく生きることができるよう包括的に支援できる人材を養成する。
- (3) 地域社会や生活環境の中で、人々が自立して健康生活を営むことができるように、地域の人々と協働して、健康を促進する地域文化の形成・発展に貢献できる人材を養成する。
- (4) 社会のニーズや健康に関する課題に積極的に関与し、他の専門職と協働しながら社会状況に対応する方略を開発し、看護実践の場、教育や政策の場で変革者として貢献できる人材を養成する。
- (5) 看護実践を支える科学的・哲学的基盤を理解し、臨床に根ざした看護研究を通して、看護学の体系化とその発展に貢献できる人材を養成する。
- (6) 国際的動向や多様な文化に関する幅広い知識や最新の情報を備えて、看護をグローバルな視点から捉え、看護の普遍性の追求と体系化に貢献できる人材を養成する。

#### ○ 看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）

看護学の学術的基盤を発展させるために看護学に関する学術と研究を国際的・学際的に推進し、その深奥を究め、創造的に自立して研究活動を行う高度な専門的能力を養うことを目的とする。

- (1) 看護学の学術的な基盤を発展させるために、グローバルスタンダードで看護学の知識や技術を研究開発し、看護学にイノベーションをもたらす人材を養成する。
- (2) 最新の看護学の知識や技術、看護関連分野の知見等を活用し、人や社会に貢献するケアの開発に取り組み、人々の安心な生活の実現やQOLの向上を推進していくことのできる人材を養成する。
- (3) 国内外の専門職と連携して、政策開発や意思決定に参加し、健康医療福祉システムの構築や変革をもたらす人材を養成する。
- (4) 科学的・学際的な基盤を持って人々の健康生活や健康文化を創造することに寄与する、次世代の高度実践看護者を養成する高等教育を担う人材を養成する。

#### ○ 看護学研究科共同災害看護学専攻（博士課程）

災害看護に関する多くの課題に的確に対応し解決できる高度な実践能力を兼ね備え、学際的国際的指導力を発揮するグローバルリーダーを養成する。

- (1) 人間の安全保障を理念として、いかなる災害状況でも「その人らしく健康に生きる」ことを支援することができる人材を養成する。
- (2) 災害サイクル諸局面において「健康に生きるための政策提案」に取り組むことができる人材を養成する。
- (3) グローバルな視点から安全安心社会の実現に向けて、産官学との連携を築き、制度やシステムを変革できる人材を養成する。

(4) 学際的な視点、国際的な視点から災害看護学を構築し、災害看護学研究開発できる人材を養成する。

○ 人間生活科学研究科（博士前期課程）

地域に生きる人々の生活の文化的発展と健康で快適な生活環境の実現を目指し、栄養・生活学、社会福祉学、文化の各学体系を基盤に、複合的に人間生活を教育・研究することにより、総合的な視野に立って、地域社会の生活課題を解決・調整する高度専門職業人を養成する。

○ 人間生活科学研究科（博士後期課程）

地域に生きる人々の生活の文化的発展と健康で快適な生活環境の実現を目指し、栄養・生活学、社会福祉学の各学体系を基盤に、複合的に人間生活を教育・研究することにより、総合的な視野に立って、地域社会の生活課題を解決・調整する高度専門職業人ならびに高等教育を担う教育研究者を養成する。

## 2 教育科目及び受講者の状況

## 【学 部】

## (1) 共通教育科目 (平成27年度)

## リテラシー科目

## ○文化学部 文化学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠ A	未開講	英語コミュニケーションⅢ A	未開講
英語コミュニケーションⅠ B	未開講	英語コミュニケーションⅢ B	未開講
英語コミュニケーションⅠ C	236	英語コミュニケーションⅢ C	34
英語コミュニケーションⅠ D	241	英語コミュニケーションⅢ D	43
英語コミュニケーションⅡ A	未開講	情報と社会	未開講
英語コミュニケーションⅡ B	未開講	コンピューターリテラシー	170
英語コミュニケーションⅡ C	47	情報処理概論	121
英語コミュニケーションⅡ D	78	情報科学実習	未開講

## ○看護学部 看護学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠ A	未開講	英語コミュニケーションⅢ A	未開講
英語コミュニケーションⅠ B	未開講	英語コミュニケーションⅢ B	未開講
英語コミュニケーションⅠ C	161	英語コミュニケーションⅢ C	23
英語コミュニケーションⅠ D	139	英語コミュニケーションⅢ D	未開講
英語コミュニケーションⅡ A	未開講	情報と社会	未開講
英語コミュニケーションⅡ B	未開講	コンピューターリテラシー	79
英語コミュニケーションⅡ C	31	情報処理概論	38
英語コミュニケーションⅡ D	8	情報科学実習	未開講

## ○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠ A	未開講	英語コミュニケーションⅢ A	未開講
英語コミュニケーションⅠ B	未開講	英語コミュニケーションⅢ B	未開講
英語コミュニケーションⅠ C	147	英語コミュニケーションⅢ C	未開講
英語コミュニケーションⅠ D	144	英語コミュニケーションⅢ D	未開講
英語コミュニケーションⅡ A	未開講	情報と社会	未開講
英語コミュニケーションⅡ B	未開講	コンピューターリテラシー	72
英語コミュニケーションⅡ C	1	情報処理概論	未開講
英語コミュニケーションⅡ D	1	情報科学実習	未開講

## ○健康栄養学部 健康栄養学科

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
英語コミュニケーションⅠ A	未開講	英語コミュニケーションⅢ A	未開講
英語コミュニケーションⅠ B	未開講	英語コミュニケーションⅢ B	未開講
英語コミュニケーションⅠ C	81	英語コミュニケーションⅢ C	6
英語コミュニケーションⅠ D	83	英語コミュニケーションⅢ D	1
英語コミュニケーションⅡ A	未開講	情報と社会	未開講
英語コミュニケーションⅡ B	未開講	コンピューターリテラシー	43
英語コミュニケーションⅡ C	5	情報処理概論	25
英語コミュニケーションⅡ D	2	情報科学実習	未開講

## 教養基礎科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
科学と人間	4	法学	8
基礎化学	23	政治学	5
基礎生物学	89	経済学	未開講
健康栄養学	2	倫理学	106
物理と自然法則	2	哲学	59
地球の科学	未開講	文学	7
数学入門	16	基礎ジェンダー学	139
基礎統計学	2	心の科学(心理学)	61
社会調査基礎論	未開講		
日本国憲法	93		
日本国憲法(夜間開講)	未開講		

## 課題別教養科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
現代社会論	41	消費者保護と人権	未開講
現代科学文化論	未開講	社会保障と生活	7
日本現代史	9	サステナビリティ論	未開講
住居環境論	35	地域とグローバリゼーション	未開講
環境衛生	4	芸術論I	未開講
資源とエネルギー	40	芸術論II	15
自然災害と防災の科学	78	家族関係論	71
住まいと健康と安全	22	対人関係論	22
現代人権論	1		
ジェンダーとキャリア	48		
司法制度と人権	未開講		
労働と人権	未開講		

## 健康・スポーツ科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
健康スポーツ科学I	172	健康とヘルスプロモーション	未開講
健康スポーツ科学II	164	栄養と疾患	未開講

## 域学共生科目

(単位：人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
地域学概論	198	専門職連携論	未開講
土佐の歴史と文化	未開講	チーム形成論	30
土佐の経済とまちづくり	未開講	地域学実習I	198
土佐の自然と暮らし	56		
土佐の食と健康	21		

## (2) 専門教育科目 (平成26年度)

## ○文化学部 文化学科 (旧カリキュラム)

(その1)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
文 化 基 礎 科 目 群	文化学入門	2	科 基 文 目 群 礎 化	フィールドワークV	未開講
	文化哲学	未開講		NPO論	112
	基礎演習Ⅰ	7	専 修 文 化 科 目 群	日本文学入門	未開講
	基礎演習Ⅱ	未開講		英米文学入門	8
	基礎演習Ⅲ	未開講		日本文学史	38
	基礎演習Ⅳ	未開講		中国文学史	未開講
	基礎演習Ⅴ	未開講		イギリス文学史	29
	基礎演習Ⅵ	未開講		アメリカ文学史	未開講
	基礎演習Ⅶ	未開講		比較文学	27
	基礎演習Ⅷ	未開講		文学批評理論	未開講
	基礎演習Ⅸ	未開講		日本文学特論	26
	基礎演習Ⅹ	未開講		日本近世文学特論	未開講
	基礎演習ⅩⅠ	未開講		日本近代文学特論	79
	基礎演習ⅩⅡ	未開講		日本古典文学制度講義	未開講
	基礎演習ⅩⅢ	未開講		日本近現代詩歌論	59
	土佐地域文化研究(方言)	未開講		中国古典文学論	未開講
	土佐地域文化研究(祭り)	未開講		日本神話講義	80
	土佐地域文化研究(スポーツ)	未開講		物語文学講読ⅠA	未開講
	土佐地域文化研究(民俗)	未開講		物語文学講読ⅠB	44
	土佐地域文化研究(文学)	51		物語文学講読ⅡA	未開講
	土佐地域文化研究(地域学)	未開講		物語文学講読ⅡB	35
	中国語初級Ⅰ	未開講		日本文学講読A	未開講
	中国語初級Ⅱ	未開講		日本文学講読B	未開講
	中国語中級Ⅰ	49		日本近世文学講読ⅠA	未開講
	中国語中級Ⅱ	48		日本近世文学講読ⅠB	未開講
	ドイツ語初級Ⅰ	未開講		日本近世文学講読ⅡA	未開講
	ドイツ語初級Ⅱ	未開講		日本近世文学講読ⅡB	未開講
	ドイツ語中級Ⅰ	16		日本近代文学講読A	未開講
	ドイツ語中級Ⅱ	16		日本近代文学講読B	未開講
	フランス語初級Ⅰ	未開講		日本現代文学講読A	未開講
	フランス語初級Ⅱ	未開講		日本現代文学講読B	41
	フランス語中級Ⅰ	26		中国古典文学講読ⅠA	未開講
	フランス語中級Ⅱ	29	中国古典文学講読ⅠB	36	
情報処理演習	19	中国古典文学講読ⅡA	未開講		
プレゼンテーション論	未開講	中国古典文学講読ⅡB	32		
フィールドワークⅠ	未開講	イギリス文学講読ⅠA	未開講		
フィールドワークⅡ	4	イギリス文学講読ⅠB	21		
フィールドワークⅢ	19	イギリス文学講読ⅡA	未開講		
フィールドワークⅣ	未開講	イギリス文学講読ⅡB	15		

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数
専 修 文 化 科 専 修 目 群	アメリカ文学講読A	未開講	専 修 文 化 科 専 修 目 群	日本文化論演習A	1
	アメリカ文学講読B	24		民俗学	未開講
	日本語文章構成法	80		日本史	未開講
	平安朝文学演習A	39		日本思想史	10
	平安朝文学演習B	未開講		書道	18
	平安朝文学演習C	未開講		日本文化史	未開講
	日本文学演習A	未開講		考古学	未開講
	日本文学演習B	未開講		中国文化論	33
	日本文学演習C	未開講		アジア思想史	未開講
	日本文学演習A	1		現代アジア文化論	30
	日本近世文学演習A	未開講		英米文化概論	未開講
	日本近世文学演習B	未開講		英米文化史 I	28
	日本近世文学演習C	未開講		英米文化史 II	未開講
	日本近現代文学演習A	72		西洋史	106
	日本近現代文学演習B	未開講		比較宗教学	131
	日本近現代文学演習C	未開講		近現代文化論	未開講
	日本近現代文学演習A	1		現代社会論	52
	日本近現代文学演習B	1		現代社会論講読 I A	未開講
	中国古典文学演習A	26		現代社会論講読 I B	23
	中国古典文学演習B	未開講		現代社会論講読 II A	未開講
	中国古典文学演習C	未開講		現代社会論講読 II B	22
	イギリス文学演習A	未開講		現代社会論演習A	16
	イギリス文学演習B	未開講		現代社会論演習B	未開講
	イギリス文学演習C	未開講		現代社会論演習C	未開講
	アメリカ文学演習A	8		現代社会論演習 I A	2
	アメリカ文学演習B	未開講		現代社会論演習 I B	2
	アメリカ文学演習C	未開講		地域文化論 I	未開講
	アメリカ文学演習A	2		地域文化論 II	34
	アメリカ文学演習B	2		地域文化論 III	未開講
	書評 I	未開講		地域文化論 IV	65
	書評 II	未開講		地域文化論講読 I A	未開講
	書評 III	未開講		地域文化論講読 I B	未開講
	書評 IV	未開講		地域文化論講読 II A	未開講
日本文化概論	未開講	地域文化論講読 II B	16		
日本文化論講読 I A	未開講	地域文化論講読 III A	未開講		
日本文化論講読 I B	16	地域文化論講読 III B	25		
日本文化論講読 II A	未開講	地域文化論演習 I A	38		
日本文化論講読 II B	5	地域文化論演習 I B	未開講		
日本文化論演習A	16	地域文化論演習 I C	未開講		
日本文化論演習B	未開講	地域文化論演習 II A	22		
日本文化論演習C	未開講	地域文化論演習 II B	未開講		

(その3)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
専 修 科 目 群	文 化 創 造 専 修 目 群	地域文化論演習ⅡC	未開講	専 修 科 目 群	日本語コミュニケーションⅢ	未開講
		ジェンダー論	65		中国語コミュニケーションⅠ	12
		ジェンダー論講読A	未開講		中国語コミュニケーションⅡ	10
		ジェンダー論講読B	未開講		中級英語リスニング	18
		ジェンダー論演習A	未開講		上級英語リスニング	8
		ジェンダー論演習B	未開講		中級英語スピーキング	18
		ジェンダー論演習C	未開講		上級英語スピーキング	18
		観光文化論	未開講		中級英語アカデミックライティング	15
		観光文化論講読A	未開講		上級英語アカデミックライティング	16
		観光文化論講読B	12		英語文法・英作文Ⅰ	未開講
		観光と自然環境	未開講		英語文法・英作文Ⅱ	未開講
		景観文化論	54		英語音声学	未開講
		住文化論	63		TOEICⅠ	未開講
		防災文化論	未開講		TOEICⅡ	未開講
		文化人類学	未開講		TOEFLⅠ	12
		文化人類学講読A	未開講		TOEFLⅡ	3
		文化人類学講読B	6		言語文化論	未開講
		文化人類学演習A	12		英語言語文化論講読ⅠA	未開講
		文化人類学演習B	未開講		英語言語文化論講読ⅠB	23
		文化人類学演習C	未開講		英語言語文化論講読ⅡA	未開講
		文化政策学Ⅰ	未開講		英語言語文化論講読ⅡB	未開講
		文化政策学Ⅱ	39		英語言語文化論講読ⅢA	未開講
		まちづくり政策論	43		英語言語文化論講読ⅢB	未開講
		まちづくり政策論講読ⅠA	未開講		英語言語文化論講読ⅣA	未開講
		まちづくり政策論講読ⅠB	40		英語言語文化論講読ⅣB	6
		まちづくり政策論講読ⅡA	未開講		英語言語文化論演習ⅠA	28
		まちづくり政策論講読ⅡB	27		英語言語文化論演習ⅠB	未開講
		まちづくり政策論演習A	36		英語言語文化論演習ⅠC	未開講
		まちづくり政策論演習B	未開講		英語言語文化論演習ⅡA	40
		まちづくり政策論演習C	未開講		英語言語文化論演習ⅡB	未開講
		公共哲学	未開講		英語言語文化論演習ⅡC	未開講
		哲学講読ⅠA	未開講		英語言語文化論演習ⅢA	未開講
		哲学講読ⅠB	16		英語言語文化論演習ⅢB	未開講
哲学講読ⅡA	未開講	英語言語文化論演習ⅢC	未開講			
哲学講読ⅡB	未開講	英語言語文化論演習ⅡA	1			
哲学演習A	20	英語言語文化論演習ⅡB	1			
哲学演習B	未開講	対照言語学	15			
哲学演習C	未開講	日本語学	未開講			
現代思想	未開講	日本語史	14			
日本語コミュニケーションⅠ	未開講	日本語音声学・音韻論	未開講			
日本語コミュニケーションⅡ	未開講	日本語言語文化論講読ⅠA	未開講			

(その4)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数		
専 修 科 目 群	言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 専 攻	日本語言語文化論講読ⅠB	78	専 修 科 目 群	言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 専 攻	国際日本学Ⅲ	1
		日本語言語文化論講読ⅡA	未開講			国際日本学Ⅳ	5
		日本語言語文化論講読ⅡB	66			国際日本学Ⅴ	13
		日本語言語文化論講読ⅢA	未開講			国際日本学Ⅵ	3
		日本語言語文化論講読ⅢB	21			比較日本学Ⅰ	10
		日本語言語文化論講読ⅣA	未開講			比較日本学Ⅱ	未開講
		日本語言語文化論講読ⅣB	8			比較日本学Ⅲ	4
		日本語言語文化論演習ⅠA	30			国際日本学フィールドワーク	未開講
		日本語言語文化論演習ⅠB	未開講			比較文化論	29
		日本語言語文化論演習ⅠC	未開講			比較文化論講読A	未開講
		日本語言語文化論演習ⅡA	20			比較文化論講読B	未開講
		日本語言語文化論演習ⅡB	未開講			比較文化論演習A	44
		日本語言語文化論演習ⅡC	未開講			比較文化論演習B	未開講
		日本語教育学Ⅰ	48			比較文化論演習C	未開講
	日本語教育学Ⅱ	25	比較文化論演習ⅠA	2			
	日本語教育実践研究Ⅰ	10	そ の 他	自主研修	5		
	日本語教育実践研究Ⅱ	5		キャリア形成セミナー	113		
	異文化コミュニケーション論	18		企業実習	101		
	国際日本学Ⅰ	13		卒業研究	186		
	国際日本学Ⅱ	7					

## ○文化学部 文化学科(新カリキュラム)

(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
文化学部 共通科目	リテラシー科目	基礎演習	169	英語学領域	英語ライティングⅡ	未開講	
		中国語基礎Ⅰ	72		英語音声学	53	
		中国語基礎Ⅱ	70		英語スピーキングⅠ	未開講	
		ドイツ語基礎Ⅰ	22		英語スピーキングⅡ	未開講	
		ドイツ語基礎Ⅱ	24		英語学専門演習Ⅰ	未開講	
		フランス語基礎Ⅰ	57		英語学専門演習Ⅱ	未開講	
		フランス語基礎Ⅱ	56		国際文化領域	英文化・文学史	未開講
		日本語Ⅰ	5			英文化・文学論	未開講
		日本語Ⅱ	5			米文化・文学史	未開講
		情報処理演習	128			米文化・文学論	未開講
		文献調査論	149			国際日本学Ⅰ	未開講
		基礎読書法	37			国際日本学Ⅱ	未開講
		エッセンシャル科目	文化哲学			182	比較日本学Ⅰ
	文化人類学		186	比較日本学Ⅱ		未開講	
	文化と権利		93	国際関係論		未開講	
	文化と裁判		未開講	国際開発論		未開講	
	公共哲学		未開講	国際文化専門演習Ⅰ		未開講	
	民俗学		未開講	国際文化専門演習Ⅱ		未開講	
	文化と経済		未開講	日本語学領域		日本語史	未開講
	日本文学概論		169		日本語音声学・音韻論	125	
	言語学概論		158		日本語学講読	未開講	
	日本語学概論		213		日本語文章構成論	未開講	
	グローバルスタディー		127		国語教育学講読Ⅰ	36	
	異文化コミュニケーション		31		国語教育学講読Ⅱ	未開講	
	社会調査論		未開講		日本語教育学概論	未開講	
	域学共生フィールドワーク		未開講		日本語教育教材論	未開講	
	文化学課題研究ゼミナールⅠ		未開講		日本語学専門演習Ⅰ	未開講	
	文化学課題研究ゼミナールⅡ		未開講		日本語学専門演習Ⅱ	未開講	
	文化学課題研究ゼミナールⅢ	未開講	日本文学領域		基礎古典	59	
文化学課題研究ゼミナールⅣ	未開講	日本文学史(古典)			未開講		
形成科目	キャリアデザイン論	未開講			日本文学史(近代)	未開講	
	キャリア形成論	未開講		古典文学講読(散文)Ⅰ	未開講		
	企業実習	未開講		古典文学講読(散文)Ⅱ	未開講		
文化学部 専門科目	言語文化系 英語学領域	英語学概論		42	古典文学講読(韻文)Ⅰ	未開講	
		比較言語研究		未開講	古典文学講読(韻文)Ⅱ	未開講	
		対照言語学		未開講	近代文学講読	116	
		言語教育実践論Ⅰ		未開講	現代文学講読	未開講	
		言語教育実践論Ⅱ		未開講	中国文学史	未開講	
		英語文法論		58	中国文学講読(散文)	未開講	
		英語ライティングⅠ		未開講	中国文学講読(韻文)	未開講	

(その2)

(単位:人)

授業科目				受講者数	授業科目				受講者数
文 化 学 部 専 門 科 目	言語文化系	日本文学領域	日本文学専門演習Ⅰ	未開講	文化学部専門科目	地域文化創造系	観光まちづくり領域	観光学総論	56
			日本文学専門演習Ⅱ	未開講				観光まちづくり論Ⅰ	未開講
			書道	未開講				観光まちづくり論Ⅱ	未開講
	地域文化領域	地域文化論	6	観光産業論				未開講	
		日本思想史	未開講	観光企画論				未開講	
		日本文化論	94	観光まちづくりフィールドスタディⅠ				未開講	
		土佐地域文化資源論(歴史)	57	観光まちづくりフィールドスタディⅡ				未開講	
		土佐地域文化資源論(方言)	未開講	観光産業専門演習				未開講	
		文化政策論	未開講	観光企画専門演習				未開講	
		男女共同参画社会論	未開講	現代法文化領域			文化と統治システム	未開講	
		地域防災論	未開講				行政と法文化	未開講	
		住文化論	未開講				現代法思想論	未開講	
		地域文化専門演習Ⅰ	未開講				情報化社会と法文化	未開講	
		地域文化専門演習Ⅱ	未開講				地域社会と法文化	未開講	
		地域づくり領域	地域づくり論				4	生命倫理と法	未開講
			地域産業論		未開講	平和構築論	未開講		
			地域分析論		未開講	現代法文化専門演習Ⅰ	未開講		
			地方自治論		未開講	現代法文化専門演習Ⅱ	未開講		
			NPO論	未開講	生活法文化領域	生活と法文化	38		
			地域づくりフィールドスタディⅠ	未開講		文化と人権	4		
			地域づくりフィールドスタディⅡ	未開講		災害と法	未開講		
	地域づくり専門演習Ⅰ		未開講	ワーク・ライフ・バランスと法		未開講			
	地域づくり専門演習Ⅱ		未開講	労働契約と法文化		未開講			
	観光文化領域	観光文化論Ⅰ	84	社会保障と法文化		未開講			
		観光文化論Ⅱ	未開講	家族関係と法文化		未開講			
		景観文化論	未開講	生活法文化専門演習Ⅰ		未開講			
		観光と自然環境Ⅰ	未開講	生活法文化専門演習Ⅱ		未開講			
観光と自然環境Ⅱ		未開講							
観光文化フィールドスタディⅠ		未開講							
観光文化フィールドスタディⅡ		未開講							
観光フィールド専門演習Ⅰ		未開講							
観光フィールド専門演習Ⅱ		未開講							

○看護学部 看護学科  
(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
専 門 基 礎 科 目	医学の世界	83	看護 援助 基 礎 科 目	生活援助論Ⅰ	83		
	人体の構造Ⅰ	83		生活援助論Ⅱ	83		
	人体の構造Ⅱ	83		生活援助論Ⅲ	83		
	人体の機能Ⅰ	83		看護過程論	82		
	人体の機能Ⅱ	86		援助関係論	83		
	人体のしくみの乱れⅠ	95		フィジカルアセスメントⅠ	83		
	人体のしくみの乱れⅡ	83		フィジカルアセスメントⅡ	84		
	心のしくみ	83		治療援助論Ⅰ	83		
	病態と治療Ⅰ	82		治療援助論Ⅱ	82		
	病態と治療Ⅱ	82		症状と看護	90		
	診断学	87		看護援助の動向と課題	7		
	微生物学	82		ふれあい看護実習	83		
	栄養学	83		看護基盤実習	82		
	生化学	84		看護 管理 学	看護システム論	81	
	薬理学	83	看護サービス論		86		
	治療学総論	83	看護教育論		未開講		
	小児と疾患	79	看護管理の動向と課題		1		
	母性学	82	チーム医療実習		81		
	保健統計学	83	看護管理実習		86		
	疫学	80	急性 期 看護 学		急性期看護論	82	
	健康管理論	80			急性期看護援助論	80	
	地域保健政策	86			回復期看護援助論	82	
	生命の科学と倫理	59			急性期看護の動向と課題	4	
	医療史	12		急性期看護実習	81		
	目	社会保障と看護	23	慢性 期 看護 学	慢性期看護論	82	
		心理学理論と心理的支援	25		慢性期看護援助論	80	
		行動科学	8		終末期看護援助論	80	
保健行動論		20	慢性期看護の動向と課題		未開講		
人間工学		4	慢性期看護実習		81		
看護 基 礎 科 目		公衆衛生学	82	老人 看護 学	老人看護学総論	83	
		在宅医療	3		老人の健康と看護	81	
		助産学	19		老人看護援助論	82	
		助産診断論	19		老人看護の動向と課題	未開講	
		看護 基 礎 科 目	基礎看護学	看護学総論	83	精神 看護 学	精神看護学総論
	健康と看護			83	精神の健康と看護		81
	環境と看護			83	精神看護援助論		80
	人間と看護			83	精神看護の動向と課題		2
	看護研究方法論			81	精神看護実習		81
	看護哲学と倫理			84	小児 看護 学		小児看護学総論
生活と看護	83			小児の健康と看護			80

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目	受講者数		
看護 臨 床 科 目	小児看護学	小児看護援助論	80	総 合 科 目	総合看護実習	未開講
		小児看護の動向と課題	8		看護実践能力開発実習	86
		小児看護実習	81		バイオロジカルナーシング	6
	母性看護学	母性看護学総論	81		治療と看護	6
		母性看護対象論	82		災害と看護Ⅰ	34
		母性看護援助論	80		災害と看護Ⅱ	14
		母性看護の動向と課題	未開講		看護と文化Ⅰ	7
		母性看護実習	81		看護と文化Ⅱ	3
	助産看護学	助産看護学総論	8		グローバルヘルス	6
		助産看護診断論	8		看護学の動向と課題	9
		助産技術論Ⅰ	8		看護セミナーⅠ	46
		助産技術論Ⅱ	7		看護セミナーⅡ	29
		助産看護援助論	7		看護セミナーⅢ	5
		助産看護管理論	7		看護セミナーⅣ	25
		助産看護の動向と課題	7		看護セミナーⅤ	80
		助産看護実習Ⅰ	7		看護セミナーⅥ	80
	助産看護実習Ⅱ	7	臨床看護論Ⅰ		32	
	看護 臨 床 科 目	在宅看護学総論	81		臨床看護論Ⅱ	8
在宅看護対象論		80	臨床看護論Ⅲ	21		
在宅看護援助論		85	臨床看護論Ⅳ	2		
在宅看護リエゾン論		2	臨床看護論Ⅴ	20		
在宅看護の動向と課題		5	臨床看護論Ⅵ	12		
在宅看護実習		86	母性・助産看護実践論	7		
地域看護学総論		82	精神看護実践論	未開講		
地域の健康と看護		80	急性期看護実践論	7		
地域看護援助論		80	慢性期看護実践論	未開講		
地域看護の動向と課題		9	小児看護実践論	未開講		
地域看護実習		73	地域看護実践論	2		
学校保健		12	老人看護実践論	未開講		
養護概説		13	臨床看護実践論	未開講		
総合科目	看護研究	172	医学と看護の統合	81		
	看護と政策	86	最新実践看護講座Ⅰ			
	がん看護論	86	最新実践看護講座Ⅱ			

## ○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
基 本 科 目	福祉対象入門	72	相 談 援 助 基 礎 科 目	相談援助の理論と方法Ⅱ	95
	福祉援助入門	73		相談援助の理論と方法Ⅲ	94
	社会福祉入門演習	72		相談援助と理論と方法Ⅳ	94
	社会福祉基礎演習	72		精神保健福祉援助技術総論	30
	心理学理論と心理的支援	94		精神保健福祉援助技術各論	28
	社会理論と社会システム	95		面接技法	93
	現代社会と福祉Ⅰ	73		医療ソーシャルワーク論	24
	現代社会と福祉Ⅱ	74		相 談 援 助 実 践 科 目	相談援助演習Ⅰ
	社会福祉史	未開講	相談援助演習Ⅱ		94
	介護技術	未開講	相談援助演習Ⅲ		未開講
社 会 福 祉 制 度 科 目	社会保障論Ⅰ	72	相談援助演習Ⅳ		未開講
	社会保障論Ⅱ	72	相談援助実習指導		68
	公的扶助論	95	相談援助実習指導Ⅰ		95
	障害者福祉論	73	相談援助実習指導Ⅱ		94
	児童・家庭福祉論	94	相談援助実習指導Ⅲ		未開講
	高齢者福祉論Ⅰ	73	相談援助実習		69
	高齢者福祉論Ⅱ	94	相談援助演習		68
	精神保健福祉論Ⅰ	28	事例研究法		71
	精神保健福祉論Ⅱ	未開講	実践記録法		5
	福祉行財政と福祉計画	71	チームアプローチ	15	
	福祉サービスの組織と経営	70	スーパービジョン	5	
	権利擁護論	未開講	地 域 ・ 国 際 福 祉 科 目	地域福祉論Ⅰ	95
	更生保護制度	71		地域福祉論Ⅱ	94
	保健医療サービス	72		国際福祉論	23
女性福祉論	19	コミュニティソーシャルワーク		26	
医療福祉論	50	福祉NPO論		未開講	
か ら だ と こ こ ろ の 理 解 科 目	人体の構造と機能及び疾病	73		子育て支援論	55
	精神医学Ⅰ	未開講		虐待防止論	58
	精神医学Ⅱ	未開講		社 会 復 婦 支 援 科 目	ケアマネジメント論
	精神保健学Ⅰ	未開講	ケアマネジメント演習		44
	精神保健学Ⅱ	未開講	ケアプラン策定法		5
	発達と老化の理解Ⅰ	19	就労支援サービス		未開講
	発達と老化の理解Ⅱ	未開講	精神科リハビリテーション学		30
	認知症の理解Ⅰ	19	実 精 神 保 健 福 祉 科 目		精神保健福祉援助演習
	認知症の理解Ⅱ	20		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	27
	障害の理解Ⅰ	19		精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	27
	障害の理解Ⅱ	20		精神保健福祉援助実習Ⅰ	27
	こころとからだのしくみⅠ	25		精神保健福祉援助実習Ⅱ	27
こころとからだのしくみⅡ	44	理 介 護 科 目	介護の基本Ⅰ	25	
科 目 基 礎 援 助	相談援助の基盤と専門職		72	介護の基本Ⅱ	19
	相談援助の理論と方法Ⅰ		95	介護の基本Ⅲ	未開講

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数	授 業 科 目		受 講 者 数
介護福祉理解科目	コミュニケーション技術	25	福祉研究 科目	福祉研究演習ⅡG	7
	生活支援技術Ⅰ	25		福祉研究演習ⅡH	7
	生活支援技術Ⅱ	19		福祉研究演習ⅡI	3
	生活支援技術Ⅲ	19		福祉研究演習ⅡJ	2
	生活支援技術Ⅳ	19		福祉研究演習ⅡK	4
	生活支援技術Ⅴ	未開講		福祉研究演習ⅡL	7
	介護過程Ⅰ	25		福祉研究演習ⅡM	3
	介護過程Ⅱ	19		福祉研究演習ⅡN	5
	介護過程Ⅲ	39		福祉研究演習ⅡO	3
	介護過程Ⅳ	未開講		福祉研究演習ⅡP	未開講
介護福祉実践科目	介護総合演習Ⅰ	25		福祉研究演習ⅢA	6
	介護総合演習Ⅱ	20		福祉研究演習ⅢB	6
	介護総合演習Ⅲ	未開講		福祉研究演習ⅢC	6
	介護総合演習Ⅳ	未開講		福祉研究演習ⅢD	4
	介護実習Ⅰ	25		福祉研究演習ⅢE	4
	介護実習Ⅱ	20		福祉研究演習ⅢF	6
	介護実習Ⅲ	0		福祉研究演習ⅢG	7
	医療的ケアⅠ	20		福祉研究演習ⅢH	5
	医療的ケアⅡ	20		福祉研究演習ⅢI	7
福祉研究科目	福祉研究演習ⅠA	7		福祉研究演習ⅢJ	4
	福祉研究演習ⅠB	1		福祉研究演習ⅢK	5
	福祉研究演習ⅠC	7		福祉研究演習ⅢL	7
	福祉研究演習ⅠD	7		福祉研究演習ⅢM	3
	福祉研究演習ⅠE	3		福祉研究演習ⅢN	1
	福祉研究演習ⅠF	5		福祉研究演習ⅢO	未開講
	福祉研究演習ⅠG	7		福祉研究演習ⅢP	未開講
	福祉研究演習ⅠH	7		地域福祉活動ⅠA	1
	福祉研究演習ⅠI	3		地域福祉活動ⅠB	5
	福祉研究演習ⅠJ	2		地域福祉活動ⅠC	3
	福祉研究演習ⅠK	4		地域福祉活動ⅠD	9
	福祉研究演習ⅠL	7	地域福祉活動ⅠE	5	
	福祉研究演習ⅠM	3	地域福祉活動ⅠF	未開講	
	福祉研究演習ⅠN	5	地域福祉活動ⅠG	未開講	
	福祉研究演習ⅠO	3	地域福祉活動ⅠH	未開講	
	福祉研究演習ⅠP	未開講	地域福祉活動ⅠI	未開講	
	福祉研究演習ⅡA	7	地域福祉活動ⅠJ	未開講	
	福祉研究演習ⅡB	1	福祉研究法	未開講	
	福祉研究演習ⅡC	7	特別演習科目	社会福祉特別演習Ⅰ	未開講
	福祉研究演習ⅡD	7		社会福祉特別演習Ⅱ	未開講
福祉研究演習ⅡE	3	社会福祉特別演習Ⅲ		未開講	
福祉研究演習ⅡF	5	社会福祉特別演習Ⅳ		未開講	

(その3)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
科 特 別 演 習 目	社会福祉特別演習Ⅴ	未開講	綜 合 科 目	社会福祉専門演習Ⅱ	未開講
	社会福祉特別演習Ⅵ	未開講		社会福祉専門演習Ⅲ	未開講
	社会福祉特別演習Ⅶ	未開講		社会福祉専門演習Ⅳ	未開講
福 社 士 会	高齢者に対する支援と介護保険制度	未開講			
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	未開講			
綜 合 科 目	福祉研究法入門	74			
	社会調査の基礎	74			
	社会福祉専門演習Ⅰ	未開講			

## ○健康栄養学部 健康栄養学科

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
科 基 目 礎	健康栄養学基礎	43	栄 養 教 育 論	栄養教育論Ⅰ	42
	健康栄養学応用	43		栄養教育論Ⅱ	41
社 会 ・ 環 境 と 健 康	地域健康論	41		栄養教育論Ⅲ	41
	介護論	41		栄養教育論実習Ⅰ	41
	食と介護	41		栄養教育論実習Ⅱ	41
	保健医療福祉論	未開講		学校栄養指導論Ⅰ	6
	地域医療論	未開講		学校栄養指導論Ⅱ	8
	公衆衛生学	41	臨 床 栄 養 学	臨床栄養学Ⅰ	41
	環境衛生学実習	41		臨床栄養学Ⅱ	41
	健康情報論実習	43		臨床栄養学Ⅲ	41
	こころと身体活動	42		臨床実践栄養学	41
	疾 病 の 成 り 立 ち 人 体 の 構 造 と 機 能 及 び	生化学Ⅰ		43	臨床栄養学実習Ⅰ
生化学Ⅱ		41		臨床栄養学実習Ⅱ	41
生化学実験		41	栄 養 学 公 衆	公衆栄養学Ⅰ	42
人体の構造と機能Ⅰ		43		公衆栄養学Ⅱ	42
人体の構造と機能Ⅱ		43		地域公衆栄養学実習	41
臨床医科学		23	管 理 論 給 食 経 営	給食経営管理論	41
疾病論Ⅰ		44		給食計画論	41
疾病論Ⅱ		41		給食経営管理実習Ⅰ	41
運動生理学		41		給食経営管理実習Ⅱ	41
生体科学実験・実習		41	演 習 総 合	管理栄養士総合演習Ⅰ	41
食 べ 物 と 健 康	食品学	43		管理栄養士総合演習Ⅱ	35
	食品学実験	43	臨 地 実 習	給食経営管理臨地実習	41
	食材学	84		臨床栄養学臨地実習Ⅰ	41
	食品の栄養素と機能	41		臨床栄養学臨地実習Ⅱ	41
	食品衛生学	41		地域公衆栄養学臨地実習	41
	食品衛生学実験	41		地域実践栄養学臨地実習	7
	フードシステム学	未開講	関 連 科 目	生活経営学(生活経済学を含む)	未開講
	調理学	43		家族関係論	37
	調理学実習Ⅰ	43		保育学(実習及び家庭看護を含む)	10
	調理学実習Ⅱ	43		衣生活学	4
	調理学実習Ⅲ	40		服飾造形実習Ⅰ	1
	調理科学実験	13		服飾造形実習Ⅱ	4
	栄 養 基 礎	基礎栄養学		49	住居学(製図を含む)
基礎栄養学実験		41		家庭機械・家庭電気	4
応 用 栄 養 学	応用栄養学Ⅰ	1	その他	企業実習	
	応用栄養学Ⅱ	41	課題研究	卒業研究	40
	応用栄養学実習	41			
	ライフステージ栄養学	41			

## (3) 教職に関する専門教育科目 (平成27年度)

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
教職に関する専門教育科目	教師論	85	教職に関する専門教育科目	家庭科教育法Ⅱ	未開講
	教育原理	37		家庭科教育法Ⅲ	2
	発達心理学	42		家庭科教育法Ⅳ	2
	教育心理学	16		道徳教育論	57
	教育社会学	57		特別活動論	42
	人権教育に関する科目	54		教育方法論	51
	教育課程論	36		生徒指導論	59
	国語科教育法Ⅰ	7		教育相談論	64
	国語科教育法Ⅱ	6		教育基礎理論	26
	国語科教育法Ⅲ	8		教育カリキュラム開発論	12
	国語科教育法Ⅳ	9		教育実習Ⅰ	16
	英語科教育法Ⅰ	10		教育実習Ⅱ	16
	英語科教育法Ⅱ	9		養護実習	11
	英語科教育法Ⅲ	6		学校栄養教育実習	7
	英語科教育法Ⅳ	6		教職実践演習(中・高)	16
家庭科教育法Ⅰ	未開講	教職実践演習(養護)	11		
		教職実践演習(栄養)	7		

## 【大学院】(平成27年度)

## ○看護学研究科看護学専攻&lt;博士前期課程&gt;

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
看護 共通 科目	看護理論と実践	11	慢性看護学 領域	慢性看護学実践演習Ⅲ	0	
	看護学基盤論	3		慢性看護学実践演習Ⅳ	0	
	看護研究と実践	11		慢性看護学実践演習Ⅴ	0	
	データ分析方法論	11	クリティカル ケア看護学 領域	クリティカルケア看護論Ⅰ	3	
	疫学研究方法論	3		クリティカルケア看護論Ⅱ	3	
	看護倫理	11		クリティカルケア看護方法論Ⅰ	3	
	臨床倫理	3		クリティカルケア看護方法論Ⅱ	3	
	フィジカルアセスメント特論	11		クリティカルケア看護方法論Ⅲ	3	
	病態生理学	11		クリティカルケア看護方法論Ⅳ	3	
	臨床薬理学	11		クリティカルケア診断治療学Ⅰ	6	
	こころの発達	1		クリティカルケア診断治療学Ⅱ	0	
	看護サービス管理論	11		クリティカルケア看護課題研究	3	
	看護マネジメント論	3		クリティカルケア看護学実践演習Ⅰ	3	
	グローバルヘルス論	0		クリティカルケア看護学実践演習Ⅱ	3	
	看護コンサルテーション論	8		クリティカルケア看護学実践演習Ⅲ	3	
	看護教育論Ⅰ	8		クリティカルケア看護学実践演習Ⅳ	3	
	看護教育論Ⅱ	12		クリティカルケア看護学実践演習Ⅴ	3	
	保健医療政策と経済Ⅰ	13		小児 看護学 領域	小児看護論	1
	保健医療政策と経済Ⅱ	14	小児看護対象論		1	
	最新専門看護実践講座Ⅰ	12	小児看護方法論Ⅰ		1	
最新専門看護実践講座Ⅱ	13	小児看護方法論Ⅱ	4			
看護学の動向と展望	14	小児診断治療学Ⅰ	0			
専攻 領域 科目	がん看護学 領域	がん看護論	3		小児診断治療学Ⅱ	5
		緩和ケア特論	3		小児看護課題研究	4
		がん看護方法論Ⅰ	3		小児看護学実践演習Ⅰ	1
		がん看護方法論Ⅱ	1		小児看護学実践演習Ⅱ	4
		がん看護方法論Ⅲ	1		小児看護学実践演習Ⅲ	4
		がん病態生理学	3	小児看護学実践演習Ⅳ	1	
		がん診断治療学	0	小児看護学実践演習Ⅴ	4	
		がん薬理学	4	精神 看護学 領域	精神看護論	0
		がん看護課題研究	1		精神看護対象論	1
	がん看護学実践演習Ⅰ	3	精神看護方法論Ⅰ		0	
	がん看護学実践演習Ⅱ	1	精神看護方法論Ⅱ		2	
	がん看護学実践演習Ⅲ	1	精神看護展開論Ⅰ		1	
	がん看護学実践演習Ⅳ	1	精神看護展開論Ⅱ		0	
	がん看護学実践演習Ⅴ	1	精神看護展開論Ⅲ		1	
	慢性看護学 領域	慢性看護論	0		精神看護展開論Ⅳ	0
		慢性看護対象論	0		精神診断治療学Ⅰ	0
		慢性期看護方法論Ⅰ	0		精神診断治療学Ⅱ	2
		慢性期看護方法論Ⅱ	0	精神看護課題研究	2	
慢性疾患診断治療学Ⅰ		0	精神看護学実践演習Ⅰ	1		
慢性疾患診断治療学Ⅱ		3	精神看護学実践演習Ⅱ	1		
慢性看護学課題研究		0	精神看護学実践演習Ⅲ	2		
慢性看護学実践演習Ⅰ		0	精神看護学実践演習Ⅳ	2		
慢性看護学実践演習Ⅱ		0	精神看護学実践演習Ⅴ	2		

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数			
領域	家族看護学領域	家族看護論	11	老人看護学領域	老年病診断治療学Ⅱ	0		
		家族看護援助論	11		老人看護課題研究	0		
		家族と病気	1		老人看護学実践演習Ⅰ	0		
		家族療法	0		老人看護学実践演習Ⅱ	0		
		家族ケアの開発	3		老人看護学実践演習Ⅲ	0		
		家族看護学演習	1		老人看護学実践演習Ⅳ	0		
		家族看護課題研究	2		老人看護学実践演習Ⅴ	0		
		家族看護学実践演習Ⅰ	1		看護管理学領域	看護管理論	1	
		家族看護学実践演習Ⅱ	3			システム経営管理論	1	
		家族看護学実践演習Ⅲ	3			看護管理展開論	1	
		家族看護学実践演習Ⅳ	0			看護管理の動向と展望	1	
		看護研究演習Ⅰ(家族看護学研究演習)	0			看護管理課題研究	0	
		家族看護学研究方法	0			看護管理学実践演習Ⅰ	0	
		地域看護学領域	地域看護論			0	看護管理学実践演習Ⅱ	0
			地域ケアシステム論			0	看護管理学実践演習Ⅲ	0
			地域看護展開論Ⅰ			0	看護研究演習Ⅲ(看護管理学研究演習)	0
	地域看護展開論Ⅱ		0	看護管理学研究方法		0		
	看護研究演習Ⅱ(地域看護学研究演習)		0	臨床看護学領域	精神看護ケア研究	0		
	地域看護課題研究		0		老人看護ケア研究	1		
	地域看護学実践演習Ⅰ		0		がん看護ケア研究	0		
	地域看護学実践演習Ⅱ		0		小児看護ケア研究	1		
	地域看護学実践演習Ⅲ	0	慢性期看護ケア研究		1			
	地域看護学実践演習Ⅳ	0	クリティカルケア研究		1			
	在宅看護学領域	在宅看護論	2		臨床看護管理研究	1		
		在宅看護方法論Ⅰ	3		母性・助産看護ケア研究	0		
		在宅看護方法論Ⅱ	5		臨床看護学専門演習	1		
		在宅看護方法論Ⅲ	0		臨床看護学研究方法Ⅰ	2		
		在宅ケアシステム論	0		臨床看護学研究方法Ⅱ	2		
		在宅看護展開論Ⅰ	2		地域保健学領域	地域ケア研究	2	
		在宅看護展開論Ⅱ	2			学校保健研究	1	
		在宅療養診断治療学Ⅰ	0			家族ケア研究	3	
		在宅療養診断治療学Ⅱ	5	在宅ケア研究		3		
		在宅看護課題研究	0	保健学研究		2		
		在宅看護学実践演習Ⅰ	2	地域保健学専門演習		2		
		在宅看護学実践演習Ⅱ	2	地域看護学研究方法Ⅰ		1		
		在宅看護学実践演習Ⅲ	0	地域看護学研究方法Ⅱ		1		
		在宅看護学実践演習Ⅳ	0					
	在宅看護学実践演習Ⅴ	0						
	老人看護学領域	老人看護論	0					
		老人看護対象論	0					
		老人看護方法論	0					
		老人ケアシステム論	0					
老人看護展開論Ⅰ		0						
老人看護展開論Ⅱ		0						
老年病診断治療学Ⅰ		0						

## ○看護学研究科看護学専攻&lt;博士後期課程&gt;

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
専攻 共通 科目	看護倫理学	4	専攻 専門 科目	精神看護学Ⅰ	0
	看護学研究方法Ⅰ	3		精神看護学Ⅱ	0
	看護学研究方法Ⅱ	3		家族看護学Ⅰ	0
	看護倫理学	3		家族看護学Ⅱ	0
	解釈的看護学	3		地域看護学Ⅰ	0
	イノベーション看護学	3		地域看護学Ⅱ	0
	国際看護学	3		学校保健学	0
	医学研究方法論	0		看護病態生理学Ⅰ	0
専攻 専門 科目	小児看護学Ⅰ	0		看護病態生理学Ⅱ	0
	小児看護学Ⅱ	0		看護経営管理学Ⅰ	0
	成人看護学	0		看護経営管理学Ⅱ	0
	老人看護学Ⅰ	0		研究 指 導 科目	看護学特別研究Ⅰ
	老人看護学Ⅱ	0	看護学特別研究Ⅱ		7
	がん看護学Ⅰ	0	看護学特別研究Ⅲ		4
	がん看護学Ⅱ	0			

## ○看護学研究科共同災害看護学専攻&lt;博士課程&gt;

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
看護学の学問基盤に関する科目群	看護研究方法	10 (2)	災害看護学に 関する科目群	Program writing (Program Proposal writing skill)	0	
	倫理看護学Ⅰ	10 (2)		災害看護特論	10 (2)	
	倫理看護学Ⅱ	0		災害看護活動論Ⅰ	10 (2)	
	看護倫理	8 (2)		災害看護活動論Ⅱ	10 (2)	
	看護情報統計学	3		災害看護活動論Ⅲ	0	
	保健学的・疫学的研究法	8 (2)		災害看護グローバルコーディネーション論	0	
	看護研究方法論Ⅰ (国際比較研究)	3		災害国際活動論	0	
	看護研究方法論Ⅱ (エスノグラフィー)	3 (1)		災害看護管理・指揮論	0	
	看護研究法論Ⅲ (ケーススタディ・アクションリサーチ)	0		災害看護倫理	0	
	看護研究方法論Ⅳ (グラウンデッドセオリー)	6 (1)		災害看護倫理構築	0	
	看護研究方法論Ⅴ (現象学的研究方法)	4 (1)		災害看護学演習	災害看護活動論演習Ⅰ	10 (2)
	看護研究方法論Ⅵ (介入研究・尺度開発含)	4			災害看護活動論演習Ⅱ	10 (2)
	災害グローバルリーダーに 必要な学際的な科目群	危機管理論			6 (2)	災害時専門職連携演習(災害IP演習)
環境防災学		5 (1)	災害看護グローバルリーダー演習		7	
グローバルヘルスと政策		5 (2)	インディペンデントスタディ(演習)A		2 (2)	
専門職連携実践論		6 (1)	インディペンデントスタディ(演習)B	2		
災害医療学		9 (1)	インディペンデントスタディ(演習)C	2		
災害情報学		2	インディペンデントスタディ(演習)D	2		
災害心理学		7 (1)	インディペンデントスタディ(演習)E	2		
災害と文化		3	災害看護学実習	災害看護学実習Ⅰ	11 (2)	
災害社会		3 (2)		災害看護学実習Ⅱ	0	
災害福祉		6 (2)		インディペンデントスタディ(実習)A	0	
Professional writing		7 (2)		インディペンデントスタディ(実習)B	0	
Proposal writing (Research proposal writing skill)		8		インディペンデントスタディ(実習)C	0	
授業科目		災害看護学に 関する研究 支		実践課題レポート	11 (2)	
	災害看護研究デベロップメント			0		
	博士論文指導			0		

( )内は本学学生数

## ○人間生活学研究科人間生活学専攻&lt;博士前期課程&gt;

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
領域専門基礎	研究と倫理	12	社会福祉学領域	福祉行財政論	10		
	研究方法論Ⅰ	4		福祉専門基礎	地域福祉論	未開講	
	研究方法論Ⅱ	10		地域福祉ソーシャルワーク演習	7		
	研究方法論Ⅲ	10		国際福祉論	未開講		
	データ解析論	6		国際福祉演習	7		
	ジェンダー論	8		介護高齢者福祉	介護福祉論	未開講	
	住環境論	未開講		介護福祉演習	5		
	環境解析論	4		高齢者福祉論	未開講		
	生活環境論	未開講		障害者福祉	障害者福祉論	9	
	教育学特論	未開講		精神保健福祉論	未開講		
栄養・生活学領域	食物科学	食品科学論Ⅰ	未開講	精神科ソーシャルワーク論	7		
		食品科学論Ⅱ	3	庭福祉・児童福祉	児童福祉論	8	
		食物科学論	未開講	児童福祉演習	未開講		
		食物科学実践演習	4	文化領域	人間総合文化	地域文化論Ⅰ	未開講
		環境生態論	未開講		地域文化論Ⅱ(新)	3	
	人間栄養学	人間栄養論Ⅰ	未開講		地域文化論Ⅱ(旧)	-	
		人間栄養論Ⅱ	未開講		地域文化論Ⅲ	9	
		健康動態論	2		日本文化	日本文化論Ⅰ	5
		栄養・生活統計論	1	日本文化論Ⅱ		未開講	
		栄養疫学論	未開講	日本文化論Ⅲ		1	
生活学	栄養・生活特論Ⅰ	2	中国文化論	未開講			
栄養・生活特論Ⅱ	未開講	英語文化	英語文化論Ⅰ	未開講			
社会福祉学領域	福祉専門基礎		社会福祉原論Ⅰ	未開講	英語文化論Ⅱ	2	
			社会福祉原論Ⅱ	10	英語文化論Ⅲ	未開講	
			ソーシャルワーク論	13	国際日本学	未開講	
		社会保障論	未開講	課題研究演習	課題研究演習	33	

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
食物科学	食品科学論Ⅰ	未開講	英語・国際文化研究	英語学特論Ⅰ	0
	食品科学論Ⅱ	未開講		英語学特論Ⅱ	0
	食物科学論	未開講		英語教育学特論Ⅰ	0
	食物科学実践演習	未開講		英語教育学特論Ⅱ	0
	環境生態論	未開講		英文学特論Ⅰ	0
人間栄養学	人間栄養論Ⅰ	未開講		英文学特論Ⅱ	0
	人間栄養論Ⅱ	未開講		米文学特論Ⅰ	0
	食生活論Ⅰ	未開講		米文学特論Ⅱ	0
	食生活論Ⅱ	未開講		国際日本学特論	0
	食生活論演習	未開講		英語言語文化論演習Ⅰ	0
	健康動態論	未開講	英語言語文化論演習Ⅱ	0	
	栄養・生活統計論	未開講	課題研究演習	文化課題研究演習	1
生活・栄養	栄養・生活特論Ⅰ	未開講			
	栄養・生活特論Ⅱ	未開講			
課題研究演習	栄養・生活課題研究演習	未開講			

## ○人間生活学研究科人間生活学専攻&lt;博士後期課程&gt;

(単位:人)

		授 業 科 目		授 業 科 目		
		受講者数		受講者数		
研 究 支 援 科 目	専 攻 共 通 科 目	居住文化論	0	研 究 指 導 科 目	栄養・生活学特別研究Ⅰ	1
		表象・メディア論	0		栄養・生活学特別研究Ⅱ	1
		言語・コミュニケーション論	0		栄養・生活学特別研究Ⅲ	5
	専 攻 専 門 科 目	地球環境解析学	0		社会福祉学特別研究Ⅰ	1
		環境生態学	1		社会福祉学特別研究Ⅱ	2
		居住環境学	0		社会福祉学特別研究Ⅲ	2
		人間栄養学	0			
		食品機能学	3			
		健康動態学	0			
		介護福祉学	0			
		障害者福祉学	2			
		児童・家族福祉学	3			
		地域福祉学	0			
		国際福祉政策学	0			
		社会福祉計画論	0			

※「未開講」・・・隔年開講などにより年度当初から未開講科目であったもの

※「0」・・・年度当初開講予定科目で、院生がいないなどの理由で開講されなかったもの

### 3 教員免許及び国家資格取得の状況

#### (1) 教員免許申請状況（平成28年3月31日現在）

(単位：人)

学 部	学 科	種 類	教 科	申請者数
文 化 学 部	文 化 学 科	中一種 高一種	国語	8
		高一種	国語	0
		中一種 高一種	英語	6
		高一種	英語	0
看 護 学 部	看 護 学 科	高一種	看護	0
		養護一種	-	12
健 康 栄 養 学 部	健 康 栄 養 学 科	中一種 高一種	家庭	2
		高一種	家庭	0
		栄養一種	-	7
合 計				35

#### (2) 国家試験合格状況

(単位：人)

国家資格	受 験 日	区 分	受験者数	合格者数	合 格 率
保 健 師	平成28年2月16日	新 卒	78	75	96.2%
		既 卒	0	0	0.0%
看 護 師	平成28年2月14日	新 卒	85	84	98.8%
		既 卒	0	0	0.0%
社 会 福 祉 士	平成28年1月24日	新 卒	69	51	73.9%
		既 卒	29	10	34.5%
精 神 保 健 福 祉 士	平成28年1月23日 平成28年1月24日	新 卒	26	26	100.0%
		既 卒	3	1	33.3%
管 理 栄 養 士	平成28年3月20日	新 卒	39	31	79.5%
		既 卒	0	0	0.0%
助 産 師	平成28年2月17日	新 卒	7	7	100%

## 4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況

## (1) 学位授与状況

## ○博士

(単位:人)

研究科名	博 士	
	平成27年度	累 計
看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)	4	9
人間生活学研究科人間生活学専攻(博士後期課程)	4	4
健康生活科学研究科健康生活科学専攻(博士後期課程)	1	50
合 計	9	63

## ○修士

研究科名	修 士	
	平成27年度	累 計
看護学研究科看護学専攻(博士前期課程)	14	221
人間生活学研究科人間生活学専攻(博士前期課程)	12	137
合 計	26	358

## 【学位授与者一覧】(平成27年度)

## ○博士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成27年9月18日	博士(看護学)	有田 直子	退院後の生活に関して血液腫瘍疾患の青年が親と医療者とともに行う意思決定の構造
平成27年9月18日	博士(看護学)	岩本 真紀	手術を受けた初発がんサバイバーのストレスに関する研究
平成27年9月18日	博士(看護学)	岡本 幸江	生体肝移植を受けた子どもの家族のセルフケアに関する研究
平成27年9月18日	博士(生活科学)	荒牧 礼子	脂肪エネルギー比の階層化による食物摂取状況の解析-日本の若年成人について-
平成28年3月17日	博士(看護学)	伊藤由里子	地域で生活する胃全摘体験者の経験の意味とプロセス
平成28年3月17日	博士(看護学)	多田 邦子	看護師長の対人関係能力とその育成に関する研究
平成28年3月17日	博士(社会福祉学)	高木 健志	長期入院精神障害者の「退院の意思決定」を支えるソーシャルワーク実践に関する研究
平成28年3月17日	博士(社会福祉学)	鈴木 裕介	中山間地域で暮らす要介護高齢者の医療福祉ニーズの構造とその関連要因
平成28年3月17日	博士(生活科学)	廣内 智子	発災後の避難所生活における栄養管理に関する研究-東日本大震災の食事画像分析から-

## ○修 士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成28年3月17日	修士(看護学)	池島真由美	ICU看護師のインフォームド・コンセントにおける家族支援
平成28年3月17日	修士(看護学)	岡田 華代	気管切開を行った子どもを養成する母親の生活の折り合い
平成28年3月17日	修士(看護学)	大日方洋子	子どもをもつ膠原病患者とともに生きる家族の家族マネジメント-女性患者に焦点をあてて-
平成28年3月17日	修士(看護学)	片岡 薫	訪問看護師による高齢ストーマ保有者のセルフケアへの支援-在宅療養を継続している高齢者への焦点をあてて-
平成28年3月17日	修士(看護学)	神家ひとみ	ICUにおける人工呼吸器装着患者の早期回復に向けた看護師の臨床判断
平成28年3月17日	修士(看護学)	蒲生 千寿	攻撃性の高い認知症高齢者に対する看護ケア
平成28年3月17日	修士(看護学)	久保 博美	境界性パーソナリティ障害をもつ人のメンタライゼーションを高める看護ケア
平成28年3月17日	修士(看護学)	源田 美香	先天性の心臓病をもつ子どもと共に生きる家族の家族対処-家族対処行動に焦点をあてて-
平成28年3月17日	修士(看護学)	小池 舞	小児膠原病をもつ子どものセルフケア能力を育む親の取り組み
平成28年3月17日	修士(看護学)	佃 雅美	ICU看護師の意思疎通困難な患者の看護における姿勢
平成28年3月17日	修士(看護学)	塚本多恵子	若年造血細胞移植体験者の療養しながら働くための調整
平成28年3月17日	修士(看護学)	畑山 峰	看護師が看護の専門性を発揮するための看護補助者との協働
平成28年3月17日	修士(看護学)	山崎 麻朱	青年期にある小児がん経験者の自尊心
平成28年3月17日	修士(看護学)	山崎みどり	認定看護師の有効活用 看護師長の認定看護師に対する役割期待と認定看護師の役割認識及び役割行動
平成27年9月18日	修士(学術)	藤原 義一	榎村浩の詩の研究-「生ける銃架-満州駐屯軍兵卒に-」を中心に-
平成27年9月18日	修士(生活科学)	山田佐奈江	外来(在宅)がん化学療法患者の栄養管理に関する実態調査-在宅患者のがん治療を継続するために-
平成28年3月17日	修士(学術)	堅田 泰宏	名野川磐門神楽の研究 -中川松吉著『磐門神楽記』を中心に-
平成28年3月17日	修士(社会福祉学)	栗木 万知	ナショナル・ミニマムの文化的内容及び地域性に関する質的研究 -中山間地域と都市部の比較検討-

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成28年3月17日	修士(学術)	足達 賢祐	自閉症スペクトラム障害児における運動学習能力の特徴リーチング課題を用いた運動学習能力の健常児との比較と運動学習能力の変化
平成28年3月17日	修士(社会福祉学)	石原亜希子	年金制度の公共性と持続性に関する一考察 -キャッシュ・シミュレーション分析-
平成28年3月17日	修士(社会福祉学)	北池 健三	社会福祉士が担う成年後見制度の身上監護実務に関する研究 -事実行為の運用を中心として-
平成28年3月17日	修士(社会福祉学)	小味 和代	教育の機会均等に資する所得連動返還型奨学金制度のあり方について -イギリス・アメリカの制度を参考に-
平成28年3月17日	修士(社会福祉学)	関本 睦	訪問介護員に対するケア・ハラスメントの実態
平成28年3月17日	修士(学術)	高橋美由紀	「幻」巻の物語表現論 -記憶を誘う物語風景と感覚-
平成28年3月17日	修士(社会福祉学)	山本まち子	介護老人保健施設における看護職・介護職の連携及び協働の現状-現場教育と実践活動に関する意識に焦点を当てて-
平成28年3月17日	修士(学術)	吉岡 國弘	池川神楽の芸様と環境

## (2) 大学賞・学長賞授与状況

## 【大学賞】

学部	学科	学年	受賞者数	功 績
看護	看護	4	1	学業成績、卒業論文の成果が特に優れており、社会活動についても積極的にボランティアを行い、本学の発展のために大きな功績が認められた。

## 【学長賞】

学部	学科	学年	受賞者数	功 績
文化	文化	3	1	地域の課題解決に取り組む課外活動と社会活動に積極的に参加し、地域社会の活性化に貢献した。
		2	8	
文化	文化	4	1	地域の課題解決に取り組む立志社中の活動に積極的に参画し、地域社会の活性化に貢献した。
看護	看護	4	1	広く社会に目を向け、社会問題の解決に寄与する活動に意欲的に携わり、地域社会の活性化に貢献した。
看護	看護	4	1	広く社会に目を向け、さまざまな社会活動に主体的かつ継続的に携わり、地域社会の活性化に貢献した。
看護	看護	4	1	ボランティア活動や社会貢献活動に積極的に参加し、地域の人々の健康の増進や防災意識の向上に貢献した。
社会福祉	社会福祉	3	1	あしなが学生募金事務局高知県代表として活動に真摯に取り組む、本学の学生活動、地域貢献に大きく貢献した。
社会福祉	社会福祉	4	1	とさつ子タウン実行委員長等を務め、地域社会の活性化に大きく貢献した。
社会福祉	社会福祉	4	6	高知県内各市町村の住民主体の地域づくりに積極的に協力し、地域社会の活性化に貢献した。
		3	7	
健康栄養	健康栄養	3	1	高知県学生献血クロス倶楽部において、リーダーを勤め、全国会議に出席するなど、献血の普及、啓発活動に貢献した。
健康栄養	健康栄養	4	1	(公財)ドナルド・マクドナルド・ハウスこうちにおいて4年間ボランティア活動を続け、運営及び普及活動に貢献した。
健康栄養	健康栄養	3	8	米粉を利用した食育等について地域と一丸となり普及活動を展開し、地域に貢献した。

学 部	学 科	学年	受賞者数	功 績
文 化	文 化	3	4	防災活動の取り組みが認められ、平成27年度ほうさい甲子園において大学部門3位にあたる奨励賞を受賞し、本学の名誉を著しく高めた。
		2	2	
看 護	看 護	1	2	
社会福祉	社会福祉	3	1	
		2	1	
健康栄養	健康栄養	2	2	
文 化	文 化	3	1	第66回四国地区大学総合体育大会ソフトボール競技女子の部において優勝し、他のサークル活動の模範となる功績をあげた。
		2	2	
		1	1	
看 護	看 護	3	1	
社会福祉	社会福祉	3	1	
健康栄養	健康栄養	2	1	

## (3) サーティフィケーション授与状況

職 名	氏 名	内 容	招 聘 者
北京聯合大学 旅游学院学生	呉 楠	平成27年4月1日～平成28年3月31日 高知県立大学での交換留学プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)
	趙 嘉琦		
文藻外語大学学生	謝 其湘	平成26年4月1日～平成27年3月31日 高知県立大学での交換留学プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)
	頼 加祁		
ヴェネチア カ・フォスカリ大学学生	Alex Bonaventura	平成27年4月6日～平成27年6月19日 高知県立大学での短期研修プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)
	Francesca Franz		
	Irene Bianchi		
	Laura Cazzaniga		
	Ludovica Bolognin		
	Michele Dreon		
	Rita Padrin		
	Thomas Bronzi		
	Valentina Berna		
Valeria Martin			

職 名	氏 名	内 容	招 聘 者
エルムズ大学学生	Clyde Harper	平成27年5月23日～平成27年6月5日 高知県立大学での短期研修プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)
	Donald Whittle		
	Erica Van Ness		
	Gitsadah Thongphoon		
	Halah Alsari		
	Jonathan Almendarez		
	Marcos Navarro		
	Mikaela Kacen		
	Stefan Correia		
マレーシア国立 サバ大学学生	Lin Tan Yen Sze	平成27年7月6日～平成27年7月31日 高知県立大学での短期研修プログラム 修了	高知県立大学 (国際交流委員会)

## 5 FD活動実施状況 (平成27年度)

学部	内 容	講師・担当者	年月日
健康栄養学部	公開講座『食の健康・リスク情報への向き合い方ー「安心」ではなく「安全」を』のビデオ上映会	岩田 健太郎 (神戸大学 教授)	H27. 12. 5
	「環境衛生学実習」の公開授業を実施	和田 安彦 (高知県立大学 健康栄養学部長)	H28. 2. 2
文化学部	「基礎演習担当者からの情報提供と意見交換」		H27. 6. 22
	「キャリア教育に関する情報提供と意見交換」		H27. 7. 13
	「アクティブラーニングとしての日本語ディベート」	小高裕次 (文藻外語大学)	H27. 7. 17
	「学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは?」	塩崎 俊彦 (高知大学大学教育創造センター)	H27. 9. 24
	「全学FD研修会『大学に求められる障がいのある学生支援』(12月7日実施)の報告と意見交換」		H27. 12. 14
	「大学に求められる障がいのある学生支援」	松本 秀彦 (高知大学)	H27. 12. 7
	「行政機関個人情報保護法の概要」		H28. 1. 25
	「夜間主の授業についての情報共有と意見交換」		H28. 2. 8
	「[アカデミック・レポートの書き方]の教え方」	佐藤 慶太 (香川大学)	H27. 12. 18
看護学部	看護を語る会Part2 『1年間の個人・グループの教育・研究・社会貢献活動についての報告・討議』(相互研修型)	助教・講師・准教授によるプレゼンテーション、全員でディスカッション	H28. 4. 6
	「看護を取り巻く社会の動きと看護教育」	講師:南裕子学長・教授 (高知県立大学)	H27. 6. 27
	「研究指導に関するコンサルテーション」 (相互研修型)	講師:長戸和子教授 (高知県立大学)	5月中旬 ~11月下旬
	「英論文の執筆ガイド、ならびに英語コンサルテーションのフィードバック」 (啓発型・相互型研修)	講師:Ngatu Nlandu Roger特任准教授 (高知県立大学)	H27. 7. 29
	「高知県の未来を担う看護職の人材育成のために」(啓発型)	講師:宮井千恵 会長 (高知看護協会)	H27. 11. 7
	「Presentation of a specific research project by English“Effects of Aonori dietary intake in human health”」 (啓発型・相互研修型)	講師:Ngatu Nlandu Roger特任准教授 (高知県立大学)	H27. 12. 2
	「臨地実習における学生の主体的な学びを言語化するレポート作成の指導」(啓発型)	講師: 藤田佐和教授、瓜生浩子准教授 (高知県立大学)	H27. 12. 9

学部	内 容	講師・担当者	年月日
看護学部	「ハラスメントのない大学づくり」 (啓発型・相互型研修)	講師:御輿久美子氏 (特定非営利活動法人アカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク代表理事)	H27. 12. 22
	「公開授業①」 1)科目名:境と看護 2)講義テーマ「労働環境と健康障害」 3)受講生:看護学部1回生83名(相互研修型)	講師:川上理子准教授 (高知県立大学)	H28. 1. 18
	「公開授業②」 1)科目名:生活援助論 2)講義テーマ「食生活への援助・口腔ケア」 3)受講生:看護学部1回生42名(相互研修型)	講師:嶋岡暢希 (高知県立大学)	H28. 1. 22
	「ネパール大震災と看護の対応」(啓発型)	講師:Tara Pokhrel 会長 (ネパール看護協会)	H28. 2. 9
	「フューチャー・ナースファカルティ(FNF)育成プログラム-教員の教育力を高めるために-」 (啓発型・相互研修型)	講師:松谷 美和子先生 (聖路加国際大学 教授・FNFP事業責任者) 講師:奥 裕美先生 (聖路加国際大学 特任准教授) 講師同伴者:聖路加国際大学大学院CNE (看護教育学上級実践)	H28. 2. 10
	「看護学部としての協定校等における短期研修・長期留学、実習・インターンシップ等を実施するためのシステム構築の方法論および単位認定や単位互換・ダブルディグリーの実現の可能性について」(啓発型・相互研修型)	講師:川北 直子先生 (宮崎県立看護大学 教授・国際交流担当)	H28. 2. 16
	看護を語る会 『1年間の個人・グループの教育・研究・社会貢献活動についての報告・討議』 (相互研修型)	助教・講師・准教授によるプレゼンテーション、全員でディスカッション	H28. 3. 22
社会福祉学部	第1回学部FD研修会(学部懇談会) ①地域学実習について(災害対策WG) ②卒業生を対象とした領域別研究会(リカレント研究会)について(総務委員会) ③ゼミのあり方について(教務委員会),ほか	担当:教員3名(情報提供者)	H27. 6. 8
	第2回学部FD研修会(学部懇談会) ①新任教員による研究・教育・実践等報告 ②教育及び研究報告	講師:学部教員4名 ①河内康文講師・上田恵理子助教 ②西梅幸治准教授・福間隆康講師	H27. 7. 13
	第3回学部FD研修会(研修会) 「さすけなぶる」を活用した避難所運営シミュレーション	講師:大槻知史先生(高知大学地域協働学部准教授) 参加者:学部教員18名,他学部教員2名,学生5名	H27. 10. 19

学部	内 容	講師・担当者	年月日
社 会 福 祉 学 部	第4回学部FD研修会(学部懇談会) ①入試関係広報WGよりの報告(入試広報WG) ②社会福祉教育セミナー参加報告 ③授業公開について(FD委員会),ほか	担当:教員4名(情報提供者)	H27. 11. 9
	第5回学部FD研修会(学部懇談会) ・防災・避難訓練等の総括(災害対策WG)	担当:教員2名(情報提供者)	H27. 12. 22
	第6回学部FD研修会(学部懇談会) ・タイ国際SW研修について(国際交流委員会,引率教員)	担当:教員2名(情報提供者)	H28. 2. 22
	第7回学部FD研修会(学部懇談会) ①人権研修(人権委員会) ②FD授業公開(FD委員会)	担当:教員2名(情報提供者)	H28. 3. 16
	平成27年度日本社会福祉士養成校協会(社養協)中国四国ブロックセミナー	ノートルダム清心女子大学(岡山市) 教員1名参加	H28. 2. 20
	平成27年度日本精神保健福祉士養成校協会(精養協)全国研修会	大正大学巣鴨校舎(東京都) 教員3名参加	H27. 6. 20 ~21
	平成27年度日本社会福祉教育学校連盟 全国社会福祉教育セミナー	同志社大学今出川キャンパス(京都府) 教員2名参加	H27. 10. 31 ~11. 1
	平成27年度日本介護福祉士養成施設協会(介養協)中国四国ブロック研修会	ANAクラウンプラザホテル広島(広島市) 教員1名参加	H27. 9. 10 ~11
	介護教員講習会(1)(介護福祉学,介護教育方法)	日本福祉教育専門学校(東京都) 教員1名参加	H27. 9. 1 ~10
	介護教員講習会(2)(教育評価,コミュニケーション技術,介護過程の展開方法,実習指導方法,研究方法)	日本福祉教育専門学校(東京都) 教員1名参加	H28. 2. 2 ~13, 2. 19~23
	SPODフォーラム2015	愛媛大学(松山市) 教員2名参加	H27. 8. 26 ~27
	SPOD平成27年度香川大学新任教員研修会「第6回よりよい授業のためのFDワークショップ」	香川大学(高松市) 教員1名参加	H27. 9. 17 ~18
	平成27年度公立大学協会社会福祉学系部会連絡会	青森県立保健大学(青森市) 教員1名参加	H27. 9. 17
地域教育研究センター	全国私立大学教職課程研究連絡協議会・第35回研究大会 ①特別講演「教員養成改革の見通し」 ②シンポジウム「これからの魅力ある教職課程をどう創るか」 ③分科会「障害を抱える学生と教職教育」 ④分科会「教員採用における適性検査への調査と課題」	(参加者)羽田行男	H27. 5. 30 ~31

学部	内 容	講師・担当者	年月日
地 域 教 育 研 究 セ ン タ ー	第63回中国・四国地区大学教育研究会 ①シンポジウム「確かな学力・実力を付けるための初年次教育」 ②分科会「『知』の地殻変動に対応するための、21世紀型教養教育のあり方について」 ③分科会「基礎教育」 ④分科会「高大接続科目・大学入門講座等分科会」	(参加者) 一色健司・羽田行男・宇野浩三	H27. 6. 13 ～14
	第6回地域教育研究センターFD報告会 ①第63回中国・四国地区大学教育研究会参加報告 ②2015年度高知県立大学FD会活動計画・報告 ③簡易版ティーチング・ポートフォリオの作成解説等	(担当者) 宇野浩三	H27. 7. 28
	高大接続改革勉強会	(参加者) 一色健司・清原泰治・宇野浩三	H27. 8. 18, 21
	SPODフォーラム ①学生の学びやすさと学習意欲を高める授業設計-課題分析図の活用- ②理系講義形式授業において学生の学習を促進する授業デザイン ③トッリーダーセミナー・学習成果をめぐる国内外の動向-学内・国内・国際社会における合意形成のアプローチ- ④障がい学生への配慮と大学教育の本質 ⑤テーマ別ラウンドテーブル「学生支援の現状と課題-私たちにできることは?-」	(参加者) 宇野浩三	H27. 8. 26 ～28
	大学の将来を考える講演会「戦略策定と展開の仕組みづくり+a」	(参加者) 一色健司・清原泰治	H27. 8. 31
	第12回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム ①基調講演「地方創生と大学の果たす役割」 ②シンポジウム「大学に求められる役割と大学コンソーシアムの新たな展開 コミュニティ形成と地方創生時代における大学コンソーシアム」 ③第6分科会「地域活性や地域サービスの担い手となる人材の育成」	(参加者) 宇野浩三	H27. 9. 12 ～13
	学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは?	(参加者) 宇野浩三	H27. 9. 24
	人権研修会「アカデミック・ハラスメント等の防止と対策について」	(参加者) 一色健司・清原泰治・羽田行男 宇野浩三・鈴木康郎・野辺陽子	H27. 9. 25
	FD研修会「『さすけなぶる』を活用した避難所運営シミュレーション」	(参加者) 宇野浩三	H27. 10. 19

学部	内 容	講師・担当者	年月日
地 域 教 育 研 究 セ ン タ ー	第7回地域教育研究センターFD報告会 「簡易版ティーチング・ポートフォリオの作成と紹介」	(担当者) 宇野浩三	H27. 11. 25
	公立大学協会主催・平成27年度公立大学創生フォーラム ①第1部「公立大学の教育改革を考える」 講演「京都三大学教養教育共同化の取組について」 事例発表「滋賀県立大学のカリキュラム点検作業-走れど走れど道半ば-」「山口県立大学のカリキュラムについて」 ②第2部「地方創生政策を考える」 講演「静岡県立大学における地方公共団体との連携について」 事例発表「北九州・下関まなびとびあを核とした地方創生モデルの構築」「地方公共団体と公立大学の連携の取組み」 ③第3部「公立大学創生のためのマネジメント層の役割」	(参加者) 清原泰治	H27. 11. 26
	FD研修会「ノーベル賞学者を生んだ、地方大学の大学教育はどのようなものであったかをもとに、現代の地方大学の存在意義や役割を考える」	(参加者) 一色健司・宇野浩三	H27. 12. 1
	FD研修会「大学に求められる障がいのある学生支援～障害者差別解消法と合理的配慮～ ～高知大学の支援体制の紹介～」	(参加者) 羽田行男・宇野浩三	H27. 12. 7
	FD研修会「『アカデミック・レポートの書き方』の教え方」	(参加者) 宇野浩三	H27. 12. 18
	内閣府主催・地方創生☆「小さな拠点」づくりフォーラム	(参加者) 清原泰治	H28. 1. 20
	COC+の実施に係る先進大学の現地調査	(参加者) 清原泰治	H28. 2. 10
	FD研修会「ティーチング・ポートフォリオ」・同意見交換会	(講師・参加者) 宇野浩三	H28. 2. 17
	高知県ネットワークセキュリティ連絡協議会研修会	(参加者) 一色健司	H28. 2. 24
	地域観光人材育成プログラム設計合同セミナー	(参加者) 清原泰治	H28. 2. 29 ～ 3. 1
FD研修会「域学共生を考える座談会」	(講師・参加者) 一色健司・清原泰治 (参加者) 宇野浩三・野辺陽子	H28. 3. 11	
総合情報センター	第63回中国四国地区大学図書館協議会総会	(参加者) 教員1名	H27. 4. 16
	第21回公立大学協会図書館協議会中国四国地区協議会総会	(参加者) 教員1名	H27. 4. 17

学部	内 容	講師・担当者	年月日
総合情報センター タ ー	第47回公立大学協会図書館協議会総会	(参加者) 図書館職員1名	H27. 6. 4 ～5
	平成27年度公立短期大学図書館協議会総会 および職員研修会	(参加者) 図書館職員1名	H27. 8. 27 ～28
	第56回中国四国地区大学図書館研究集会	(参加者) 図書館職員1名	H27. 10. 8 ～9
	医中誌web管理者向け講習会	(参加者) 図書館職員1名	H27. 10. 28
	平成27年度公立大学協会情報処理部会 (H32-33年度に高知県立大学が部会長 H32年度に高知で部会を開催予定)	(参加者) 教員1名	H27. 11. 6
	第17回図書館総合展	(参加者) 図書館職員2名	H27. 11. 10 ～11
	平成27年度高知県ネットワークセキュリティー連 絡協議会	(参加者) 教員1名	H28. 2. 24
平成27年度大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE)総会	(参加者) 図書館職員1名	H28. 3. 2	
大学院 看護学研究科	「英論文の執筆ガイド、ならびに英語コンサル テーションのフィードバック」	Ngatu Nlandu Roger特任准教授 (高知県立大学)	H27. 7. 29
	「Presentation of a specific research project by English“Effects of Aonori dietary intake in human health”」	Ngatu Nlandu Roger特任准教授 (高知県立大学)	H27. 12. 2
	「ネパール大震災と看護の対応」	ネパール看護協会Tara Pokhrel会長	H28. 2. 9
	「フューチャー・ナースファカルティ(FNF)育成プ ログラム-教員の教育力を高めるために-」	松谷 美和子先生(聖路加国際大学 教授・FNFP事業責任者) 奥 裕美先生(聖路加国際大学 特 任准教授)	H28. 2. 10
人間生活学研究科	人間生活学研究科研究交流会の実施	人間生活学研究科FD委員会	H27. 4. 26 H27. 9. 6 H28. 1. 31
	人間生活学研究科博士前期課程修了前アン ケートの実施	人間生活学研究科FD委員会	H27. 9 H28. 2
	人間生活学研究科高知県立大学FD委員会 共催FD 「アカデミック・レポートの書き方」の教え方	香川大学 大学教育基盤センター 佐藤慶太准教授 企画担当:人間生活学研究科FD委員	H27. 12. 18

## 5 学 生

### 1 行事实績（平成27年度）

平成27年

4月7日(火)	入学式
4月9日(木)	前期授業開始
4月21日(火)	創立記念日
4月23日(木)	火曜日授業日
5月8日(金)	水曜日授業日
5月14日(木)	前期定例学生大会
7月3日(金)～7月5日(日)	第66回四国地区大学総合体育大会
8月2日(日)	オープンキャンパス
8月8日(土)～9月16日(水)	夏季休業期間
8月15日(土)	博士論文公聴会
9月6日(日)	人間生活学研究科（博士前期）修士論文発表会
9月12日(土)～13日(日)	大学院第1次入学試験
9月17日(木)～30日(水)	集中講義期間
9月18日(金)	9月卒業式・学位授与式
10月15日(木)	月曜日授業日
10月24日(土)～25日(日)	大学祭
11月14日(土)～15日(日)	推薦入学試験・社会人入学試験・編入学試験
12月1日(火)	後期定例学生大会
12月16日(水)～24日(木)	集中講義期間
12月25日(金)	
～平成27年1月3日(日)	冬季休業期間

平成28年

1月4日(月)	授業開始
1月15日(金)	休講
1月16日(土)～17日(日)	大学入試センター試験
1月30日(土)	博士論文公聴会
1月31日(日)	人間生活学研究科（博士前期）修士論文発表会
2月6日(土)～7日(日)	大学院第2次入学試験
2月19日(金)～3月18日(金)	集中講義期間
2月25日(木)	一般選抜入学試験（前期日程）
2月26日(金)	一般選抜入学試験（前期日程）・私費外国人留学生入学試験
3月12日(土)	看護学研究科(博士前期)修士論文発表会
3月12日(土)	一般選抜入学試験（後期日程）・社会人入学試験
3月13日(日)	一般選抜入学試験（後期日程）
3月17日(木)	卒業式・学位授与式
3月19日(土)～3月31日(木)	春季休業期間

## 2 入学の状況

【平成17年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分		募集人員 a	志願者数 b			志願 倍率 b/a	受験者数 c			受験 倍率 c/a	合格者数 d			追加 合格者数		入学者数			
				全体	(県内)			全体	(県内)			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	
生活 科学 部	生活デザイン 学科	推薦	一般	3	4	(4)	1.3	4	(4)	1.3	4	(4)	1.0			4	(4)			
			専門	1	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0			1	(1)			
		個別	前期	16	81	(2)	5.1	73	(2)	4.6	23	(0)	3.2	0	(0)	22	(0)			
			学科計	20	86	(7)	4.3	78	(7)	3.9	28	(5)	2.8	0	(0)	27	(5)			
	健康栄養 学科	推薦	一般	4	20	(20)	5.0	20	(20)	5.0	5	(5)	4.0			5	(5)			
			専門	16	71	(10)	4.4	63	(10)	3.9	18	(2)	3.5	0	(0)	16	(2)			
		学科計	20	91	(30)	4.6	83	(30)	4.2	23	(7)	3.6	0	(0)	21	(7)				
	環境理 学科	推薦	一般	3	7	(7)	2.3	7	(7)	2.3	3	(3)	2.3			3	(3)			
			専門	17	58	(6)	3.4	54	(5)	3.2	26	(2)	2.1	2	(0)	18	(1)			
		個別	前期	17	58	(6)	3.4	54	(5)	3.2	26	(2)	2.1	2	(0)	18	(1)			
			後期	17	58	(6)	3.4	54	(5)	3.2	26	(2)	2.1	2	(0)	18	(1)			
	小 計	推薦	一般	3	7	(7)	2.3	7	(7)	2.3	3	(3)	2.3			3	(3)			
			専門	17	58	(6)	3.4	54	(5)	3.2	26	(2)	2.1	2	(0)	18	(1)			
		個別	前期	17	58	(6)	3.4	54	(5)	3.2	26	(2)	2.1	2	(0)	18	(1)			
			後期	17	58	(6)	3.4	54	(5)	3.2	26	(2)	2.1	2	(0)	18	(1)			
	文化学部	文化学科	私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0				
学科計			20	65	(13)	3.3	61	(12)	3.1	29	(5)	2.1	2	(0)	21	(4)				
推薦			一般	10	31	(31)	3.1	31	(31)	3.1	12	(12)	2.6			12	(12)			
専門			1	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0			1	(1)				
看護学部	看護学科	個別	前期	49	210	(18)	4.3	190	(17)	3.9	67	(4)	2.8	2	(0)	56	(3)			
			後期	49	210	(18)	4.3	190	(17)	3.9	67	(4)	2.8	2	(0)	56	(3)			
		合計	前期	49	210	(18)	4.3	190	(17)	3.9	67	(4)	2.8	2	(0)	56	(3)			
			後期	49	210	(18)	4.3	190	(17)	3.9	67	(4)	2.8	2	(0)	56	(3)			
社会福祉学部	社会福祉 学科	私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0					
		3年次編入	4	22	(4)	5.5	20	(4)	5.0	5	(1)	4.0	0	(0)	5	(1)				
		合計	44	351	(72)	8.0	257	(63)	5.8	50	(18)	5.1	0	(0)	49	(18)				
		推薦	一般	9	28	(28)	3.1	28	(28)	3.1	10	(10)	2.8			10	(10)			
		専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)				
		個別	前期	17	195	(26)	11.5	177	(25)	10.4	23	(5)	7.7	0	(0)	20	(5)			
学部計	学部計	推薦	一般	49	115	(115)	2.3	113	(113)	2.3	52	(52)	2.2			52	(52)			
			専門	3	1	(1)	0.3	1	(1)	0.3	1	(1)	1.0			1	(1)			
		個別	前期	141	780	(116)	5.5	695	(110)	4.9	204	(26)	3.4	2	(0)	156	(21)			
			後期	17	652	(83)	38.4	512	(71)	30.1	150	(9)	3.4	2	(0)	23	(5)			
私費外国人 留学生	若干人	1		-	1		-	1		-			1							
3年次編入計	7	31	(9)	4.4	28	(9)	4.0	8	(2)	3.5	0	(0)	7	(2)						
総合計	217	1,580	(324)	7.3	1,350	(304)	6.2	416	(90)	3.2	2	(0)	240	(81)						
看護学研究科	10	25	(10)	2.5	25	(10)	2.5	12	(5)	2.1			12	(5)						
人間生活学研究科	18	27	(19)	1.5	26	(18)	1.4	18	(14)	1.4			18	(14)						
健康生活科学研究科	6	8	(2)	1.3	8	(2)	1.3	7	(2)	1.1			7	(2)						
研究科計	34	60	(31)	1.8	59	(30)	1.7	37	(21)	1.6			37	(21)						

【平成18年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数		
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)	
生 活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	3	5	(5)	1.7	5	(5)	1.7	3	(3)	1.7			3	(3)
		推薦 専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)
		個別 前期	16	43	(9)	2.7	38	(9)	2.4	21	(3)	1.8	0	(0)	18	(3)
		3年次編入	2	2	(2)	1.0	2	(2)	1.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)
		学科計	22	50	(16)	2.3	45	(16)	2.0	24	(6)	1.9	0	(0)	21	(6)
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	19	(19)	4.8	19	(19)	4.8	4	(4)	4.8			4	(4)
		個別 前期	16	59	(9)	3.7	58	(9)	3.6	20	(1)	2.9	0	(0)	17	(1)
		学科計	20	78	(28)	3.9	77	(28)	3.9	24	(5)	3.2	0	(0)	21	(5)
	環境理 学科	推薦 一般	3	2	(2)	0.7	2	(2)	0.7	2	(2)	1.0			2	(2)
		AO	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	15	22	(5)	1.5	19	(5)	1.3	19	(5)	1.0	0	(0)	14	(5)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		3年次編入	2	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)
	学科計	22	25	(7)	1.1	22	(7)	1.0	22	(7)	1.0	0	(0)	17	(7)	
	小 計	推薦 一般	10	26	(26)	2.6	26	(26)	2.6	9	(9)	2.9			9	(9)
		推薦 専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)
		AO	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	47	124	(23)	2.6	115	(23)	2.4	60	(9)	1.9	0	(0)	49	(9)
私費外国人 留学生		若干人	0		-	0		-	0		-			0		
3年次編入		4	2	(2)	0.5	2	(2)	0.5	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	
合計	64	153	(51)	2.4	144	(51)	2.3	70	(18)	2.1	0	(0)	59	(18)		
文化学部	文化学科	推薦 一般	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
		推薦 専門	1	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0			0	(0)
		個別 前期	50	314	(56)	6.3	279	(54)	5.6	94	(7)	3.0	0	(0)	64	(6)
		個別 後期	10	375	(56)	37.5	375	(56)	37.5	43	(5)	8.7	0	(0)	2	(0)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入	5	3	(1)	0.6	2	(1)	0.4	2	(1)	1.0	0	(0)	2	(1)		
合計	85	719	(140)	8.5	683	(138)	8.0	159	(33)	4.3	0	(0)	88	(27)		
看護学部	看護学科	推薦 一般	10	22	(22)	2.2	22	(22)	2.2	11	(11)	2.0			11	(11)
		推薦 専門	1	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0	1	(1)	1.0			1	(1)
		個別 前期	26	76	(27)	2.9	72	(27)	2.8	28	(11)	2.6	0	(0)	28	(11)
		個別 後期	4	77	(20)	19.3	45	(11)	11.3	4	(1)	11.3	0	(0)	4	(1)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入	4	17	(6)	4.3	16	(6)	4.0	4	(1)	4.0	0	(0)	4	(1)		
合計	44	192	(75)	4.4	155	(66)	3.5	47	(24)	3.3	0	(0)	47	(24)		
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦 一般	9	22	(22)	2.4	22	(22)	2.4	9	(9)	2.4			9	(9)
		推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	17	138	(21)	8.1	125	(19)	7.4	22	(11)	5.7	0	(0)	20	(10)
		個別 後期	3	158	(16)	52.7	96	(10)	32.0	5	(0)	19.2	0	(0)	3	(0)
		私費外国人 留学生	若干人	1		-	1		-	0		-			0	
3年次編入	3	10	(8)	3.3	9	(7)	3.0	3	(2)	3.0	0	(0)	3	(2)		
合計	33	330	(67)	10.0	254	(58)	7.7	40	(22)	6.4	0	(0)	36	(21)		
学 部 計	推薦 一般	49	97	(97)	2.0	97	(97)	2.0	49	(49)	2.0			49	(49)	
	推薦 専門	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)	
	AO	2	1	(0)	0.5	1	(0)	0.5	1	(0)	1.0			1	(0)	
	個別 前期	140	652	(127)	4.7	591	(123)	4.2	204	(38)	2.9	0	(0)	161	(36)	
	個別 後期	17	610	(92)	35.9	516	(77)	30.4	52	(6)	9.9	0	(0)	9	(1)	
	私費外国人 留学生	若干人	1		-	1		-	0		-			0		
3年次編入計	16	32	(17)	2.0	29	(16)	1.8	9	(4)	3.2	0	(0)	9	(4)		
総合計	226	1,394	(333)	6.2	1,236	(313)	5.5	316	(97)	3.9	0	(0)	230	(90)		
看護学研究科		10	12	(7)	1.2	12	(7)	1.2	11	(7)	1.1			11	7	
人間生活学研究科		18	12	(8)	0.7	12	(8)	0.7	10	(6)	1.2			10	6	
健康生活科学研究科		6	10	(2)	1.7	10	(2)	1.7	8	(2)	1.3			8	2	
研 究 科 計		34	34	(17)	1.0	34	(17)	1.0	29	(15)	1.2			29	15	

【平成19年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数		
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)	
生 活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	3	10	(10)	3.3	10	(10)	3.3	3	(3)	3.3			3	(3)
		推薦 専門	1	2	(2)	2.0	2	(2)	2.0	1	(1)	2.0			1	(1)
		個別 前期	16	63	(9)	3.9	60	(9)	3.8	21	(1)	2.9	0	(0)	18	(1)
		3年次編入	2	3	(0)	1.5	3	(0)	1.5	2	(0)	1.5	0	(0)	1	(0)
		学科計	22	78	(21)	3.5	75	(21)	3.4	27	(5)	2.8	0	(0)	23	(5)
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	17	(17)	4.3	17	(17)	4.3	4	(4)	4.3			4	(4)
		個別 前期	16	77	(7)	4.8	70	(6)	4.4	18	(0)	3.9	0	(0)	16	(0)
		学科計	20	94	(24)	4.7	87	(23)	4.4	22	(4)	4.0	0	(0)	20	(4)
	環境理 学科	推薦 一般	3	3	(3)	1.0	2	(2)	0.7	2	(2)	1.0			2	(2)
		AO	2	6	(1)	3.0	6	(1)	3.0	5	(0)	1.2			5	(0)
		個別 前期	15	63	(5)	4.2	54	(4)	3.6	25	(2)	2.2	3	(1)	15	(2)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
		3年次編入	2	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)
	学科計	22	72	(9)	3.3	62	(7)	2.8	32	(4)	1.9	3	(1)	22	(4)	
	小 計	推薦 一般	10	30	(30)	3.0	29	(29)	2.9	9	(9)	3.2			9	(9)
		推薦 専門	1	2	(2)	2.0	2	(2)	2.0	1	(1)	2.0			1	(1)
		AO	2	6	(1)	3.0	6	(1)	3.0	5	(0)	1.2			5	(0)
		個別 前期	47	203	(21)	4.3	184	(19)	3.9	64	(3)	2.9	3	(1)	49	(3)
私費外国人 留学生		若干人	0		-	0		-	0		-			0		
3年次編入		4	3	(0)	0.8	3	(0)	0.8	2	(0)	1.5	0	(0)	1	(0)	
合計	64	244	(54)	3.8	224	(51)	3.5	81	(13)	2.8	3	(1)	65	(13)		
文化学部	文化学科	推薦 一般	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
		推薦 専門	1	2	(2)	2.0	2	(2)	2.0	1	(1)	2.0			1	(1)
		個別 前期	50	164	(43)	3.3	149	(42)	3.0	95	(20)	1.6			73	(15)
		個別 後期	10	170	(37)	17.0	170	(37)	17.0	20	(1)	8.5	0	(0)	2	(0)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入	5	3	(1)	0.6	3	(1)	0.6	1	(1)	3.0	0	(0)	0	(0)		
合計	85	364	(108)	4.3	349	(107)	4.1	136	(42)	2.6	0	(0)	95	(35)		
看護学部	看護学科	推薦 一般	11	28	(28)	2.5	28	(28)	2.5	11	(11)	2.5			11	(11)
		推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	30	180	(46)	6.0	162	(45)	5.4	31	(11)	5.2	1	(0)	31	(11)
		個別 後期	4	84	(32)	21.0	52	(18)	13.0	4	(2)	13.0			3	(1)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入	4	27	(5)	6.8	23	(4)	5.8	4	(1)	5.8	1	(0)	4	(1)		
合計	49	319	(111)	6.5	265	(95)	5.4	50	(25)	5.3	2	(0)	49	(24)		
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦 一般	9	13	(13)	1.4	13	(13)	1.4	9	(9)	1.4			9	(9)
		推薦 専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)
		個別 前期	17	86	(16)	5.1	81	(16)	4.8	21	(5)	3.9			19	(5)
		個別 後期	3	97	(16)	32.3	49	(8)	16.3	6	(1)	8.2	0	(0)	5	(1)
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0	
3年次編入	3	7	(5)	2.3	7	(5)	2.3	3	(2)	2.3	0	(0)	3	(2)		
合計	33	204	(50)	6.2	151	(42)	4.6	40	(17)	3.8	0	(0)	37	(17)		
学 部 計	推薦 一般	50	98	(98)	2.0	97	(97)	1.9	49	(49)	2.0			49	(49)	
	推薦 専門	2	3	(2)	1.5	3	(2)	1.5	2	(1)	1.5			2	(1)	
	AO	2	6	(1)	3.0	6	(1)	3.0	5	(0)	1.2			5	(0)	
	個別 前期	144	633	(126)	4.4	576	(122)	4.0	211	(39)	2.7			172	(34)	
	個別 後期	17	351	(85)	20.6	271	(63)	15.9	30	(4)	9.0	4	(1)	10	(2)	
	私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0		
3年次編入計	16	40	(11)	2.5	36	(10)	2.3	10	(4)	3.6	1	(0)	8	(3)		
総合計	231	1,131	(323)	4.9	989	(295)	4.3	307	(97)	3.2	5	(1)	246	(89)		
看護学研究科		10	24	(11)	2.4	24	(11)	2.4	17	(8)	1.4			17	(8)	
人間生活学研究科		18	16	(10)	0.9	16	(10)	0.9	14	(9)	1.1			12	(9)	
健康生活科学研究科		6	9	(6)	1.5	9	(6)	1.5	7	(5)	1.3			7	(5)	
研 究 科 計		34	49	(27)	1.4	49	(27)	1.4	38	(22)	1.3			36	(22)	

【平成20年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b			志願 倍率 b/a	受験者数 c			受験 倍率 c/a	合格者数 d			合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数	
			全体	(県内)			全体	(県内)			全体	(県内)			全体	(県内)	全体	(県内)
生活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	4	4	(4)	1.0	4	(4)	1.0	4	(4)	1.0			4	(4)		
		個別 前期	16	50	(5)	3.1	41	(5)	2.6	21	(2)	2.0	0	(0)	20	(2)		
		3年次編入	2	3	(1)	1.5	3	(1)	1.5	2	(0)	1.5	0	(0)	2	(0)		
		学科計	22	57	(10)	2.6	48	(10)	2.2	27	(6)	1.8	0	(0)	26	(6)		
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	20	(20)	5.0	20	(20)	5.0	4	(4)	5.0			4	(4)		
		個別 前期	16	51	(8)	3.2	46	(8)	2.9	19	(3)	2.4	0	(0)	17	(3)		
		学科計	20	71	(28)	3.6	66	(28)	3.3	23	(7)	2.9	0	(0)	21	(7)		
	環境理 学科	推薦 一般	3	3	(3)	1.0	3	(3)	1.0	3	(3)	1.0			3	(3)		
		AO	3	5	(0)	1.7	5	(0)	1.7	4	(0)	1.3			4	(0)		
		個別 前期	14	72	(2)	5.1	66	(2)	4.7	30	(0)	2.2	0	(0)	23	(0)		
		私費外国人 留学生	若干名	0		-	0		-	0		-			0			
		3年次編入	2	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)		
	学科計	22	80	(5)	3.6	74	(5)	3.4	37	(3)	2.0	0	(0)	30	(3)			
	小 計	推薦 一般	11	27	(27)	2.5	27	(27)	2.5	11	(11)	2.5			11	(11)		
		AO	3	5	(0)	1.7	5	(0)	1.7	4	(0)	1.3			4	(0)		
		個別 前期	46	173	(15)	3.8	153	(15)	3.3	70	(5)	2.2	0	(0)	60	(5)		
		私費外国人 留学生	若干人	0		-	0		-	0		-			0			
		3年次編入	4	3	(1)	0.8	3	(1)	0.8	2	(0)	1.5	0	(0)	2	(0)		
	合計	64	208	(43)	3.3	188	(43)	2.9	87	(16)	2.2	0	(0)	77	(16)			
	文化学 部	文化学科	推薦 一般	20	22	(22)	1.1	22	(22)	1.1	20	(20)	1.1			20	(20)	
個別 前期			50	208	(43)	4.2	173	(38)	3.5	91	(15)	1.9	0	(0)	61	(14)		
後期			10	62	(25)	6.2	62	(25)	6.2	20	(4)	3.1			4	(3)		
私費外国人 留学生			若干名	0		-	0		-	0		-			0			
3年次編入			5	6	(4)	1.2	6	(4)	1.2	4	(2)	1.5	0	(0)	3	(2)		
合計	85	298	(94)	3.5	263	(89)	3.1	135	(41)	1.9	0	(0)	88	(39)				
看護学 部	看護学科	推薦 一般	11	25	(25)	2.3	25	(25)	2.3	11	(11)	2.3			11	(11)		
		個別 前期	30	75	(29)	2.5	67	(29)	2.2	32	(14)	2.1	0	(0)	31	(14)		
		後期	4	57	(18)	14.3	26	(10)	6.5	5	(1)	5.2			4	(1)		
		私費外国人 留学生	若干名	2		-	2		-	0		-			0			
		3年次編入	4	22	(10)	5.5	21	(10)	5.3	5	(3)	4.2	0	(0)	4	(2)		
合計	49	181	(82)	3.7	141	(74)	2.9	53	(29)	2.7	0	(0)	50	(28)				
社会福祉 学 部	社会福祉 学科	推薦 一般	9	20	(20)	2.2	20	(20)	2.2	10	(10)	2.0			10	(10)		
		専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)		
		個別 前期	17	91	(28)	5.4	87	(28)	5.1	20	(7)	4.4	0	(0)	17	(6)		
		後期	3	120	(21)	40.0	63	(10)	21.0	5	(0)	12.6			5	(0)		
		私費外国人 留学生	若干名	0		-	0		-	0		-			0			
3年次編入	3	2	(0)	0.7	2	(0)	0.7	2	(0)	1.0	0	(0)	1	(0)				
合計	33	234	(69)	7.1	173	(58)	5.2	38	(17)	4.6	0	(0)	34	(16)				
学 部 計	推薦 一般	51	94	(94)	1.8	94	(94)	1.8	52	(52)	1.8			52	(52)			
	専門	1	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0	1	(0)	1.0			1	(0)			
	AO	3	5	(0)	1.7	5	(0)	1.7	4	(0)	1.3			4	(0)			
	個別 前期	143	547	(115)	3.8	480	(110)	3.4	213	(41)	2.3	0	(0)	169	(39)			
	後期	17	239	(64)	14.1	151	(45)	8.9	30	(5)	5.0			13	(4)			
	私費外国人 留学生	若干人	2		-	2		-	0		-			0				
3年次編入計	16	33	(15)	2.1	32	(15)	2.0	13	(5)	2.5	0	(0)	10	(4)				
総合計	231	921	(288)	4.0	765	(264)	3.3	313	(103)	2.4	0	(0)	249	(99)				
看護学研究科		10	13	(7)	1.3	13	(7)	1.3	12	(7)	1.1			12	(7)			
人間生活学研究科		18	11	(9)	0.6	10	(8)	0.6	10	(8)	1.0			10	(8)			
健康生活科学研究科		6	11	(5)	1.8	11	(5)	1.8	10	(5)	1.1			10	(5)			
研 究 科 計		34	35	(21)	1.0	34	(20)	1.0	32	(20)	1.1			32	(20)			

## 【平成21年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数	
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)
生 活 科 学 部	生活デザイン 学科	推薦 一般	4	10 (10)	2.5	10 (10)	2.5	5 (5)	2.0			5 (5)			
		個別 前期	16	49 (9)	3.1	43 (8)	2.7	24 (3)	1.8	0 (0)	0 (0)	18 (2)			
		1年次計	20	59 (19)	3.0	53 (18)	2.7	29 (8)	1.8	0 (0)	0 (0)	23 (7)			
		3年次編入	2	3 (0)	1.5	3 (0)	1.5	1 (0)	3.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
		学科計	22	62 (19)	2.8	56 (18)	2.5	30 (8)	1.9	0 (0)	0 (0)	23 (7)			
	健康栄養 学科	推薦 一般	4	13 (13)	3.3	13 (13)	3.3	4 (4)	3.3			4 (4)			
		個別 前期	16	57 (7)	3.6	55 (7)	3.4	20 (1)	2.8	0 (0)	0 (0)	18 (1)			
		学科計	20	70 (20)	3.5	68 (20)	3.4	24 (5)	2.8	0 (0)	0 (0)	22 (5)			
	環境理 学科	推薦 一般	3	1 (1)	0.3	1 (1)	0.3	1 (1)	1.0			1 (1)			
		AO	3	7 (1)	2.3	7 (1)	2.3	6 (1)	1.2			6 (1)			
		個別 前期	14	82 (6)	5.9	72 (6)	5.1	26 (1)	2.8	0 (0)	0 (0)	16 (0)			
		私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0			
		1年次計	20	90 (8)	4.5	80 (8)	4.0	33 (3)	2.4	0 (0)	0 (0)	23 (2)			
		3年次編入	2	2 (1)	1.0	1 (1)	0.5	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	学科計	22	92 (9)	4.2	81 (9)	3.7	33 (3)	2.5	0 (0)	0 (0)	23 (2)				
	小 計	推薦 一般	11	24 (24)	2.2	24 (24)	2.2	10 (10)	2.4			10 (10)			
		AO	3	7 (1)	2.3	7 (1)	2.3	6 (1)	1.2			6 (1)			
		個別 前期	46	188 (22)	4.1	170 (21)	3.7	70 (5)	2.4	0 (0)	0 (0)	52 (3)			
		私費外国人 留学生	若干人	0	-	0	-	0	-			0			
		1年次計	60	219 (47)	3.7	201 (46)	3.4	86 (16)	2.3	0 (0)	0 (0)	68 (14)			
3年次編入		4	5 (1)	1.3	4 (1)	1.0	1 (0)	4.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
合計	64	224 (48)	3.5	205 (47)	3.2	87 (16)	2.4	0 (0)	0 (0)	68 (14)					
文 化 学 部	AO	5	22 (11)	4.4	22 (11)	4.4	6 (3)	3.7			6 (3)				
	推薦 一般	20	34 (34)	1.7	34 (34)	1.7	20 (20)	1.7			20 (20)				
	個別 前期	45	211 (39)	4.7	185 (36)	4.1	87 (13)	2.1	0 (0)	0 (0)	61 (9)				
	後期	10	166 (40)	16.6	166 (40)	16.6	21 (2)	7.9	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
	私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	80	433 (124)	5.4	407 (121)	5.1	134 (38)	3.0	0 (0)	0 (0)	87 (32)				
	3年次編入	5	7 (4)	1.4	7 (4)	1.4	2 (2)	3.5			0 (0)				
合計	85	440 (128)	5.2	414 (125)	4.9	136 (40)	3.0	0 (0)	0 (0)	87 (32)					
看 護 学 部	推薦 一般	11	27 (27)	2.5	26 (26)	2.4	11 (11)	2.4			11 (11)				
	個別 前期	30	177 (54)	5.9	162 (54)	5.4	31 (20)	5.2	1 (0)	0 (0)	28 (19)				
	後期	4	101 (40)	25.3	61 (25)	15.3	6 (4)	10.2	0 (0)	0 (0)	6 (4)				
	私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	45	305 (121)	6.8	249 (105)	5.5	48 (35)	5.2	1 (0)	0 (0)	45 (34)				
	3年次編入	4	11 (4)	2.8	11 (4)	2.8	4 (1)	2.8	0 (0)	0 (0)	4 (1)				
合計	49	316 (125)	6.4	260 (109)	5.3	52 (36)	5.0	1 (0)	0 (0)	49 (35)					
社 会 福 祉 学 部	推薦 一般	9	22 (22)	2.4	22 (22)	2.4	10 (10)	2.2			10 (10)				
	専門	1	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0			0 (0)				
	個別 前期	17	115 (16)	6.8	109 (15)	6.4	20 (3)	5.5	0 (0)	0 (0)	14 (2)				
	後期	3	107 (11)	35.7	65 (6)	21.7	9 (2)	7.2	0 (0)	0 (0)	6 (1)				
	私費外国人 留学生	若干名	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	30	244 (49)	8.1	196 (43)	6.5	39 (15)	5.0	0 (0)	0 (0)	30 (13)				
3年次編入	3	5 (4)	1.7	5 (4)	1.7	2 (2)	2.5	0 (0)	0 (0)	2 (2)					
合計	63	493 (102)	7.8	397 (90)	6.3	80 (32)	5.0	0 (0)	0 (0)	62 (28)					
学 部 計	推薦 一般	51	107 (107)	2.1	106 (106)	2.1	51 (51)	2.1			51 (51)				
	専門	1	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0			0 (0)				
	AO	8	29 (12)	3.6	29 (12)	3.6	12 (4)	2.4			12 (4)				
	個別 前期	138	691 (131)	5.0	626 (126)	4.5	208 (41)	3.0	1 (0)	0 (0)	155 (33)				
	後期	17	374 (91)	22.0	292 (71)	17.2	36 (8)	8.1	0 (0)	0 (0)	12 (5)				
	私費外国人 留学生	若干人	0	-	0	-	0	-			0				
	1年次計	215	1,201 (341)	5.6	1,053 (315)	4.9	307 (104)	3.4	1 (0)	0 (0)	230 (93)				
	3年次編入計	16	28 (13)	1.8	27 (13)	1.7	9 (5)	3.0	0 (0)	0 (0)	6 (3)				
総合計	231	1,229 (354)	5.3	1,080 (328)	4.7	316 (109)	3.4	1 (0)	0 (0)	236 (96)					
看護学研究科		10	23 (13)	2.3	22 (13)	2.2	16 (8)	1.4			16 (8)				
人間生活学研究科		18	10 (8)	0.6	10 (8)	0.6	10 (8)	1.0			10 (8)				
健康生活科学研究科		6	7 (7)	1.2	7 (7)	1.2	7 (7)	1.0			7 (7)				
研 究 科 計		34	40 (28)	1.2	39 (28)	1.1	33 (23)	1.2			33 (23)				

【平成22年度】

(単位:人)

学部・学科名	区 分	募集 人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	文化学科	AO	5	22	(10)	4.4	22	(10)	4.4	4	(1)	5.5			4	(1)	
		推薦	県内	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
		個別	前期	45	149	(33)	3.3	140	(32)	3.1	82	(16)	1.7	0	(0)	59	(12)
			後期	10	103	(24)	10.3	103	(24)	10.3	32	(1)	3.2	0	(0)	2	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計		80	301	(94)	3.8	292	(93)	3.7	138	(38)	2.1	0	(0)	85	(33)
		3年次編入		5	2	(2)	0.4	2	(2)	0.4	1	(1)	2.0			1	(1)
合計		85	303	(96)	3.6	294	(95)	3.5	139	(39)	2.1	0	(0)	86	(34)		
看護学部	看護学科	推薦	県内	22	45	(45)	2.0	45	(45)	2.0	22	(22)	2.0			22	(22)
		個別	前期	52	216	(60)	4.2	206	(60)	4.0	56	(15)	3.7	0	(0)	49	(14)
			後期	6	319	(60)	53.2	162	(32)	27.0	10	(4)	16.2	2	(0)	9	(3)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計		80	580	(165)	7.3	413	(137)	5.2	88	(41)	4.7	2	(0)	80	(39)
		3年次編入		4	8	(2)	2.0	7	(2)	1.8	4	(1)	1.8	0	(0)	4	(1)
合計		84	588	(167)	7.0	420	(139)	5.0	92	(42)	4.6	2	(0)	84	(40)		
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦	県内	20	26	(26)	1.3	26	(26)	1.3	20	(20)	1.3			20	(20)
		個別	前期	45	152	(29)	3.4	136	(29)	3.0	54	(10)	2.5	0	(0)	43	(10)
			後期	5	107	(23)	21.4	57	(15)	11.4	16	(3)	3.6	0	(0)	12	(3)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計		70	285	(78)	4.1	219	(70)	3.1	90	(33)	2.4	0	(0)	75	(33)
合計		70	285	(78)	4.1	219	(70)	3.1	90	(33)	2.4	0	(0)	75	(33)		
健康栄養学部	健康栄養 学科	推薦	県内	10	21	(21)	2.1	21	(21)	2.1	10	(10)	2.1			10	(10)
		県外	5	66	(0)	13.2	66	(0)	13.2	6	(0)	11.0			6	(0)	
		個別	前期	25	85	(11)	3.4	81	(11)	3.2	28	(1)	2.9	1	(0)	24	(1)
		1年次計		40	172	(32)	4.3	168	(32)	4.2	44	(11)	3.8	1	(0)	40	(11)
合計		40	172	(32)	4.3	168	(32)	4.2	44	(11)	3.8	1	(0)	40	(11)		
学 部 計	推薦	県内	72	119	(119)	1.7	119	(119)	1.7	72	(72)	1.7			72	(72)	
	県外	5	66	(0)	13.2	66	(0)	13.2	6	(0)	0.0			6	(0)		
	AO		5	22	(10)	4.4	22	(10)	4.4	4	(1)	5.5			4	(1)	
	個別	前期	167	602	(133)	3.6	563	(132)	3.4	220	(42)	2.6	1	(0)	175	(37)	
		後期	21	529	(107)	25.2	322	(71)	15.3	58	(8)	5.6	2	(0)	23	(6)	
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0			
	1年次計		270	1,338	(369)	5.0	1,092	(332)	4.0	360	(123)	3.0	3	(0)	280	(116)	
3年次編入計		9	10	(4)	1.1	9	(4)	1.0	5	(2)	1.8	0	(0)	5	(2)		
総合計		279	1,348	(373)	4.8	1,101	(336)	3.9	365	(125)	3.0	3	(0)	285	(118)		
看護学研究科			15	18	(11)	1.2	18	(11)	1.2	16	(9)	1.1			16	(9)	
人間生活学研究科			18	7	(6)	0.4	7	(6)	0.4	5	(5)	1.4			5	(5)	
健康生活科学研究科			6	8	(3)	1.3	8	(3)	1.3	7	(3)	1.1			7	(3)	
研 究 科 計			39	33	(20)	0.8	33	(20)	0.8	28	(17)	1.2			28	(17)	

## 【平成23年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数		
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)	
文化学部	推薦	AO	5	21	(7)	4.2	21	(7)	4.2	4	(1)	5.3			4	(1)
		県内	20	36	(36)	1.8	36	(36)	1.8	20	(20)	1.8			20	(20)
		全国	5	16	(0)	3.2	16	(0)	3.2	6	(0)	2.7			6	(0)
	個別	前期	45	155	(47)	3.4	144	(46)	3.2	80	(24)	1.8	0	(0)	64	(22)
		後期	5	62	(23)	12.4	62	(23)	12.4	5	(1)	12.4	0	(0)	0	(0)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	80	290	(113)	3.6	279	(112)	3.5	115	(46)	2.4	0	(0)	94	(43)	
	3年次編入	5	8	(3)	1.6	6	(1)	1.2	3	(1)	2.0			3	(1)	
合計	85	298	(116)	3.5	285	(113)	3.4	118	(47)	2.4	0	(0)	97	(44)		
看護学部	推薦	県内	22	57	(57)	2.6	57	(57)	2.6	22	(22)	2.6			22	(22)
		全国	52	148	(52)	2.8	142	(51)	2.7	60	(20)	2.4	0	(0)	57	(20)
	個別	前期	6	155	(45)	25.8	82	(24)	13.7	6	(1)	13.7	0	(0)	5	(1)
		後期	6	155	(45)	25.8	82	(24)	13.7	6	(1)	13.7	0	(0)	5	(1)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	80	360	(154)	4.5	281	(132)	3.5	88	(43)	3.2	0	(0)	84	(43)	
3年次編入	4	7	(1)	1.8	6	(1)	1.5	4	(1)	1.5	0	(0)	1	(1)		
合計	84	367	(155)	4.4	287	(133)	3.4	92	(44)	3.1	0	(0)	85	(44)		
社会福祉学部	推薦	県内	20	31	(31)	1.6	31	(31)	1.6	20	(20)	1.6			20	(20)
		全国	10	27	(0)	2.7	27	(0)	2.7	11	(0)	2.5			11	(0)
	個別	前期	35	140	(36)	4.0	134	(34)	3.8	40	(10)	3.4	0	(0)	30	(9)
		後期	5	135	(31)	27.0	73	(19)	14.6	16	(4)	4.6	0	(0)	15	(4)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	70	333	(98)	4.8	265	(84)	3.8	87	(34)	3.0	0	(0)	76	(33)	
合計	70	333	(98)	4.8	265	(84)	3.8	87	(34)	3.0	0	(0)	76	(33)		
健康栄養学部	推薦	県内	10	33	(33)	3.3	33	(33)	3.3	10	(10)	3.3			10	(10)
		全国	5	61	(0)	12.2	61	(0)	12.2	5	(0)	12.2			5	(0)
	個別	前期	25	105	(17)	4.2	98	(17)	3.9	29	(9)	3.4	0	(0)	26	(9)
	1年次計	40	199	(50)	5.0	192	(50)	4.8	44	(19)	4.4	0	(0)	41	(19)	
合計	40	199	(50)	5.0	192	(50)	4.8	44	(19)	4.4	0	(0)	41	(19)		
学部計	推薦	県内	72	157	(157)	2.2	157	(157)	2.2	72	(72)	2.2			72	(72)
		全国	20	104	(0)	5.2	104	(0)	5.2	22	(0)	4.7			22	(0)
	AO	5	21	(7)	4.2	21	(7)	4.2	4	(1)	5.3			4	(1)	
	個別	前期	157	548	(152)	3.5	518	(148)	3.3	209	(63)	2.5	0	(0)	177	(60)
		後期	16	352	(99)	22.0	217	(66)	13.6	27	(6)	8.0	0	(0)	20	(5)
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
	1年次計	270	1,182	(415)	4.4	1,017	(378)	3.8	334	(142)	3.0	0	(0)	295	(138)	
3年次編入計	9	15	(4)	1.7	12	(2)	1.3	7	(2)	1.7	0	(0)	4	(2)		
総合計	279	1,197	(419)	4.3	1,029	(380)	3.7	341	(144)	3.0	0	(0)	299	(140)		
看護学研究科		15	17	(11)	1.1	16	(10)	1.1	15	(10)	1.1			15	(10)	
人間生活学研究科		18	8	(6)	0.4	8	(6)	0.4	7	(5)	1.1			7	(5)	
健康生活科学研究科		6	7	(2)	1.2	7	(2)	1.2	7	(2)	1.0			7	(2)	
研究科計		39	32	(19)	0.8	31	(18)	0.8	29	(17)	1.1			29	(17)	

## 【平成24年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数	
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)
文化学部	推薦	AO	5	15 (8)	3.0	15 (8)	3.0	4 (2)	3.8			4 (2)			
		県内	20	38 (38)	1.9	38 (38)	1.9	20 (20)	1.9			20 (20)			
		全国	5	13 (0)	2.6	13 (0)	2.6	7 (0)	1.9			7 (0)			
	個別	前期	45	390 (62)	8.7	338 (61)	7.5	80 (13)	4.2	0 (0)	0 (0)	60 (13)			
		後期	5	94 (32)	18.8	94 (32)	18.8	10 (0)	9.4	0 (0)	0 (0)	1 (0)			
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0	
	1年次計	80	550 (140)	6.9	498 (139)	6.2	121 (35)	4.1	0 (0)	0 (0)	92 (35)				
	3年次編入	5	3 (2)	0.6	2 (2)	0.4	1 (1)	2.0			1 (1)				
合計	85	553 (142)	6.5	500 (141)	5.9	122 (36)	4.1	0 (0)	0 (0)	93 (36)					
看護学部	推薦	県内	22	47 (47)	2.1	47 (47)	2.1	22 (22)	2.1			22 (22)			
		全国	52	509 (54)	9.8	456 (54)	8.8	59 (11)	7.7	0 (0)	0 (0)	54 (11)			
	個別	前期	6	251 (48)	41.8	145 (29)	24.2	8 (1)	18.1	0 (0)	0 (0)	8 (1)			
		後期													
私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	80	807 (149)	10.1	648 (130)	8.1	89 (34)	7.3	0 (0)	0 (0)	84 (34)					
社会福祉学部	推薦	県内	20	30 (30)	1.5	30 (30)	1.5	21 (21)	1.4			21 (21)			
		全国	10	34 (2)	3.4	34 (2)	3.4	10 (0)	3.4			10 (0)			
	個別	前期	35	177 (49)	5.1	161 (46)	4.6	41 (10)	3.9	0 (0)	0 (0)	36 (10)			
		後期	5	203 (49)	40.6	94 (27)	18.8	7 (2)	13.4	0 (0)	0 (0)	5 (2)			
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0	
合計 (1年次計)	70	444 (130)	6.3	319 (105)	4.6	79 (33)	4.0	0 (0)	0 (0)	72 (33)					
健康栄養学部	推薦	県内	10	33 (33)	3.3	33 (33)	3.3	10 (10)	3.3			10 (10)			
		全国	5	48 (1)	9.6	48 (1)	9.6	5 (0)	9.6			5 (0)			
	個別	前期	25	93 (22)	3.7	88 (22)	3.5	29 (6)	3.0	2 (1)	2 (1)	26 (7)			
	合計 (1年次計)	40	174 (56)	4.4	169 (56)	4.2	44 (16)	3.8	2 (1)	2 (1)	41 (17)				
学部計	推薦	AO	5	15 (8)	3.0	15 (8)	3.0	4 (2)	3.8			4 (2)			
		県内	72	148 (148)	2.1	148 (148)	2.1	73 (73)	2.0			73 (73)			
		全国	20	95 (3)	4.8	95 (3)	4.8	22 (0)	4.3			22 (0)			
	個別	前期	157	1,169 (187)	7.4	1,043 (183)	6.6	209 (40)	5.0	2 (1)	2 (1)	176 (41)			
		後期	16	548 (129)	34.3	333 (88)	20.8	25 (3)	13.3	0 (0)	0 (0)	14 (3)			
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0	
	1年次計	270	1,975 (475)	7.3	1,634 (430)	6.1	333 (118)	4.9	2 (1)	2 (1)	289 (119)				
	3年次編入計	5	3 (2)	0.6	2 (2)	0.4	1 (1)	2.0	0 (0)	0 (0)	1 (1)				
総合計	275	1,978 (477)	7.2	1,636 (432)	5.9	334 (119)	4.9	2 (1)	2 (1)	290 (120)					
看護学研究科		15	19 (13)	1.3	19 (13)	1.3	18 (12)	1.2			18 (12)				
人間生活学研究科		18	8 (7)	0.4	8 (7)	0.4	8 (7)	0.4			8 (7)				
健康生活科学研究科		6	8 (2)	1.3	8 (2)	1.3	8 (2)	1.3			7 (2)				
研究科計		39	35 (22)	0.9	35 (22)	0.9	34 (21)	0.9			33 (21)				

## 【平成25年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	文化学科	AO	5	19	(10)	3.8	19	(10)	3.8	5	(2)	3.8			5	(2)	
		推薦	県内	20	35	(35)	1.8	35	(35)	1.8	21	(21)	1.7			21	(21)
			全国	5	15	(0)	3.0	15	(0)	3.0	5	(0)	3.0			5	(0)
		個別	前期	45	233	(45)	5.2	212	(45)	4.7	78	(14)	2.7	0	(0)	56	(13)
			後期	5	64	(18)	12.8	64	(18)	12.8	12	(0)	5.3	0	(0)	0	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		1年次計	80	366	(108)	4.6	345	(108)	4.3	121	(37)	2.9	0	(0)	87	(36)	
		3年次編入	5	6	(3)	1.2	6	(3)	1.2	3	(1)	2.0			2	(0)	
合計	85	372	(111)	4.4	351	(111)	4.1	124	(38)	2.8	0	(0)	89	(36)			
看護学部	看護学科	推薦	県内	22	41	(41)	1.9	41	(41)	1.9	22	(22)	1.9			22	(22)
		個別	前期	52	202	(51)	3.9	190	(50)	3.7	57	(20)	3.3	0	(0)	54	(19)
			後期	6	134	(42)	22.3	68	(21)	11.3	6	(1)	11.3	0	(0)	6	(1)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
		合計 (1年次計)	80	377	(134)	4.7	299	(112)	3.7	85	(43)	3.5	0	(0)	82	(42)	
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦	県内	20	33	(33)	1.7	33	(33)	1.7	20	(20)	1.7			20	(20)
		全国	10	36	(1)	3.6	36	(1)	3.6	10	(0)	3.6			10	(0)	
		個別	前期	35	188	(45)	5.4	171	(42)	4.9	43	(10)	4.0	0	(0)	36	(9)
			後期	5	159	(42)	31.8	78	(19)	15.6	9	(2)	8.7	0	(0)	7	(1)
		私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	70	416	(121)	5.9	318	(95)	4.5	82	(32)	3.9	0	(0)	73	(30)			
健康栄養学部	健康栄養 学科	推薦	県内	10	22	(22)	2.2	22	(22)	2.2	10	(10)	2.2			10	(10)
		全国	5	44	(1)	8.8	44	(1)	8.8	5	(0)	8.8			5	(0)	
		個別	前期	25	84	(12)	3.4	74	(11)	3.0	30	(6)	2.5	2	(0)	26	(5)
		合計 (1年次計)	40	150	(35)	3.8	140	(34)	3.5	45	(16)	3.1	2	(0)	41	(15)	
学部計	AO	5	19	(10)	3.8	19	(10)	3.8	5	(2)	3.8			5	(2)		
	推薦	県内	72	131	(131)	1.8	131	(131)	1.8	73	(73)	1.8			73	(73)	
		全国	20	95	(2)	4.8	95	(2)	4.8	20	(0)	4.8			20	(0)	
	個別	前期	157	707	(153)	4.5	647	(148)	4.1	208	(50)	3.1	2	(0)	172	(46)	
		後期	16	357	(102)	22.3	210	(58)	13.1	27	(3)	7.8	0	(0)	13	(2)	
	私費外国人 留学生	若干名	0		—	0		—	0		—			0			
	1年次計	270	1,309	(398)	4.8	1,102	(349)	4.1	333	(128)	3.3	2	(0)	283	(123)		
	3年次編入計	5	6	(3)	1.2	6	(3)	1.2	3	(1)	2.0	0	(0)	2	(0)		
総合計	275	1,315	(401)	4.8	1,108	(352)	4.0	336	(129)	3.3	2	(0)	285	(123)			
看護学研究科		15	19	(12)	1.3	18	(12)	1.2	17	(12)	1.1			17	(12)		
人間生活学研究科		18	16	(12)	0.9	16	(12)	0.9	16	(12)	1.0			14	(11)		
健康生活科学研究科		6	6	(1)	1.0	6	(1)	1.0	6	(1)	1.0			6	(1)		
研究科計		39	41	(25)	1.1	40	(25)	1.0	39	(25)	1.0			37	(24)		

【平成26年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	文化学科	AO	5	20	(10)	4.0	20	(10)	4.0	5	(2)	4.0			5	(2)	
		推薦	県内	20	31	(31)	1.6	31	(31)	1.6	20	(20)	1.6			20	(20)
			全国	5	12	(0)	2.4	12	(0)	2.4	5	(0)	2.4			5	(0)
		個別	前期	45	330	(59)	7.3	287	(56)	6.4	76	(13)	3.8	0	(0)	60	(10)
			後期	5	81	(30)	16.2	81	(30)	16.2	5	(0)	16.2	0	(0)	0	(0)
		私費外国人 留学生	若干名	4		—	2		—	1		2.0			1		
		1年次計	80	478	(130)	6.0	433	(127)	5.4	112	(35)	3.9	0	(0)	91	(32)	
3年次編入	5	1	(1)	0.2	1	(1)	0.2	0	(0)	—			0	(0)			
合計	85	479	(131)	5.6	434	(128)	5.1	112	(35)	3.9	0	(0)	91	(32)			
看護学部	看護学科	推薦	県内	22	40	(40)	1.8	40	(40)	1.8	22	(22)	1.8			22	(22)
		個別	前期	52	183	(50)	3.5	167	(49)	3.2	56	(10)	3.0	0	(0)	53	(10)
			後期	6	112	(38)	18.7	64	(30)	10.7	6	(3)	10.7	0	(0)	5	(2)
		社会人	若干名	7	(6)	—	6	(5)	—	2	(2)	—	0	(0)	2	(2)	
		私費外国人 留学生	若干名	2		—	2		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	80	344	(134)	4.3	279	(124)	3.5	86	(37)	3.2	0	(0)	82	(36)			
社会福祉学部	社会福祉 学科	推薦	県内	20	27	(27)	1.4	27	(27)	1.4	20	(20)	1.4			20	(20)
		全国	10	35	(0)	3.5	35	(0)	3.5	10	(0)	3.5			10	(0)	
		個別	前期	35	158	(42)	4.5	143	(42)	4.1	40	(11)	3.6	0	(0)	35	(11)
			後期	5	126	(36)	25.2	70	(24)	14.0	7	(2)	10.0	0	(0)	6	(2)
		社会人	若干名	5	(5)	—	5	(5)	—	1	(1)	5.0	0	(0)	1	(1)	
		私費外国人 留学生	若干名	3		—	2		—	1		2.0			1		
合計 (1年次計)	70	354	(110)	5.1	282	(98)	4.0	73	(34)	3.6	0	(0)	73	(34)			
健康栄養学部	健康栄養 学科	推薦	県内	10	24	(24)	2.4	24	(24)	2.4	10	(10)	2.4			10	(10)
		全国	5	29	(0)	5.8	29	(0)	5.8	5	(0)	5.8			5	(0)	
		個別	前期	25	89	(9)	3.6	85	(9)	3.4	30	(5)	2.8	0	(0)	26	(5)
		社会人	若干名	3	(3)	—	3	(3)	—	1	(1)	3.0	0	(0)	1	(1)	
		私費外国人 留学生	若干名	4		—	3		—	0		—			0		
合計 (1年次計)	40	149	(36)	3.7	144	(36)	3.6	46	(16)	3.1	0	(0)	42	(16)			
学部計	AO	5	20	(10)	4.0	20	(10)	4.0	5	(2)	4.0			5	(2)		
	推薦	県内	72	122	(122)	1.7	122	(122)	1.7	72	(72)	1.7			72	(72)	
		全国	20	76	(0)	3.8	76	(0)	3.8	20	(0)	3.8			20	(0)	
	個別	前期	157	760	(160)	4.8	682	(156)	4.3	202	(39)	3.4	0	(0)	174	(36)	
		後期	16	319	(104)	19.9	215	(84)	13.4	18	(5)	11.9	0	(0)	11	(4)	
	社会人	若干名	15	(14)	—	14	(13)	—	4	(4)	3.5	0	(0)	4	(4)		
	私費外国人 留学生	若干名	13		—	9		—	2		4.5			2			
	1年次計	270	1,325	(410)	4.9	1,138	(385)	4.2	323	(122)	3.5	0	(0)	288	(118)		
3年次編入計	5	1	(1)	0.2	1	(1)	0.2	0	(0)	—	0	(0)	0	(0)			
総合計	275	1,326	(411)	4.8	1,139	(386)	4.1	323	(122)	3.5	0	(0)	288	(118)			
看護学研究科	看護学専攻	博士前期課程	15	21	14	1.4	20	13	1.3	15	9	1.3			15	9	
	看護学専攻	博士後期課程	3	7	1	2.3	7	1	2.3	3	0	2.3			3	0	
	共同災害看護学専攻	博士課程	2	3	1	1.5	3	1	1.5	2	1	1.5			2	1	
学人間生活	人間生活学専攻	博士前期課程	18	16	13	0.9	16	13	0.9	13	11	1.2			13	11	
	人間生活学専攻	博士後期課程	3	2	0	0.7	2	0	0.7	2	0	1			2	0	
研究科計		41	49	(29)	1.2	48	(28)	1.2	35	(21)	1.4			35	(21)		

【平成27年度】

(単位:人)

学部・学科名	区分	募集人員 a	志願者数 b		志願 倍率 b/a	受験者数 c		受験 倍率 c/a	合格者数 d		合格 倍率 c/d	追加 合格者数		入学者数			
			全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)		全体	(県内)	全体	(県内)		
文化学部	文化学科	推薦	県内	30	32	(32)	1.1	32	(32)	1.1	30	(30)	1.1			30	(30)
			全国	8	10	(0)	1.3	10	(0)	1.3	8	(0)	1.3			8	(0)
		個別	前期	72	355	(70)	4.9	321	(67)	4.5	106	(21)	3.0	0	(0)	79	(17)
			後期	10	87	(43)	8.7	38	(19)	3.8	11	(5)	3.5	0	(0)	11	(5)
		社会人	若干名	1	(1)	—	1	(1)	—	0	(0)	—	0	(0)	0	(0)	
		私費外国人留学生	若干名	3		—	3		—	1		3.0			1		
		1年次計	120	488	(146)	4.1	405	(119)	3.4	156	(56)	2.6	0	(0)	129	(52)	
		3年次編入	5	3	(2)	0.6	3	(2)	0.6	2	(1)	1.5			2	(1)	
合計	125	491	(148)	3.9	408	(121)	3.3	158	(57)	2.6	0	(0)	131	(53)			
看護学部	看護学科	推薦	県内	22	52	(52)	2.4	52	(52)	2.4	22	(22)	2.4			22	(22)
			前期	52	144	(45)	2.8	131	(43)	2.5	57	(20)	2.3	0	(0)	54	(19)
		個別	後期	6	116	(33)	19.3	58	(17)	9.7	6	(1)	9.7	0	(0)	6	(1)
		社会人	若干名	5	(3)	—	4	(3)	—	1	(0)	4.0	0	(0)	1	(0)	
		私費外国人留学生	若干名	1		—	1		—	1		1.0			0		
		合計(1年次計)	80	318	(133)	4.0	246	(115)	3.1	87	(43)	2.8	0	(0)	83	(42)	
社会福祉学部	社会福祉学科	推薦	県内	20	31	(31)	1.6	31	(31)	1.6	21	(21)	1.5			21	(21)
			全国	10	38	(0)	3.8	38	(0)	3.8	10	(0)	3.8			10	(0)
		個別	前期	35	128	(25)	3.7	122	(25)	3.5	43	(8)	2.8	0	(0)	36	(8)
			後期	5	107	(19)	21.4	60	(13)	12.0	5	(0)	12.0	0	(0)	4	(0)
		社会人	若干名	1	(0)	—	1	(0)	—	1	(0)	1.0	0	(0)	1	(0)	
		私費外国人留学生	若干名	5		—	4		—	1		4.0			1		
合計(1年次計)	70	310	(75)	4.4	256	(69)	3.7	81	(29)	3.2	0	(0)	73	(29)			
健康栄養学部	健康栄養学科	推薦	県内	10	21	(21)	2.1	21	(21)	2.1	10	(10)	2.1			10	(10)
			全国	5	32	(0)	6.4	32	(0)	6.4	5	(0)	6.4			5	(0)
		個別	前期	25	77	(12)	3.1	74	(11)	3.0	29	(5)	2.6	0	(0)	27	(4)
			社会人	若干名	1	(1)	—	1	(1)	—	1	(1)	1.0	0	(0)	1	(1)
		私費外国人留学生	若干名	2		—	1		—	0		—			0		
		合計(1年次計)	40	133	(34)	3.3	129	(33)	3.2	45	(16)	2.9	0	(0)	43	(15)	
総合計		推薦	県内	82	136	(136)	1.7	136	(136)	1.7	83	(83)	1.6			83	(83)
			全国	23	80	(0)	3.5	80	(0)	3.5	23	(0)	3.5			23	(0)
		個別	前期	184	704	(152)	3.8	648	(146)	3.5	235	(54)	2.8	0	(0)	196	(48)
			後期	21	310	(95)	14.8	156	(49)	7.4	22	(6)	7.1	0	(0)	21	(6)
		社会人	若干名	8	(5)	—	7	(5)	—	3	(1)	2.3	0	(0)	3	(1)	
		私費外国人留学生	若干名	11		—	9		—	3		3.0			2		
		1年次計	310	1,249	(388)	4.0	1,036	(336)	3.3	369	(144)	2.8	0	(0)	328	(138)	
		3年次編入計	5	3	(2)	0.6	3	(2)	0.6	2	(1)	1.5	0	(0)	2	(1)	
総合計	315	1,252	(390)	4.0	1,039	(338)	3.3	371	(145)	2.8	0	(0)	330	(139)			
文化学部	文化学科 〔文化総合系〕 (夜間主コース)	推薦	10	7	(7)	0.7	7	(7)	0.7	6	(6)	1.2	0	(0)	6	(6)	
		社会人A	10	16	(12)	1.6	15	(11)	1.5	13	(9)	1.2	0	(0)	11	(9)	
		社会人B	10	18	(13)	1.8	16	(12)	1.6	13	(10)	1.2	0	(0)	13	(10)	
		1年次計	30	41	(32)	1.4	38	(30)	1.3	32	(25)	1.2	0	(0)	30	(25)	
		3年次編入	3	18	(17)	6.0	17	(16)	5.7	8	(7)	2.1	0	(0)	7	(6)	
		合計	33	59	(49)	1.8	55	(46)	1.7	40	(32)	1.4	0	(0)	37	(31)	
1年次学部総合計		340	1,290	(420)	3.8	1,074	(366)	3.2	401	(169)	2.7	0	(0)	358	(163)		
3年次編入学総合計		8	21	(19)	2.6	20	(18)	2.5	10	(8)	2.0	0	(0)	9	(7)		
学部総合計		348	1,311	(439)	3.8	1,094	(384)	3.1	411	(177)	2.7	0	(0)	367	(170)		
看護学研究科	看護学専攻	博士前期課程	15	15	(11)	1	15	(11)	1	15	(11)	1			15	(11)	
	看護学専攻	博士後期課程	3	4	(3)	1.3	4	(3)	1.3	3	(3)	1.3			3	(3)	
	共同災害看護学専攻	博士課程	2	2	(1)	1	2	(1)	1	2	(1)	1			2	(1)	
学人間研究科	人間生活学専攻	博士前期課程	18	10	(8)	0.6	10	(8)	0.6	10	(8)	1			10	(8)	
	人間生活学専攻	博士後期課程	3	1	(1)	0.3	1	(1)	0.3	1	(1)	1			1	(1)	
研究科計		41	32	(24)	0.8	32	(24)	0.8	31	(24)	0.8			31	(24)		

## (2) 出身地別入学状況 (平成27年度)

## 【学 部】

## ○一 般

(単位:人)

学部	文化学部		看護学部		社会福祉学部		健康栄養	合 計		
	文 化		看 護		社会福祉		健康栄養			
区分	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	前期	後期	計
北海道			1		1			2		2
青森										
岩手										
宮城										
秋田										
山形										
福島										
茨城										
栃木	1				1			2		2
群馬										
埼玉										
千葉	1				1			2		2
東京										
神奈川										
新潟	2							2		2
富山	1							2		2
石川										
福井	1				1			2		2
山梨					1			1		1
長野										
岐阜	2							2		2
静岡	5				2			7		7
愛知	2						4	6		6
三重	2							2		2
滋賀										
京都	3		2			1		5	1	6
大阪			3	1	1		2	6	1	6
兵庫	5		9		1		5	20	1	21
奈良			1					1		1
和歌山		2	2				1	3	2	5
鳥取	4		2	1	1			7	1	8
島根	2		1			1		3	1	4
岡山	4		1				1	6		6
広島	8		5	2			2	15	2	17
山口	1				1		1	3		3
徳島	3		4		2			9		9
香川	5	1	4		2	2		11	3	14
愛媛	2				5		2	9		9
高知	21	5	14	1	7	4	4	46	10	56
福岡	1		1		1			3		3
佐賀				1					1	1
長崎	1		1		1	1		3	1	4
熊本										
大分	2		1		4			7		7
宮崎	2				2		1	5		5
鹿児島	1							1		1
沖縄		1	1				1	2	1	3
合計	82	9	53	6	35	9	25	195	24	219

## ○推 薦

(単位:人)

学部	文化	看護	社会福祉	健康栄養	合計
学科	文化	看護	社会福祉	健康栄養	
北海道	1				1
福井				1	1
愛知	1				1
兵庫	1		1	1	3
鳥取			1		1
島根	1				1
岡山	1				1
広島	1				1
徳島	1		4		5
香川			1		1
愛媛			1	1	2
高知	32	22	21	11	86
福岡			1		1
長崎			1	1	2
宮崎	2				2
合計	41	22	31	15	109

## 【大学院】

(単位:人)

研究科	看護学研究科			人間生活学研究科	
専攻	看護学専攻		共同災害看護学専攻	人間生活学専攻	人間生活学専攻
課程	博士前期課程	博士後期課程	博士課程	博士前期課程	博士後期課程
神奈川	1				
群馬	1				
兵庫	1				
岡山	1				
徳島				2	
インドネシア			1		
高知	11	3	1	8	1
合計	15	3	2	10	1

## 3 学生数（平成27年4月1日現在）

（単位：人）

学 部 ・ 学 科		1 回 生			2 回 生			3 回 生			4 回 生			合 計		
		県内	県外	計	県内	県外	計									
文 化 学 部 （ 昼 ）	文化学科	52	77	129	31	59	90	35	46	81	39	68	107	157	250	407
	編入生	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	1	2
	小 計	52	77	129	31	59	90	35	46	83	39	68	107	158	251	409
文 化 学 部 （ 夜 間 主 ）	文化学科	25	5	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	5	30
	編入生	0	0	0	0	0	0	6	1	7	0	0	0	6	1	7
	小 計	25	5	30	0	0	0	0	0	7	0	0	0	31	6	37
看 護 学 部	看護学科	42	41	83	36	46	82	41	40	81	36	52	88	155	179	334
	編入生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	42	41	83	36	46	82	41	40	81	36	52	88	155	179	334
社 会 福 祉 学 部	社会福祉学科	29	44	73	34	39	73	29	43	72	34	37	71	126	163	289
	編入生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	29	44	73	34	39	73	29	43	72	34	37	71	126	163	289
健 康 栄 養 学 部	健康栄養学科	15	28	43	15	26	41	15	26	41	16	24	40	61	104	165
	編入生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	15	28	43	15	26	41	15	26	41	16	24	40	61	104	165
学 部 生 計	学部計	163	195	358	116	170	286	120	155	275	125	181	306	524	701	1,225
	編入生	0	0	0	0	0	0	7	2	9	0	0	0	7	2	9
	合 計	163	195	358	116	170	286	127	157	284	125	181	306	531	703	1,234
大 学 院	看護学研究科（博士前期）	11	4	15	9	6	15							20	10	30
	看護学研究科（博士）	1	1	2	1	1	2							2	2	4
	看護学研究科（博士後期）	3	0	3	0	3	3	5	12	17				8	15	23
	人間生活学研究科（博士前期）	8	2	10	19	4	23							27	6	33
	人間生活学研究科（博士後期）	1	0	1	0	2	2	6	4	10				7	6	13
大 学 院 生 計	大学院合計	24	7	31	29	16	45	11	16	27				64	39	103
合 計		187	202	389	145	186	331	138	173	311	125	181	306	595	742	1,337

## 4 休学・退学・修業年限を超えて在籍する学生数及び単位互換の状況

## (1) 年次別休学者数

(単位：人)

区 分		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
生 活 科 学 部	生活デザイン学科	1	0	0			
	健康栄養学科	0	0	0			
	環境理学科	1	1	1			
	小 計	2	1	1			
文 化 学 部	文化学科	13	9	7	9	9	
看 護 学 部	看護学科	4	1	6	1	0	
社会福祉学部	社会福祉学科	2	0	3	3	2	
健康栄養学部	健康栄養学科	0	1	1	0	0	
学 部 合 計		21	12	18	13	11	
大 学 院	看 護 学 研 究 科	看護学専攻(博士前期)	0	0	1	1	1
		看護学専攻(博士後期)				5	2
		共同災害看護学専攻(博士)				0	0
	人間生活学研究科	人間生活学専攻(博士前期)	6	7	2	3	4
		人間生活学専攻(博士後期)				5	5
	健康生活学研究科	健康生活科学専攻(博士後期)	10	15	4	1	
大 学 院 合 計		16	22	7	15	12	
合 計		37	34	25	28	23	

## (2) 年次別退学者数

(単位：人)

区 分		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	
生 活 科 学 部	生活デザイン学科	3	1	0			
	健康栄養学科	2	0	0			
	環境理学科	3	1	0			
	小 計	8	2	0			
文 化 学 部	文化学科	4	6	11	6	11	
看 護 学 部	看護学科	2	0	0	1	0	
社会福祉学部	社会福祉学科	2	2	1	2	3	
健康栄養学部	健康栄養学科	0	0	1	1	1	
学 部 合 計		16	10	13	10	15	
大 学 院	看 護 学 研 究 科	看護学専攻(博士前期)	0	0	1	0	1
		看護学専攻(博士後期)				3	3
		共同災害看護学専攻(博士)				0	0
	人間生活学研究科	人間生活学専攻(博士前期)	4	3	1	3	5
		人間生活学専攻(博士後期)				2	2
	健康生活学研究科	健康生活科学専攻(博士後期)	2	3	3	0	
大 学 院 合 計		6	6	5	8	11	
合 計		22	16	18	18	26	

## (3) 修業年限を超えて在籍する学生数 (平成27年4月1日現在)

(単位：人)

区 分		5年	6年	7年	8年以上	計
文化学部	文化学科	13	1	1	1	16
看護学部	看護学科	3	1	0	0	4
社会福祉学部	社会福祉学科	0	1	0	0	1
健康栄養学部	健康栄養学科	0	0	0	0	0
学部合計		16	3	1	1	21

## (4) 単位互換の状況 (平成27年度)

(単位：人)

大 学 名	派 遣		受 入	
	人 数	科目数(延べ)	人 数	科目数(延べ)
高知大学	2	2	0	0
高知短期大学	16	23	10	23
高知工科大学	0	0	0	0
高知学園短期大学	0	0	0	0
合 計	18	25	10	23

## 5 課外活動

(単位：人)

文化系 (平成28年3月31日現在)		体育系 (平成28年3月31日現在)	
団体名	部員数	団体名	部員数
guu	9	FCソフィア	41
hach poch 倶楽部	9	LOPPON	15
IS園芸部	19	合気道部	3
Society For Everyone	11	弓道部	11
sun-fes	19	グローバルクラブJaparean	9
池手話サークル	19	剣道部	6
イケあい地域災害学生ボランティアセンター	52	準硬式野球部	32
いけとべ!	6	女子ソフトボール部	11
裏千家茶道部(池)	15	水泳部	6
裏千家茶道部(永国寺)	11	ソフトテニス部	7
エスコーターズ	5	太鼓部	21
演劇研究会T・H	8	バスケットボール部	20
学祭実行委員会	48	バドミントン部	26
華道部	5	バレーボールサークル	24
かるた部	5	バレーボール部	11
かんきもん	25	やまとん	24
軽音楽部	11	陸上競技部	7
軽音サークル ちゅ〜き	16	ワンダーフォーゲル部	3
高知こどもの図書館応援隊	19		
国際交流クラブ	25		
こめっ娘。	7		
写真部	11		
ジャズ研究会 ゆずジャズ	5		
書道サークル	5		
新世紀寺子屋物語	6		
吹奏楽団(池)	14		
吹奏楽団(永国寺)	15		
生協学生委員会n.a.s	7		
箏曲部	9		
ダメ。ゼッタイ。	10		
創作活動研究会 俄(にわか)	7		
ハモ☆イケ	19		
服飾サークルマリーズ	7		
漫画研究部	37		
マンガロー部	5		
マンドリンクラブ	5		
土佐姫塾	8		
美術部	8		
文芸部	6		
中国語同好会	3		
COME☆RISH	37		
学生子供保健室「結」	7		
Large〜ラルジュ〜	4		
43団体	579	18団体	277
61団体		856人	

## 6 授業料等の納入状況

## (1) 入学料、授業料 (平成27年度)

(単位:円)

区 分		入学手数料の額	入学料の額		授業料の額	
			県内生	県外生		
学 生	学 部	17,000 (編入の場合は 30,000)	141,000	282,000	年 額	535,800
	大学院	30,000				
科目等履修生		4,900	14,100	28,200	1 単位	14,800
研 究 生		4,900	42,300	84,600	月 額	29,700

## (2) 授業料免除状況

区 分		学 部			大 学 院			合 計			
		半額免除	全額免除	合 計	半額免除	全額免除	合 計	半額免除	全額免除	合 計	
平成20年度	前期	免除者(人)	-	37	37	-	1	1	-	38	38
		免除額(円)	-	9,912,300	9,912,300	-	178,600	178,600	-	10,090,900	10,090,900
	後期	免除者(人)	-	38	38	-	2	2	-	40	40
		免除額(円)	-	10,180,200	10,180,200	-	446,500	446,500	-	10,626,700	10,626,700
	合計	免除者(人)	-	75	75	-	3	3	-	78	78
免除額(円)	-	20,092,500	20,092,500	-	625,100	625,100	-	20,717,600	20,717,600		
平成21年度	免除者(人)	-	43	43	-	1	1	-	44	44	
	免除額(円)	-	22,191,050	22,191,050	-	535,800	535,800	-	22,726,850	22,726,850	
平成22年度	免除者(人)	3	39	42	-	3	3	3	42	45	
	免除額(円)	803,700	20,896,200	21,699,900	-	1,607,400	1,607,400	803,700	22,503,600	23,307,300	
平成23年度	免除者(人)	7	38	45	1	1	2	8	39	47	
	免除額(円)	1,875,300	20,137,150	22,012,450	267,900	535,800	803,700	2,143,200	20,672,950	22,816,150	
平成24年度	免除者(人)	19	31	50	0	3	3	19	34	53	
	免除額(円)	5,090,100	16,609,800	21,699,900	0	1,607,400	1,607,400	5,090,100	18,217,200	23,307,300	
平成25年度	免除者(人)	45	34	79	1	3	4	46	37	83	
	免除額(円)	12,055,500	18,217,200	30,272,700	267,900	1,607,400	1,875,300	12,323,400	19,824,600	32,148,000	
平成26年度	免除者(人)	56	41	97	0	0	0	56	41	97	
	免除額(円)	15,002,400	21,967,800	36,970,200	0	0	0	15,002,400	21,967,800	36,970,200	
平成27年度	免除者(人)	46	108	154	1	1	2	47	109	156	
	免除額(円)	12,323,400	57,330,600	69,654,000	267,900	535,800	803,700	12,591,300	57,866,400	70,457,700	

※平成 21 年度より、年 1 回の採択に変更

## 7 日本学生支援機構奨学金受給状況 (平成28年3月1日現在)

## 【学部】

(単位:人、%)

区 分		健康栄養学部	文化学部	看護学部	社会福祉学部	合 計
全学年	1 種	48	160	98	82	388
	2 種	42	110	84	73	309
	合 計	90	270	182	155	697
	併 用	8	29	21	15	73
	学生数	165	440	334	287	1226
	貸与率(%)	49.7	54.8	48.2	48.8	50.9
	他奨学金	0	1	12	23	36
1回生	1 種	14	68	25	22	129
	2 種	11	38	18	13	80
	合 計	25	106	43	35	209
	併 用	1	16	5	1	23
	他奨学金	0	1	1	9	11
2回生	1 種	9	34	30	17	90
	2 種	11	19	26	18	74
	合 計	20	53	56	35	164
	併 用	1	1	5	3	10
	他奨学金	0	0	2	6	8
3回生	1 種	12	28	26	24	90
	2 種	10	29	20	24	83
	合 計	22	57	46	48	173
	併 用	3	4	7	7	21
	他奨学金	0	0	5	3	8
4回生	1 種	13	30	17	19	79
	2 種	10	24	20	18	72
	合 計	23	54	37	37	151
	併 用	3	8	4	4	19
	他奨学金	0	0	4	5	9

※ 貸与率 (%) = [(合計 - 併用)] / 学生数 \* 100

※※ 他奨学金: 日本学生支援機構以外

## 【大学院】

(単位:人、%)

区 分		看護学研究科	人間生活学研究科	合 計
全学年	1 種	6	0	6
	2 種	1	0	1
	合 計	7	0	7
	併 用	1	0	1
	学生数	52	38	90
	貸与率(%)	11.5	0.0	6.7
	他奨学金	0	0	0

## 8 卒業(修了)者状況

## (1) 年次別卒業(修了)者数

(単位:人)

区 分		年 度		H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27
学 部	生活科学部	生活デザイン学科		21	20	24	22			
		健康栄養学科		21	21	21	21			
		環境理学科		13	21	27	22	2		
		小 計		55	62	72	65	41		
	文化学部	文化学科		76	86	82	84	86	85	83
	看護学部	看護学科		45	48	48	42	80	83	85
	社会福祉学部	社会福祉学科		33	34	34	30	72	74	71
	健康栄養学部	健康栄養学科						39	41	40
	学 部 計				209	230	236	221	279	283
大 学 院	看護学研究科 看護学専攻(博士前期)			16	16	16	15	18	15	14
	看護学研究科 看護学専攻(博士後期)								5	3
	人間生活学研究科 人間生活学専攻(博士前期)			10	10	6	3	9	4	12
	人間生活学研究科 人間生活学専攻(博士後期)								0	4
	健康生活科学研究科 健康生活科学専攻(博士後期)			1	3	4	1	8	1	1
	大 学 院 計				27	29	26	19	35	25
合 計				236	259	262	240	314	308	313

## (2) 平成27年度(平成28年3月卒業者)就職状況

## 【学科別産業別就職状況】(平成28年5月末日現在)

(単位:人)

区 分	文化学部		看護学部		社会福祉学部		健康栄養学部		合計	
	文 化		看 護		社会福祉		健康栄養			
卒業者数	77		85		71		40		273	
進学決定者数	0		2		1		1		4	
就職希望なし	5		0		1		1		7	
就職希望者数(A)	72		83		69		38		262	
就職決定者数(B)	71		83		69		38		261	
就職決定率(B/A:%)	98.6%		100.0%		100.0%		100.0%		99.6%	
農林水産業・鉱業									0 (0)	
建設業	1	(0)			1	(0)			2 (0)	
製造業	2	(2)			2	(0)	4	(1)	8 (3)	
電気・ガス・水道業									0 (0)	
情報通信業	4	(1)							4 (1)	
運輸業、郵便業	4	(2)							4 (2)	
卸売業、小売業	15	(8)			3	(0)	4	(2)	22 (10)	
金融業、保険業	12	(3)			3	(2)	1	(1)	16 (6)	
不動産業、 物品賃貸業	3	(3)							3 (3)	
学術研究、専門・ 技術サービス業	1	(1)					2	(1)	3 (2)	
宿泊業、飲食 サービス業	3	(3)					5	(1)	8 (4)	
生活関連サービ ス業、娯楽業	1	(0)			1	(0)	1	(0)	3 (0)	
教育、 学習 支援業	学校教育	7	(3)	6	(5)			2	(2)	15 (10)
	学習支援	2	(0)							2 (0)
医療・ 福祉	医療・保健	1	(1)	69	(18)	20	(4)	12	(2)	102 (25)
	福祉・介護	1	(1)			28	(12)	2	(1)	31 (14)
複合サービス事業	1	(1)							1 (1)	
サービス業 (他に分類されないもの)	4	(2)			2	(1)	1	(0)	7 (3)	
公務	8	(3)	8	(3)	9	(5)	4	(2)	29 (13)	
上記以外	1	(0)							1 (0)	
合計	71	(34)	83	(26)	69	(24)	38	(13)	261 (97)	

※ ( ) 内の数値は高知県内に就職した者  
分類は日本標準産業分類による分類

## 6 総合情報センター

### 1 図書等受入状況 (平成27年度)

(単位:冊)

			永 国 寺	池	合 計
図 書	和 漢 書	蔵書数 (H 27 年 4/1 現在)	141,540	84,800	226,340
		平成 27 年度 受入数	1,534	1,890	3,424
		平成 27 年度 除却等	- 4,163	- 736	- 4,899
		蔵書数 (H 28 年 4/1 現在)	138,911	85,954	224,865
	洋 書	蔵書数 (H 27 年 4/1 現在)	20,563	8,832	29,395
		平成 27 年度 受入数	42	153	195
		平成 27 年度 除却等	- 337	165	- 172
		蔵書数 (H 28 年 4/1 現在)	20,268	9,150	29,418
	合 計	蔵書数 (H 27 年 4/1 現在)	162,103	93,632	255,735
		平成 27 年度 受入数	1,576	2,043	3,619
		平成 27 年度 除却等	- 4,500	- 571	- 5,071
		蔵書数 (H 28 年 4/1 現在)	159,179	95,104	254,283

(単位:タイトル)

			永 国 寺	池	合 計
雑 誌	和 雑 誌	蔵書数 (H 28 年 4/1 現在)	981	976	1,957
		平成 27 年度 受入数	119	232	351
		平成 27 年度 受入開始数	1	3	4
		平成 27 年度 除却等	0	0	0
	洋 雑 誌	蔵書数 (H 28 年 4/1 現在)	282	199	481
		平成 27 年度 受入数	10	61	71
		平成 27 年度 受入開始数	0	0	0
		平成 27 年度 除却等	0	0	0
	合 計	蔵書数 (H 28 年 4/1 現在)	1,263	1,175	2,438
		平成 27 年度 受入数	129	293	422
		平成 27 年度 受入開始数	1	3	4
		平成 27 年度 除却等	0	0	0

(注) 平成 27 年 4 月 1 日から高知工科大学との法人一元化に伴い、図書館情報管理システムリメディアオに移行した。  
蔵書数はリメディアオの登録数とした。

## 2 図書館利用状況（平成27年度）

(単位:人)

	永 国 寺	池	合 計
入館者数	14,148	41,680	55,828
貸出人数	3,496	6,346	9,842
貸出冊数（冊）	8,746	15,105	23,851

## 3 学内LANの状況（平成27年度）

### (1) サーバ、ネットワークシステムの概要

#### ○ サーバ

基幹サーバとして池・永国寺キャンパス及びデータセンターに仮想サーバ（3台）を運用している。

#### ○ ネットワークシステム

池・永国寺キャンパスともにデータセンターからインターネットに繋がっており、永国寺キャンパスと池キャンパスは1Gbpsで接続されている。

両キャンパスともに有線・無線LAN環境が整備されている。

### (2) 登録ID総数及び教職員、学生、大学院生ごとの内訳

#### ○ 登録ID数

教職員 224名（教員 131名、事務職員 93名）

学 生 1,397名（学部 1,311名、大学院 86名）

#### ○ 接続端末の総数

総数 約800台

永国寺キャンパス 約350台

池キャンパス 約450台

## 7 地域教育研究センター

地域教育研究センターは、平成24年4月に、本学が、社会に貢献する大学として、地域コミュニティに根ざし、また、未来を拓く「地の拠点」としての役割の強化並びに本学の教育理念である「地域社会志向教育」を実現するために、設置された。

センターには、次の5部会が含まれる。

- (1) 共通教育部会：共通教養教育及び教職課程の企画運営を行う。
- (2) 生涯学習部会：地域の人々の知の探究への支援事業の展開及び地域の教育力向上のための活動を行う。
- (3) キャリア支援部会：学生のキャリア教育・就職支援の強化及び県民のキャリア開発の支援を行う。
- (4) 産官学研究部会：産官学連携を推進する。
- (5) 地域課題研究部会：地域社会の諸活動に対する専門的な支援や、地域社会の持続的発展のための研究の調整、受入れを行う。

### 事業実施状況

#### 【履修証明プログラム】

平成26年度から新たに「履修証明プログラム」を開始した。2年目の平成27年度は、前年に続き高知県に関する歴史、文化、環境などについての知識や教養を高めていただくために「土佐学プログラム」の開講を予定していたが、受講希望者がなく非開講となった。

#### 「土佐学プログラム」科目一覧

授 業 科 目 名	授 業 科 目 名
必修科目	
地域学概論	土佐学ゼミナール
土佐学フィールドワーク	
選択科目	
土佐の歴史と文化	土佐の経済とまちづくり
土佐の自然と暮らし	土佐の食と健康
自然災害と防災の科学	景観文化論
土佐地域文化研究（文学）	土佐地域文化資源論（歴史）
地域文化論Ⅳ	

#### 【高知県立大学県民開放授業】

##### ・前期

延べ受講者数：50名

提供科目：24科目（文化学部専門科目 6科目、共通教養教育科目 18科目）

（単位：人）

授 業 科 目	受 講 者 数	授 業 科 目	受 講 者 数
物語文学講読IB	5	中国古典文学講読IB	5
日本文学概論	5	近代文学講読	5
イギリス文学講読IB	4	文化人類学	3
科学と人間	2	現代科学文化論	—
環境衛生	1	地球の科学	3
居住環境論（池）	1	居住環境論（永国寺）	1

授 業 科 目	受 講 者 数	授 業 科 目	受 講 者 数
基礎生物学	－	消費者保護と人権	4
政治学	2	日本現代史	3
法学	－	労働と人権	1
現代社会論	2	情報リテラシー	2
基礎統計学（永国寺）	1	基礎統計学（池）	－
消費者保護と人権	－	労働と人権（集中）	－

## ・後期

延べ受講者数：79名

提供科目：34科目（文化学部専門科目 13科目、共通教養教育科目 21科目）

（単位：人）

授 業 科 目	受 講 者 数	授 業 科 目	受 講 者 数
イギリス文学講読IIB	4	英語言語文化論講読IVB	3
日本神話講義	5	物語文学講読IIB	5
土佐地域文化研究（文学）	5	英米文化史I	4
中国古典文学講読IIB	5	対照言語学	1
日本近現代詩歌論	4	日本現代文学講読B	5
日本文化論講読IIB	3	国際日本学II	－
国際日本学IV	2	科学と人間	－
基礎化学	2	現代科学文化論	－
地球の科学	－	住まいと健康と安全（永国寺）	1
住まいと健康と安全（池）	2	基礎生物学	2
現代社会論	5	栄養と疾患	5
健康とヘルスプロモーション	－	日本現代史	3
現代人権論（永国寺）	3	現代人権論（池）	－
法学	5	対人関係論（池）	2
情報リテラシー（池）	1	情報処理概論（永国寺）	－
情報処理概論（池）	－	日本国憲法	2
情報リテラシー（永国寺）	－	情報処理概論（夜間）	－

## 【高大連携事業・高等学校への出前講座】

実 施 校 名	実 施 時 期	対 象 者
高知県立高知追手前高等学校	6/19（金）13：30－15：00	2年生
土佐塾高等学校	6/20（土）9：30－13：10	全学年
高知県立山田高等学校	6/29（月）16：10－17：10	全学年
	10/21（水）14：05－15：05	2年生
	3/9（水）9：50－12：55	2年生
	3/16（水）9：50－11：30	1年生
高知県立高知小津高等学校	9/3（木）13：40－15：10	2年生
	10/29（木）14：10－15：40	1年生
土佐女子高等学校	10/7（水）13：25－15：15	1年生

実施校名	実施時期	対象者
高知県立安芸高等学校	10/20 (火) 13:10-15:30	2年生
高知学芸高等学校	10/23 (金) 11:50-14:20	1年生
高知県立高知丸の内高等学校	12/7 (月) 14:45-15:35	1年生
高知県立宿毛高等学校	12/11 (金) 14:00-14:50	1・2年生
いの町立伊野中学校	12/18 (金) 13:35-15:25	1年生
東洋町立甲浦小学校	12/22 (火) 13:50-15:20	3～6年生
高知県立佐川高等学校	2/16 (火) 13:05-15:15	1・2年生
高知高等学校	2/24 (水) 13:30-14:30	1・2年生
長崎県立長崎南高等学校	11/1 (日) 13:00-15:10	1年生

## 【公開講座】

内 容	回 数	実施時期	参加数(人)	対象者
第41回高知短期大学春の公開講座 「地方創生と大学の未来」	1	7/2 (木)	180	一般
高知県立大学創基70周年記念事業 特別講演会「源氏物語と仏教～末法の世の 前後と和文における仏教語の表記～」	1	11/3 (火)	79	一般
高知県立大学創基70周年記念事業 「域学共生-地域と大学で考える-」	1	1/23 (土)	76	一般
高知県立大学創基70周年記念事業 公開講座「薔薇の想像力～カントから三島由 紀夫まで」	1	2/6 (土)	98	一般
第5回 地域活性化フォーラム 「集落活動センターを軸とする住民と大学の 共生型地域づくりの可能性」	1	3/5 (土)	52	一般

## 【第32回「本山町・高知県立大学・高知短期大学公開講座」協定書に基づく公開講座】

内 容	回 数	実施時期	参加数(人)	対象者
第1講 暮らしの安心は心と身体の健康から	連続講座	8/20 (木)	8	本山町民
第2講 株価の仕組みから学ぶ、お金との付き合い方		8/27 (木)	10	本山町民
第3講 消費者のための契約の話		9/3 (木)	8	本山町民
第4講 介護予防イキイキ食生活		9/10 (木)	9	本山町民

## 【高知県立大学域学連携事業・地域志向課題教育研究事業】

平成27年度は、3学部が地域の課題解決に向け、6つの事業に取り組んだ。

内 容	活動地域	担当学部
2015年度シネマ・フィロソフィア 3.11 上映会 - 3.11の記憶の継承を考える-	高知市	文化学部
高知県内集落活動センターを拠点とする域学共生事業の可能性 (2) - 「小さな拠点」を軸とする地域と学生の共生-	大豊町・黒潮町 いの町・香南市 梶原町	社会福祉学部
「地域の継続」を視野に入れた地域づくり活動の展開 - 佐川町加茂地区、高知市土佐山高川地区、梶原町神在居地区 における活動-	佐川町・高知市 梶原町	社会福祉学部
中山間地域における生活様式の変容と住みよい地域づくり - 地域の高齢者を対象とした介護予防事業の支援-	大川村	社会福祉学部
高知市の「暮らし」調査報告書の作成 - 都市生活文化のいまとむかし-	高知市	文化学部
中山間地域高齢者の低栄養に関連する要因分析	越知町	健康栄養学部

## 【立志社中】

平成27年度は、9つのプロジェクトが採択された。

内 容	開催時期
プロジェクト名	チーム名
それいけ!大野見エコ米～ No Rice, No Life ～	COME ☆ RISH
地域とともに、ホップ!ステップ!ジャンプ!	P シスターズ
健援隊プロジェクト	健援隊
ボランティア社中	イケあい地域災害 学生ボランティアセンター
東洋町の民具調査	from ZERO
「ともに、ために」プロジェクト	活輝創生実行委員会
地域共生プロジェクト	かんきもん
Moving!高知!～新聞ばっぐでまちづくり～	paper' s
池地域まるごとサロン活動計画	いけいけサロン活動

## 【食品生産管理高度化講座】

高知県からの受託事業（平成25年度～平成27年度）

内 容	回数	実施時期	参加数（人）	対象者
基本講座①「衛生管理の進め方」	2	7/28（火） 7/29（水）	44	一般
基本講座②「衛生管理マニュアルの作成」	2	8/28（金） 9/4（金）	51	一般

内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
基本講座③「衛生管理の導入と運用」	2	11/10 (火) 11/17 (火)	47	一般
HACCP講座 (3日間)	1	8/29 (土) 9/5 (土) 9/6 (日)	68	一般学生
PRP講座	1	12/3 (木)	32	一般
応用講座①「大量調理における衛生管理」	1	10/19 (月)	14	一般
応用講座②「理化学・微生物の基礎」	1	11/24 (火)	11	一般
応用講座③「アレルギー」	1	3/10 (木)	22	一般

## 【その他】

内 容	開催時期
第13回産学連携学会での発表	6/25 (木) ~ 26 (金)
高知の魚を使った親子料理教室への参加	8/1 (土), 9/5 (土), 11/7 (土) 12/5 (土), 2/6 (土)
高知県少子化対策県民運動推進フェア「高知家ハッピーフェスティバル」への参加	11/3 (火)
第4回高知県ものづくり総合技術展への出展	10/29 (木) ~ 31 (土)
嶺北地域アクションプラン「地域内高校と連携した将来の担い手育成に関する取組」への参加	H27年度 (H25・26年度からの継続)

## 8 健康長寿センター

健康長寿センターは、本学の学部が連携して、地域の人々の健康長寿の推進および健康長寿社会の構築に貢献する専門職者の最新の知識や技術の向上に努めることを目的として、平成22年4月に設置された。

センターは、次表（事業区分）のとおり、4つの事業を柱に活動を行っている。

### 活動状況（平成27年度）

事業区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者・参加者
健康長寿社会を支える保健福祉のあり方を考える啓発事業	高知県立大学創基70周年記念事業 特別公開講座 健康長寿体験型セミナー 「あなたが紡いだ誰かの笑顔」(中土佐町)	1	11/7	62	中土佐町周辺で健康づくり活動に取り組む住民
	高知県立大学創基70周年記念事業 特別公開講座健康長寿体験型セミナー 「認知症の予防と地域ケア」(安芸市)	1	11/8	27	安芸市地域住民
	共催事業「食の健康・リスク情報への向き合い方」(健康栄養学部公開講座・シンポジウム)	1	12/5	100	一般県民
	高知県立大学創基70周年記念事業 特別公開講座健康長寿体験型セミナー 「冬の季節の老化予防」(香南市)	1	2/16	92	野市町高齢者学級、野市町地域住民
	平成27年度地域医療フォーラム「ここがえい。ここにおる。」(高知県からの委託事業)	1	2/21	204	一般県民
高知医療センターとの協働による健康長寿社会の実現に向けての専門職者の力量アップ事業	「模擬患者(SP)参加型医療コミュニケーション研修」	1	7/4	39	高知医療センター・高知県立大学教職員・学生
	SP研究会事業として「SP養成講座」に本学職員1名が参加し、修了	8	9/29 修了	1	高知医療センター・高知県立大学教職員等
	合同研修会「病院と地域で行う退院支援～退院の仕組みづくりとその活用～」	1	10/31	127	高知医療センター・高知県立大学教職員・学生・一般
	専門職者のキャリアサポート「病気と共に生きる人を支える看護～慢性疾患の病みの軌跡～」	1	1/14	27	高知医療センター 看護師
	専門職者のキャリアサポート「専門職としてのキャリア・デザイン」	1	2/5	30	高知医療センター 看護師
	シミュレーション教育事例検討会	1	5/30・10/4 11/28-11/29	75	高知医療センター 看護師・高知県立大学教員
	シミュレーションを活用した病棟の学習会の企画・運営サポート	1	7月 11月20日	24	高知医療センター 看護師

事業区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者・参加者
健康長寿 を目指した地域連 携事業	土佐市連携事業「とさっ子健診プロジェクト」		通年		土佐市職員・土佐 市民・高知県立大 学教職員・学生
	土佐市連携事業「地域ケア会議推進プ ロジェクト」		通年		土佐市職員・土佐 市保健医療福祉 関係者・高知県立 大学教職員
	高知医療センター・高知県立大学包括的 連携事業「赤ちゃん同窓会」	1	11/7	160	一般県民・高知医 療センター・高知 県立大学教職員・ 学生
	高知医療センター・高知県立大学包括的 連携事業「第7回みさとフェア2015 in三 里」への参画	1	11/22	200	一般県民・高知医 療センター・高知 県立大学教職員・ 学生
	高知医療センター・高知県立大学包括的 連携事業「慢性腎臓病（CKD）料理教 室」（健康栄養連携部会）	1	12/22	17	一般県民
	健康長寿文庫 147冊収蔵		通年		一般県民
高知県内 の看護・ 福祉・栄 養分野に 係る人材 養成事業	リカレント教育（精神科看護）研修会 「精神科病院での認知症の看護ケアを考 えよう」	1	6/13	41	高知県西部地区 の精神医療従事 者
	第1回公開講座 「明日から使える褥瘡ケア」	1	10/10	46	保健医療福祉関 係者
	リカレント教育講座（社会福祉学部）「介 護人材の確保に関する動向と課題－人材 育成に焦点をあてて－」	1	10/31	33	保健医療福祉関 係者・一般県民
	第2回公開講座「新人看護職者のための フィジカルアセスメント」	1	11/1	32	保健医療福祉関 係者
	リカレント教育講座（社会福祉学部）「石 巻から、未災地高知へ：『繋ぐ』災害ソー シャルワークの実践と教育に向けて」	1	11/22	36	保健医療福祉関 係者・一般県民
	リカレント教育講座（社会福祉学部）「介 護福祉専門職のワーク・ライフ・バランス （WLB）とその推進方策」	1	12/5	19	保健医療福祉関 係者・一般県民
	リカレント教育（母性助産看護学）講演会 「新生児スキンケアの新発見！」	1	12/11	26	保健医療福祉関 係者
	リカレント教育（慢性看護学）講演会「病 いの体験と理解～糖尿病をもつ患者と分 かち合える看護～」	1	12/11	35	保健医療福祉関 係者・高知県立大 学教員・学生
	リカレント教育（地域看護学）高知県新 任期保健師研修会	1	7/24・12/25 6/12・12/18	146	保健医療福祉関 係者

事業区分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者・参加者
高知県内の看護・福祉・栄養分野に係る人材養成事業	平成 27 年度高知県介護職員喀痰吸引等研修（高知県介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修 [特定の者対象]） （高知県からの委託事業）	1	5/23-5/24 7/11・10/10- 10/11・12/10- 12/11・2/18- 2/19・2/24	37	保健医療福祉関係者
	地域医療連携体制強化業務（中央西福祉保健所管内） （高知県からの委託事業）		通年		保健医療福祉関係者
	寄附講座「高知県中山間地域等訪問看護師育成講座」～平成 27 年度訪問看護スタートアップ研修～（高知県からの委託事業）		通年	11	保健医療福祉関係者

## 9 健康管理センター

### 1 保健管理状況（平成27年度）

#### 【健康管理センター利用状況】

(単位：件、人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キ ャ ン パ ス	内 科	16	36	29	50	5	1	33	43	22	26	19	12	292
	外 科	18	24	24	41	0	1	24	37	15	22	6	3	215
	婦人科	8	12	16	2	1	3	2	5	6	0	0	1	56
	メンタルヘルス	17	28	59	40	27	29	34	49	45	50	37	29	444
	健診フォロー	25	31	22	3	7	1	5	1	1	0	0	0	96
	その他	47	50	39	55	15	13	76	47	41	28	20	25	456
	合計件数	131	181	189	191	55	48	174	182	130	126	82	70	1,559
	合計人数	124	222	129	128	39	35	137	126	88	99	58	40	1,225
永 国 寺 キ ャ ン パ ス	内 科	2	5	10	3	3	0	3	3	6	13	2	0	50
	外 科	4	5	3	4	6	0	5	1	5	1	2	0	36
	婦人科	1	5	1	2	0	0	0	8	3	0	3	0	23
	メンタルヘルス	32	33	37	24	5	20	48	36	55	41	43	34	408
	健診フォロー	29	107	67	18	4	3	29	1	9	0	1	0	268
	その他	28	16	32	10	7	22	25	19	20	18	11	19	227
	合計件数	96	171	150	61	25	45	110	68	98	73	62	53	1,012
	合計人数	94	153	133	56	20	35	97	51	70	56	45	40	850
総 計	合計件数	227	352	339	252	80	93	284	250	228	199	144	123	2,571
	合計人数	218	375	262	184	59	70	234	177	158	155	103	80	2,075

#### 【精神科医師によるメンタルヘルス相談】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャンパス	1	2	3	2		3	3	3	4	4	4	5	34
永国寺キャンパス	1	1	2	4	2		1	2	2	2	2	0	19
合計件数	2	3	5	6	2	3	4	5	6	6	6	5	53

#### 【カウンセラーによるメンタルヘルス相談】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャンパス	3	4	9	9	4	4	4	6	6	6	3	3	61
永国寺キャンパス	7	7	7	2	0	1	5	5	7	5	7	3	56
合計件数	10	11	16	11	4	5	9	11	13	11	10	6	117

## 【産婦人科医師及び助産師による婦人科相談】

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
池 キャンパス	2	2	3				1	2	1				11
永国寺キャンパス			0						2				2
合計件数	2	2	3				1	2	3				13

## 【健康教育講座】

(単位:件、人)

	テーマ	講師	日時	場所	参加者数 (参加率)	主な対象学年
1	女性の健康とからだについて ～自分やパートナーの からだを知ろう～	高知医療センター 婦人科医師 木下宏実 先生	7/7(火) 17:35～19:05	永国寺 A101教室	120名 (41.2%)	1回生
			7/9(木) 18:00～19:30	池大講義室		
2	大学生のメンタルヘルス について	高知大学医学部 保健管理センター 精神科医 澁谷恵子 先生	7/13(月) 16:00～17:30	永国寺 A101教室	36名 (12.4%)	
			7/15(水) 18:00～19:30	池大講義室		

## 10 国際交流

### 1 米国 マサチューセッツ州エルムズ大学との交流

- 平成 10 年 10 月 国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・短期留学研修生の派遣や受入れ
  - ・1 年以内の中長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 27 年度実績（平成 28 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

短期（2 週間）		学期（3 ヶ月以上 1 年未満）	
派遣	受入	派遣	受入
8	9	1	0

### 2 中国 北京聯合大学旅游学院との交流

- 平成 18 年 11 月 国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・1 年間の長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 27 年度実績（平成 28 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

派遣	受入
1	2

### 3 台湾 文藻外語学院との交流

- 平成 19 年 1 月 国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・1 年間の長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 27 年度実績（平成 28 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

派遣	受入
2	2

### 4 米国 カリフォルニア州立大学ノースリッジ校との交流

- 平成 20 年 7 月 国際交流協定締結
- 交流状況
  - ・1 年間の長期留学生の派遣や受入れ
- 平成 27 年度実績（平成 28 年 3 月 31 日現在）

(単位：人)

派遣	受入
1	0

## 5 イタリア ヴェネチアカ・フォスカリ大学アジア北アフリカ学科との交流

●平成 25 年 1 月 大学対学科間で国際交流協定締結

●交流状況

・3ヶ月未満の短期留学生の派遣や受入れ

●平成 27 年度実績（平成 28 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

派遣	受入
6	10

## 6 米国 カリフォルニア大学サンフランシスコ校との交流

●平成 24 年 3 月 国際交流協定締結

●交流状況

・1年間の長期留学生の派遣や受入れ

●平成 27 年度実績（平成 28 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

派遣	受入
0	0

## 7 マレーシア サバ大学との交流

●平成 24 年 11 月 国際交流協定締結

●交流状況

・3ヶ月未満の短期留学生の派遣や受入れ

●平成 27 年度実績（平成 28 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

派遣	受入
3	1

## 8 インドネシア ガジャマダ大学との交流

●平成 25 年 11 月 国際交流協定締結

●交流状況

・3ヶ月未満の短期留学生の派遣や受入れ

●平成 27 年度実績（平成 28 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

派遣	受入
0	0

## 11 開かれた大学

### 1 公開講座等実施状況（平成27年度）

#### ○公開講座

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
健康栄養学部	健康栄養学部公開講座『食の健康・リスク情報への向き合い方－「安心」ではなく「安全」を』	1	12/5	100	一般
文化学部	第1回「高校生のための文化学講座」	1	6/20	138	高校生
	第2回「高校生のための文化学講座」	1	8/2	87	
	日本学レクチャーシリーズ:歌って語ろう、イタリアを!	1	5/29	68	一般
	日本学レクチャーシリーズ: ベルギーと日本の絵画児島虎次郎を通じて	1	7/3	40	
	日本学レクチャーシリーズ:人間言語は鳥の鳴き声から進化したと仮定する、斬新なセオリー。	1	7/8	60	
	日本学レクチャーシリーズ: アクティブラーニングとしての日本語ディベート	1	7/17	20	
	日本学レクチャーシリーズ:イスラム国の台頭-現地取材映像からみるシリア・イラク北部の人々は今	1	7/31	40	
	日本学レクチャーシリーズ:中国古典小説の魅力怪・伝奇にみえる愛と不思議の世界	1	10/23	37	
	日本学レクチャーシリーズ:〈恋〉をめぐる日本・近世とイタリア・ルネッサンスの文学演劇から	1	11/26	30	
	日本学レクチャーシリーズ: イタリアと日本-劇的交流	1	11/27	30	
看護学部	小児看護学領域特別講義「小児看護専門看護師の活動の実際」	1	6/28	13	看護職者及び大学院生
	最新専門看護実践講座II「国際保健入門」	1	7/11	25	看護職者及び学生
	最新実践看護講座I「在宅でエンド・オブ・ライフを迎える療養者と家族を支える訪問看護師の役割」	2	9/17・18	20	看護職者及び学生
	最新専門看護実践講座I「トランスレーショナルリサーチとベンチャービジネス:医療保険者を顧客とした産官学連携による慢性疾患管理」	2	10/3・4	29	看護職者及び学生
	最新専門看護実践講座II「ケアの哲学入門:看護行為を見つめ直すために」	1	10/18	22	看護職者及び学生
	第1回公開講座:明日から使える褥瘡ケア	1	10/10	46	保健師・看護師
	第2回公開講座:新人看護職者のためのフィジカルアセスメント	1	11/1	32	臨床経験3年目までの看護職者

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
看護学部	がん看護学領域特別講座	2	11/23・ 2/14	39	看護職者及び 大学院生
社会福祉 学部	高校生のための公開講座	1	8/2	44	高校生
大学院	アチル・ヤニ・ハミド (インドネシア大学教授)「2004年スマトラ沖地震津波の経験から」	1	2015/12/10	15	三里地区住民
	「フューチャー・ナースファカルティ (FNF) 育成プログラム-教員の教育力を高めるために-」	1	2016/02/10	79	教員・大学院 生・実習施設 看護部
	Dr. Tener G. Veenema (災害看護)、Dr. P. Gregg Greenough (人道支援)、勝部司氏 (緊急国際支援)「災害時の多機関連携におけるリーダーシップ」	1	2016/02/13	180	一般、DNGL5 大学教員、学生
	タラ・ボカレル (ネパール看護協会会長)「ネパールの人々の生活とケア - 発災前から現在まで -」	1	2016/02/14	30	一般、DNGL5 大学教員、学生
	平成 27 年度がん看護インテンシブコース I 研修	14	2015/10/17 ～ 2016/2/27	14	看護師

## ○リカレント講座

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
文化学部	英語授業の教材づくりに活かせる ICT	1	7/25	17	県下の国・公・ 私立小学校、 中学校、高等 学校および特 別支援学校の 教員
	国語と英語をつなぐ「ことば学」入門 Part2	1	7/27	12	
	書き言葉の移り変わり-幕末から明治期の日記、手紙、小説を通して-	1	8/1	7	
	漢文再入門 -もう一度漢文教材を読み直す-	1	8/3	7	
	「民権自由論」「言論自由論」精読： 植木枝盛とその時代 (2)	1	8/6	8	
看護学部	『家族のパワーをどう捉え、どう扱うか』	1	6/6	9	大学院修了生 ・在学生
	新任期保健師研修会 - (地区診断)	2	6/12・12/18	54	高知県内 保健師
	『日本精神科看護協会共催：精神科病院での認知症の看護ケアを考えよう』	1	6/13	38	看護職者、 大学院生
	緩和ケアセンターにおけるがん看護専門看護師の役割	1	8/30	26	がん看護領域 看護職者
	『患者への陰性感情に対してどのように対応するのか』	2	9/3・1/22	11	大学院修了生 ・在学生

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
看護学部	『臨床における倫理調整と家族支援専門看護師の役割』	1	10/17	7	大学院修了生 ・在学生
	母性・女性看護領域リカレント教育	1	12/11	21	県内の看護職 者・本学卒業生
	新任期保健師研修会―（個別支援）	1	12/25	37	高知県内 保健師
	看護師のチームワーク・コンピテンシーに関する研究	1	2/20	12	大学院修了生 ・在学生
社会福祉 学部 (事業申請者 井上健朗)	「介護人材の確保に関する動向と課題―人材育成に焦点をあてて―」 講師：河内康文	1	10/31	33	保 健・ 医 療・ 福 祉 関 係 従 事 者
	「石巻から未災地高知へ：『繋ぐ』 災害ソーシャルワークの実践と教育に向けて」 講師：長澤紀美子、岡本翠（外部）、コメンテーター：井上健朗	1	11/22	36	
	「介護専門職のワーク・ライフ・バランス」 講師：橋本力	1	12/5	19	

## ○体験型セミナー

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
社会福祉 学部 (事業申請者 井上健朗)	「高知県立大学創基70周年記念事業特別公開講座 健康長寿体験型セミナーin 安芸市」 講師：井上健朗、河内康文、中本雅彦（外部）	1	11/8	27	一般市民

## ○合同研修会

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会	「病院と地域で行う退院支援～退院の仕組みづくりとその活用」	1	10/31	127	医療保健福祉 従事者

## ○その他

区 分	内 容	回数	実施時期	参加数 (人)	対象者
看護学部	<看護相談室事業> ケア検討会・交流会 11 領域 家族看護学・精神看護学・がん看護学・小児看護学・母性・助産看護学・老人看護学・看護管理学・慢性期看護学・地域看護学・在宅看護学・クリティカルケア看護学	22	通年	336	保健医療 関係者等

## 2 学会役員等の状況（平成27年度）

## (1) 全国・国際学会の理事・幹事

学部	職名	氏名	学会名	理事・幹事の別
	特任教授	逸見 幾代	日本栄養改善学会	評議員
			日本栄養改善学会四国支部	幹事
	教授	村上 尚	日本肥満学会	評議員
	教授	渡邊 浩幸	日本栄養・食糧学会	代議員
			日本脂質栄養学会	評議員
	教授	和田 安彦	日本衛生学会	評議員
			日本産業衛生学会四国地方会	監事
			日本職業・災害医学会	評議員
	准教授	荒牧 礼子	日本未病システム学会	評議員
			高知県栄養士会研究教育事業部	代表理事
文 化 学 部	教授	五百藏高浩	全国英語教育学会	理事
			四国英語教育学会	会長
			大学英语教育学会中国四国支部	役員
	教授	大村 誠	日本測地学会	第40期・第41期 評議員(5月末まで)
			日本測地学会	広報委員長
	教授	橋尾 直和	流域圏学会	評議委員
			土佐民俗学会	常任理事
			いざなぎ流と物部川流域を考える会	理事
			土佐歴史資料研究会	会長
	教授	東原 伸明	中古文学会	年度委員
学術団体物語研究会			委員	
准教授	山口 善成	中四国アメリカ文学会	幹事・理事	
講師	飯高 伸五	日本オセアニア学会	理事・評議員	
看 護 学 部	教授	池添 志乃	日本家族看護学会	評議員
			日本看護科学学会	代議員
			全国養護教諭養成大学協議会	理事
			中国・四国学校保健学会	役員
			日本学校保健学会	理事
	教授	池田 光徳	日本皮膚科学会高知地方会	幹事
	教授	内田 雅子	日本慢性看護学会	評議員
	教授	竹崎久美子	日本老年看護学会	評議員
	教授	時長 美希	日本看護科学学会	代議員
	教授	中野 綾美	日本看護倫理学会	評議員
			日本小児看護学会	理事
			日本小児保健協会	評議員
	教授	長戸 和子	日本家族看護学会	評議員
			日本看護科学学会	代議員
	教授	野嶋佐由美	日本看護系学会協議会	代表理事
	教授	藤田 佐和	日本看護科学学会	代議員
日本がん看護学会			理事	
日本慢性看護学会			代議員	
日本看護倫理学会			代議員	
教授	森下 利子	日本看護科学学会	代議員	
		日本災害看護学会	評議員	
教授	森下 安子	日本災害看護学会	指名理事	

学部	職名	氏名	学会名	理事・幹事の別
看護学部	教授	山田 覚	日本災害看護学会	理事・評議員
			日本看護科学学会	代議員
			日本医療・病院管理学会	評議員
			日本看護管理学会	評議員
	准教授	大川 宣容	日本医療教授システム学会中四国支部	副代表理事
			日本がん看護学会	代議員
	講師	石川 麻衣	文化看護学会	評議員
	助教	西塔依久美	日本救急看護学会	評議員
特任教授	畦地 博子	日本精神保健看護学会	評議員	
特任教授	中山 洋子	日本看護科学学会	理事	
		日本精神保健看護学会	評議員	
社会福祉学部	教授	杉原 俊二	KJ法学会	運営委員・編集委員
			日本人間科学研究会	常務理事
	教授	長澤紀美子	社会政策学会	春季大会企画委員
	教授	林 美朗	日本病跡学会	理事
			北海道大学国語国文学会	評議員
	教授	丸山 裕子	日本精神保健福祉学会	理事
	准教授	後藤由美子	日本認知症ケア学会	代議員
講師	鳩間亜紀子	日本介護福祉学会	評議員	
講師	福間 隆康	日本労務学会	理事	
地域教育研究センター	教授	一色 健司	日本分析化学会	中四国支部幹事
			流域圏学会	理事、総務委員長、事務局長 第5回学術研究発表会実行委員長
			高知地区分析技術懇談会	副会長
	教授	宇野 浩三	住まい・環境教育学会	会長
	教授	清原 泰治	日本スポーツ産業学会 スポーツ産業史専門分科会	運営委員

## (2) 教員が受託した審議会・委員会の委員等

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
健康栄養学部	特任教授	逸見 幾代	東温市食育推進委員	東温市長
			日本栄養改善学会評議員	学会理事長
			日本栄養士会雑誌査読委員	日本栄養士会会長
			香川栄養学園 家庭料理技能検定実施委員	香川栄養学園長
			平成26年度高知県公立学校教員採用筆記試験問題研究員	高知県教育長
			愛媛県中山間地域等直接支払制度審議会委員	愛媛県知事
			高知県食育推進委員会委員	高知県知事
			愛媛県海区漁区調整委員会委員	愛媛県知事
			愛媛県食の安全安心推進県民会議委員	愛媛県知事
	女子栄養大学香友会愛媛支部長	女子栄養大学香友会長		
	教授	村上 尚	高知県衛生研究所研究協議会委員	高知県衛生研究所長
	教授	渡邊 浩幸	高知県食品産業研究チーフアドバイザー	高知県知事
			高知県事業審査アドバイザー委員長	高知県知事
			産学官連携会議委員	高知県知事
			管理栄養士国家試験委員	厚生労働省健康局長
	教授	和田 安彦	高知出版学術賞審査委員会審査委員	高知市長
			高知県食の安全・安心推進審議会委員	高知県知事
			高知県農林業基本対策審議会特別委員	高知県知事
	准教授	荒牧 礼子	高知県栄養士会研究教育事業部代表理事	高知県栄養士会
高知県歯と口の健康推進ワーキング委員			高知県知事	
准教授	鈴木麻希子	高知県小・中・高・大家庭科教育連合会理事	高知県小・中・高・大家庭科教育連合会会長	
		高知県歯科保健対策検討会委員	高知県健康政策部健康長寿政策課長	
		高知県歯と口の健康づくり基本計画検討会委員	高知県健康政策部健康長寿政策課長	
		土佐市立学校給食センター運営審議会委員	土佐市長	
講師	島田 郁子	土佐市学校給食センター建設工事基本設計及び実施設計委託業務に係る公募型技術提案審査委員	土佐市長	
		南国市学校給食センター整備事業建設委員	南国市長	
		学校給食調理業務に係るプロポーザル選定委員	高知市長	
		高知県栄養士会生涯教育委員会委員	高知県栄養士会長	
助教	田中 守	高知県栄養士会生涯教育委員会委員	高知県栄養士会長	
		高知県産学官連携会議運営委員会委員	高知県知事	
文化学部	教授	五百藏高浩	平成27年度「課題解決に向けた主体的・協働的な学びの推進事業」における「学力定着に課題を抱える学校の重点的・包括的支援に関する調査研究(高等学校)」支援委員会(副委員長)	高知県教育委員会
			高知県学習問題(国語)作成委託業務に関するプロポーザル審査委員会(委員長)	高知県教育長
	教授	岩倉 秀樹	高知弁護士会懲戒委員会委員	高知弁護士会会長
			高知県公文書開示審査会委員(会長)	高知県知事
			高知市行政情報公開・個人情報公開審査会委員(会長)	高知市長
			高知市議会情報公開・個人情報保護審査会委員	高知市議会議長
			高知市放置自動車廃物判定委員会委員	高知市長
			高知県後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審査会(会長)	高知県後期高齢者医療広域連合長
	こうち人づくり広域連合情報公開・個人情報保護審査会委員	こうち人づくり広域連合長		
	教授	大村 誠	平成27年度 学校防災アドバイザー	高知県教育長
			平成27年度 スーパーサイエンスハイスクール岡山県立津山高等学校 運営指導委員会 委員	岡山県教育委員会教育長
			一般財団法人 宇宙システム開発利用推進機構 データ利用委員会 委員	一般財団法人 宇宙システム開発利用推進機構 理事長
			国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 水害ワーキンググループ 委員	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 第一宇宙技術部門長

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
文化学部	教授	小林 直三	高知県個人情報保護審査会委員	高知県知事
			土佐市個人情報保護運営審議会委員(会長)	土佐市長
			土佐市情報公開・個人情報保護審査会委員(副会長)	土佐市長
	教授	橋尾 直和	NPO豊永郷民俗資料保存会評議員	NPO豊永郷民俗資料保存会理事長
			豊永郷民俗資料館建設委員会委員	NPO豊永郷民俗資料保存会理事長
			流域圏学会評議委員	流域圏学会会長
			高知市文化財保護審議会委員	高知市教育長
			南国市後川流域のエンコウ祭調査委員会副委員長	南国市教育長
			物部庄谷相拓の歴史と文化を考える会	物部庄谷相拓の歴史と文化を考える会副会長
			焼畑による山おこしの会評議員	焼畑による山おこしの会会長
			スローフード高知味の箱舟委員	スローフード高知会長
	准教授	宇都宮千穂	松山市公共施設マネジメント審議会委員	松山市長
	准教授	菊池 直人	高知県消費生活審議会委員	高知県知事
			高知市消費生活審議会委員	高知市長
			土佐市個人情報保護運営審議会委員	土佐市長
			土佐市情報公開・個人情報保護審査会委員	土佐市長
准教授	根岸 忠	介護労働安定センター雇用管理改善促進事業 啓発実践推進委員会(委員長)	介護労働安定センター高知支部長	
看護学部	教授	池添 志乃	平成28年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題の調査研究員	高知県教育長
			南国市いじめ問題専門委員	南国市教育長
			平成27年度高知県スクールヘルスリーダー連絡協議会委員	高知県教育委員会事務局スポーツ健康教育課長
	教授	池田 光徳	高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会委員	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター長
			高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康長寿・地域連携部会委員	
			高知医療センター・高知県立大学スキルズラボ運営委員	
			高知医療センター・高知県立大学SP研究会委員	
			土佐市子どもの健康づくり支援委員会委員	土佐市長
			高知県健康づくり推進協議会委員	高知県健康政策部長
	教授	竹崎久美子	保健師助産師看護師等実習指導者講習会 運営委員会委員	高知県看護協会会長
	教授	時長 美希	高知市建築審査会委員	高知市長
			高知県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会委員	高知県国民健康保険団体連合会理事長
			国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会委員	国民健康保険中央会理事長
	教授	長戸 和子	平成28年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題の調査研究員	高知県教育長
			高知県看護協会教育評価会議委員	高知県看護協会会長
	教授	中野 綾美	高知医療センター地域医療支援病院運営委員会委員	高知医療センター病院長
			高知県新人看護職員研修推進協議会委員	高知県健康政策部医療政策課長
			特別免許状授与に係る教育職員検定審査会	高知県教育長
			日本小児看護学会倫理委員会委員長	日本小児看護学会会長
			日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会専門委員	日本看護系大学協議会長
独立行政法人大学評価・学位授与・機構大学機関別認証評価委員会専門委員			独立行政法人	
大学評価・学位授与機構長				
高知県の看護を考える検討委員会委員			高知県健康政策部医療政策課長	
教授	野嶋佐由美	国際事業委員会「頭脳循環を加速する戦力的国際研究ネットワーク推進プログラム」等 審査・評価部会専門委員	独立行政法人日本学術振興会理事長	
		独立行政法人大学評価・学位授与・機構国立大学教育研究評価委員会委員	独立行政法人大学評価・学位授与機構長	
		大学連携e-Learning教育支援センター四国外部評価委員会委員	大学連携e-Learning教育支援センター四国センター長	

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
看護学部	教授	藤田 佐和	大学設置・学校法人審議会専門委員(大学設置分科会)	文部科学省高等教育局長
			日本がん看護学会誌 査読委員	一般社団法人日本がん看護学会理事長
			日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会がん看護専門分科会委員	日本看護系大学協議会会長
	教授	藤田 佐和	第47回日本看護学会—在宅看護—学術集会準備委員会委員	高知県看護協会会長
			日本看護協会専門看護師認定実行委員会委員	日本看護協会会長
			高知県看護協会第一副会長	高知県看護協会会長
	教授	森下 利子	高知県衛生研究所疫学倫理審査委員会委員	高知県衛生研究所長
			高知県准看護師試験委員	高知県知事
	教授	森下 安子	平成27・28年度 日高村障害支援区分認定等審査会委員	日高村長
			平成27年度高知県主任介護支援専門員研修の評価委員	社会福祉法人高知県社会福祉協議会会長
			第47回日本看護学会—在宅看護—学術集会」準備委員会委員	公益社団法人高知県看護協会会長
			在宅ケア領域看護師研修運営委員会委員	公益社団法人高知県看護協会会長
			平成27年度 日本看護系大学協議会高度実践看護師教育課程認定委員会の在宅看護専門分科会副委員長	一般社団法人 日本看護系大学協議会代表理事
			高知県高齢者保健福祉推進委員会委員	高知県地域福祉部長
			高知県訪問看護推進協議会委員長	高知県健康政策部医療政策課長
	教授	山田 覚	第46回(平成27年度)日本看護学会-看護管理-論文選考委員	公益社団法人日本看護協会看護研修学校 校長
	准教授	内川 洋子	「日本脳外傷友の会 第16回全国大会 in 高知」開催に係る実行委員	日本脳外傷友の会第16回全国大会 in 高知 実行委員長
	准教授	大川 宣容	医療教授システム国際シンポジウム・プログラムファカルティ	日本医療教授システム学会代表理事
			第31回日本がん看護学会学術集会 企画委員	第31回日本がん看護学会学術集会会長
	准教授	川上 理子	「第47回日本看護学会-在宅看護-学術集会」抄録選考委員	第47回日本看護学会-在宅看護-学術集会 会長
	准教授	佐東 美緒	高知市子育て支援計画推進協議会委員	高知市長
	講師	有田 直子	第46回(平成27年度)日本看護学会-慢性期看護-論文選考委員	公益社団法人日本看護協会看護研修学校 校長
	准教授	嶋岡 暢希	高知女子大学看護学会運営委員	高知女子大学看護学会会長
	講師	高谷 恭子	『こうちこども救急ダイヤル』(小児救急電話相談事業)協議会委員	高知県看護協会会長
			一般社団法人日本小児看護学会倫理委員会委員	一般社団法人日本小児看護学会理事長
	助教	小澤 若菜	保健師職能委員会委員	高知県看護協会会長
	助教	小原 弘子	「第47回日本看護学会-在宅看護-学術集会」抄録選考委員	第47回日本看護学会-在宅看護-学術集会 会長
助教	川本 美香	保健師職能委員会委員	高知県看護協会会長	
助教	西塔依久美	一般社団法人 日本臨床救急医学会 地域救急医療体制検討委員会委員	一般社団法人 日本臨床救急医学会代表理事	
		一般社団法人 日本救急看護学会 トリアージ委員会委員	一般社団法人 日本救急看護学会代表理事	
助教	山本 かよ	「第47回日本看護学会-在宅看護-学術集会」抄録選考委員	第47回日本看護学会-在宅看護-学術集会 会長	
特任教授	中山 洋子	福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター専門委員会委員	公立大学法人福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター長	
特任助教	橋本理恵子	「インテンシブコース(在宅がん治療・緩和医療)運営委員会」における委員	中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 理事	
社会福祉学部	教授	杉原 俊二	高知県社会福祉審議会委員(副会長)	高知県知事
			高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー	高知県教育委員会
			高知県いじめ問題調査委員	高知県教育委員会
	教授	田中きよむ	高知市まち・ひと・しごと創生有識者会議委員	高知市長
			高知市社会福祉審議会委員	高知市長
			高知市国民健康保険運営協議会委員	高知市長
		高知市福祉有償運送運営協議会委員	高知市長	

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者	
社	教授	田中きよむ	運営適正化委員会委員	高知県社会福祉協議会会長	
			奈半利町地域福祉計画・地域福祉活動計画アドバイザー	奈半利町社会福祉協議会	
			土佐清水市地域福祉計画・地域福祉活動計画アドバイザー	土佐清水市・土佐清水市社会福祉協議会	
			安芸市地域福祉計画・地域福祉活動計画アドバイザー	安芸市・安芸市社会福祉協議会	
			佐川町地域福祉計画・地域福祉活動計画アドバイザー	佐川町・佐川町社会福祉協議会	
			四万十町地域福祉活動計画アドバイザー	四万十町社会福祉協議会	
			津野町地域福祉活動計画アドバイザー	津野町社会福祉協議会	
			高知県地域救済対策委員	財団法人ひかり協会	
			介護予防一般高齢者施策事業アドバイザー	中芸広域連合地域包括支援センター	
			高知県地域年金事業運営調整会議委員長	高知東年金事務所長	
			高知弁護士会綱紀委員会委員・高知弁護士会資格審査会予備委員	高知弁護士会会長	
			高知市生活支援相談センター支援検討部会委員	高知市・高知市社会福祉協議会	
			高知市国民健康保険運営協議会委員	高知市長	
			高知市福祉有償運送運営協議会委員	高知市長	
			高知市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会委員	高知市長	
			高知県高次脳機能機能障害支援委員会委員	高知県知事	
			身体拘束ゼロ委員会委員	社会福祉法人来島会理事長	
			第三者委員	社会福祉法人高知福祉会・社会福祉法人すずめ福祉会・社会福祉法人フアミーユ高知	
			会	教授	長澤紀美子
個人情報保護審査会・公文書開示審査会委員	佐川町長				
高知県社会福祉協議会地域密着型サービス外部評価事業評価審査委員	高知県社会福祉協議会会長				
高知市介護保険施設等整備事業者審査委員会	高知市長				
福	教授	丸山 裕子	高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー(高知県教育委員会)	高知県教育長	
			高知県福祉活動支援基金運営委員会委員	高知県社会福祉協議会会長	
社	教授	宮上多加子	日常生活自立支援事業契約締結審査会委員長	高知県社会福祉協議会会長	
			高知県医療提供体制推進事業等評価委員会委員	高知県知事	
			高知市民生委員推薦会委員	高知市長	
			高知県社会福祉審議会委員	高知県知事	
			高知市民生委員推薦会委員	高知市長	
	准教授	後藤由美子	高知県介護福祉士会監事	高知県介護福祉士会会長	
	部	准教授	鈴木 孝典	高知県自立支援協議会委員(副会長)	高知県地域福祉部長
				高知県精神医療審査会委員	高知県知事
				高知県障害者施策推進協議会委員	高知県知事
				高知県障害者介護給付費等不服審査会委員	高知県知事
高知市障害者計画等推進協議会委員(会長)				高知市長	
(一般社団法人)日本精神保健福祉士養成校協会 精神保健福祉士実習演習担当 教員講習会企画委員会 委員				(一般社団法人)日本精神保健福祉士養成校協会会長	
高知県自立支援協議会人材育成部会委員(部会長)				高知県障害保健福祉課長	
高知県社会福祉協議会退職準備検討会委員				高知県社会福祉協議会会長	
高知県福祉人材センター・高知県福祉研修センター運営委員会委員				高知県社会福祉協議会会長	
高知市自立支援協議会定例会 委員				高知市障がい福祉課長	
精神保健福祉士試験委員				公益財団法人社会福祉振興・試験センター理事長	
高知県精神保健福祉士協会 役員(副会長)	高知県精神保健福祉士協会会長				
准教授	西内 章		高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー(高知県教育委員会)	高知県教育長	
			高知市社会福祉協議会評議員	高知市社会福祉協議会会長	
			津野町地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営協議会委員	津野町長	
			香美市自立支援協議会居住支援部会アドバイザー	香美市福祉事務所長	

学部	職名	氏名	審議会・委員会名等	発令者
社会福祉学部	准教授	西梅 幸治	高知県スクールソーシャルワーカー活用事業スーパーバイザー (高知県教育委員会)	高知県教育委員会
	准教授	山村 靖彦	高知市地域福祉計画推進協議会委員(委員長)	高知市長
			高知県社会福祉協議会 福祉教育・ボランティア学習推進委員会委員 (委員長)	高知県社会福祉協議会会長
			南国市地域福祉計画策定委員会(副委員長)	南国市長
			第20回こんぴら地域福祉セミナー実行委員(副委員長)	高知市社会福祉協議会会長
			第14回四国地域福祉セミナー実行委員(副委員長)	高知市社会福祉協議会会長
			高知市地域福祉計画推進協議会公募委員選考委員会(副委員長)	高知市長
			高知市都市再生協議会委員	高知市長
			日本地域福祉学会地方委員	日本地域福祉学会会長
			高知県生活支援コーディネーター指導者養成研修委員	高知県社会福祉協議会会長
	南国ネットワーク連絡会委員	南国市社会福祉協議会		
	高知市社会福祉協議会「地域支援事例検討会」スーパーバイザー	高知市社会福祉協議会会長		
	講師	井上 健朗	日本社会福祉協会「制度本」編集委員(代表)	公益財団法人日本社会福祉協会会長
			交通事故被害者生活支援教育研修委員	公益財団法人日本社会福祉協会会長
			土佐市地域ケア会議推進プロジェクトメンバー	土佐市長
	講師	河内 康文	南国市高齢者及び障害者虐待防止ネットワーク委員会委員	南国市長
いの町社会福祉協議会法人成年後見制度運営委員会委員			いの町社会福祉協議会会長	
講師	鳩間亜紀子	介護福祉士試験委員	公益財団法人 社会福祉振興・試験センター理事長	
講師	福間 隆康	高知市救護施設整備等事業者選定審査委員会委員(委員長)	高知市長	
講師	三好 弥生	介護福祉士国家試験実地委員	公益財団法人 社会福祉振興・試験センター理事長	
助教	橋本 力	高知県社会福祉士会理事	高知県社会福祉士会会長	
地域教育研究センター	教授	一色 健司	高知県環境審議会, 同 総合部会, 同 水環境部会	高知県知事
			新宇治川放水路地下水監視委員会	いの町長
			高知県環境影響評価技術審査会	高知県知事
			高知県廃棄物処理施設設置審査会	高知県知事
			高知市産業廃棄物処理施設設置審議会	高知市長
			仁淀川流域学識者会議	国土交通省四国地方整備局長, 高知県知事
	子ども科学館(仮称)アドバイザー	高知市教育長		
	教授	清原 泰治	高知県社会貢献活動支援推進会議委員長	高知県知事
			高知市スポーツ推進審議会副委員長	高知市教育長
			津野町まち・ひと・しごと創生有識者会議会長	津野町長
			佐川町まち・ひと・しごと創生推進会議委員	佐川町長
			土佐市創生有識者会議委員	土佐市長
			知の拠点としての新図書館サービス検討委員会委員	高知県教育長
高知県産学官民連携センターコーディネーター			高知県産学官民連携センター長	

## 3 学外提供用刊行物作成状況 (平成27年度)

作成元	担当部署	名称
全学	入試課	2017大学案内(日本語版、英語版) OPEN CAMPUS(パンフレット、ポスター) 平成28年度入学者選抜に関する要項 平成28年度学生募集要項 (推薦入試、社会人入試、編入学試験一般入試、私費外国人留学生入試)
	紀要委員会	高知県立大学紀要
	広報委員会	広報誌4誌 (Pint vol.1~vol.4)
健康長寿センター	健康長寿センター	平成27年度高知県立大学健康長寿センター活動報告書
		高知県立大学健康長寿センターパンフレット
健康栄養学部	健康栄養学部健康栄養学科	高知県立大学健康栄養学部報 第6号
文化学部	広報委員会	思索と実践
	自己点検・評価委員会	文化学部活動記録
看護学部	看護学部看護学科	看護学部活動報告書
		看護学部 年報
		平成27年度看護実習要項
		高知女子大学看護学会誌 第40巻2号・41巻1号
		看護学部オープンキャンパスポスター2015年版
		看護学部オープンキャンパスチラシ2015年版
		看護学部PR誌-看護学部受験生向けPR誌2015年版(赤冊子)
		看護学部ニュースレター-学生生活通信『fure-fure』第9・10号
		高知県立大学看護学部同窓会会報 第11・12号
		看護実習中の事故予防・安全教育、発生時の対応について(Ver.3) 健康管理のしおり～自分の健康は自分で守ろう～ (冊子)
社会福祉学部	社会福祉学部	高知県立大学社会福祉学部リカレント教育講座(リーフレット)
		健康長寿センター社会福祉学部体験型セミナー(パンフレット)
		高校生のための公開講座(リーフレット)
地域教育研究センター	地域教育研究センター	高知県立大学地域教育研究センター報 第3号
		高知県立大学地域連携事業報告集 第2号
		高知県立大学「県民大学」学生プロジェクト 立志社中 平成26年度活動成果報告書
		域学共生 2015年度事業報告書 広報誌2誌(立志社中プロジェクト、出会いの数だけ発見がある。)
大学院	教務第二課	平成28年度 各研究科学生募集要項
		高知県立大学大学院 2016(大学院案内)
		平成26年度 大学院学位論文要旨集

## 12 財 務

### 1. はじめに

本法人は、平成23年4月1日に地方独立行政法人法に基づく公立大学法人となり、今期が第一期中期計画の第5期目の決算となります。

公立大学法人の会計基準は、企業会計を基本としながらも、主たる業務内容が教育・研究であり、利益の獲得を目的としないなどの特殊性を考慮した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成されるもので、県民をはじめとする利害関係者に、法人の財政状態や運営状況を明らかにするために、作成が義務付けられています。

第34条第1項では、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分又は損失の処理に関する書類等）を、設立団体の長に提出し、承認を得なければならないとされており、また第3項では、設立団体の長は、財務諸表を承認しようとするときは、あらかじめ評価委員会の意見を聴かななければならないとされています。

第5期目の平成27年度は、公立大学法人高知工科大学を合併した最初の決算となり、財務諸表上にも数値上大きな変更がございます。

平成27年度以降の財務諸表は法人全体の数値を表示することとなります。

法人を構成する高知県立大学、高知短期大学、高知工科大学及び法人本部については、法人本部、高知県立大学（高知短期大学を含む）、高知工科大学の3セグメントに区分し、損益計算書上で区分ごとに開示しております。

### 2. 貸借対照表

貸借対照表は、平成28年3月31日現在の、全ての財産（資産、負債・純資産）の状況を示した書類です。

平成27年度の資産総額は、

固定資産が 222億4千9百万円（89.4%） 流動資産が26億4千9百万円（10.6%）  
合計 248億9千8百万円（100.0%）となっています。

固定資産が資産の89.4%を占め、このうち県からの出資財産（土地、建物）が、131億2百万円で資産全体の52.6%を占めております。

負債の総額は、103億7千5百万円となっています。

固定負債が	93億5千7百万円	
（うち資産見返負債 <sup>1</sup>	70億4千3百万円	負債全体の67.8%
長期寄附金債務	21億5千8百万円	同20.8%
流動負債が	10億1千7百万円	
（うち短期寄附金債務	9千3百万円	同 0.8%

<sup>1</sup>資産見返負債：運営費交付金・寄附金・無償譲与・補助金等の財源で取得した固定資産の見合いで負債に計上され、固定資産の減価償却に伴って、資産見返負債戻入という収益に振替られるもので、資産・負債を均衡させるために必要なものです。

負債総額のうち、資産の見返として計上し、減価償却処理により費用が発生する都度、取り崩して収益化する資産見返負債が70億4千3百万円と負債全体の67.8%を占め、使途特定寄附金収入のうち来期以降に使用する予定の長期寄附金債務及び短期寄附金債務が、22億5千1百万円で、21.6%となっています。

純資産の総額は145億2千2百万円で、内訳は  
資本金（県からの出資金）が161億8千5百万円、資本剰余金が△21億6千7百万円  
利益剰余金が5億4百万円（うち当期末処分利益11百万円）となっております。

貸借対照表における主な変更点は以下のとおりです。

（資産の部）

1	土地	香美キャンパスグラウンド造成費用	1億9千8百万円
2	構築物	香美キャンパス球場	5億2千4百万円
3	工具器具備品	池キャンパス学内ネットワーク構築工事	8千 万円
		永国寺キャンパスワークステーション室パソコン	7千 万円
		永国寺キャンパス学内LAN整備	6千7百万円
		永国寺キャンパス出入管理及びカメラシステム	5千1百万円
		香美キャンパス赤外線域自動多入射角分光装置	4千1百万円
		香美キャンパス質量分析装置	3千5百万円
4	建設仮勘定	香美キャンパス球場完成による減少	△3億9千4百万円

（負債の部）

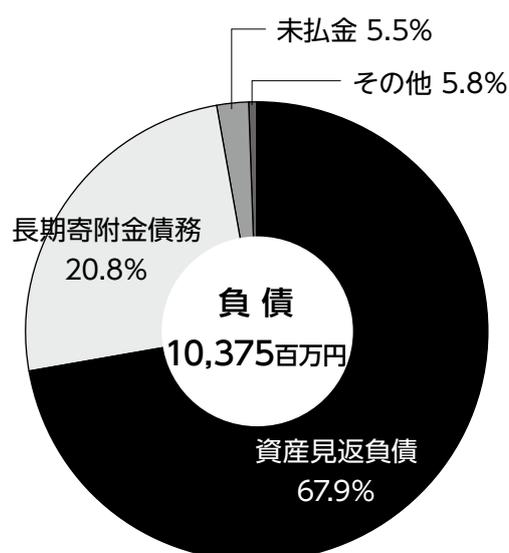
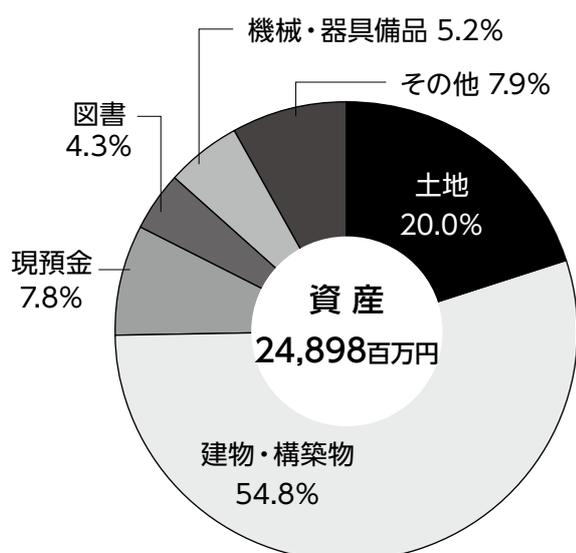
1	長期寄附金債務	香美キャンパス球場完成による減少	△1億7千3百万円
2	長期リース債務	永国寺キャンパスワークステーション等	1億2千1百万円

## 貸借対照表の概要

(単位:百万円)

資 産 の 部	固 定 資 産	有 形 固 定 資 産	土地	4,969	負 債 の 部	固 定 資 産	資産見返負債	7,043	
			建物	12,492			長期寄附金債務	2,158	
			構築物	1,152			長期リース債務	137	
			機械装置	69			資産除去債務	18	
			工具器具備品	1,218			小 計	9,357	
			図書	1,075			流 動 負 債	前受金等	93
			車両運搬具	25				預り金	576
			美術品・収蔵品	6				その他	348
			小 計	21,010				小 計	1,017
	無形固定資産	255	合 計 ③		10,375				
	投資その他の資産	982	純 資 産 の 部	資本金	16,185				
	合 計①	22,249		資本剰余金	△ 2,167				
	流 動 資 産	現金及び預金		1,953	利益剰余金	504			
その他の流動資産		696		合 計 ④	14,522				
合 計②		2,649							
資産合計 ①+②		24,898	負債純資産合計 ③+④		24,898				

※百万円未満切り捨て



### 3. 損益計算書

損益計算書は、当期に発生した目的別費用とそれに対応する収益構造を記載した計算書です。

経常費用の総額は、76億2千8百万円で、内訳は業務費が69億7千万円で、一般管理費が6億5千4百万円、支払利息等の財務費用が3百万円となっています。

業務費69億7千万円の内訳は、

教育研究経費	28億円	(対経常費用 36.7%)
教育経費	15億3千2百万円	
研究経費	8億3千2百万円	
教育研究支援経費	4億3千6百万円	
受託研究等経費	1億7千2百万円	(対経常費用 2.2%)
受託研究費等	1億5千3百万円	
受託事業費等	1千9百万円	
人件費	39億9千5百万円	(対経常費用 52.3%)

※受託研究・事業費に参入した人件費を除く

人件費が経常費用に占める割合は、52.3%となっております。

経常収益の総額は、	75億3千2百万円で、内訳は
運営費交付金収益	44億8千5百万円 (対経常費用 59.5%)
授業料等収益	16億4千8百万円 (同21.9% 授業料、入学金、検定料収入を含む)
受託研究等収益	1億7千2百万円 (同2.3% 受託事業等収益含む)
寄附金・補助金収益	2億3千4百万円 (同3.1%)
資産見返負債戻入	6億9千3百万円 (同9.2%)
財務収益・雑益	2億9千7百万円 (同3.9%)

経常収益から経常費用を差し引いた経常損失は、9千5百万円となりました。

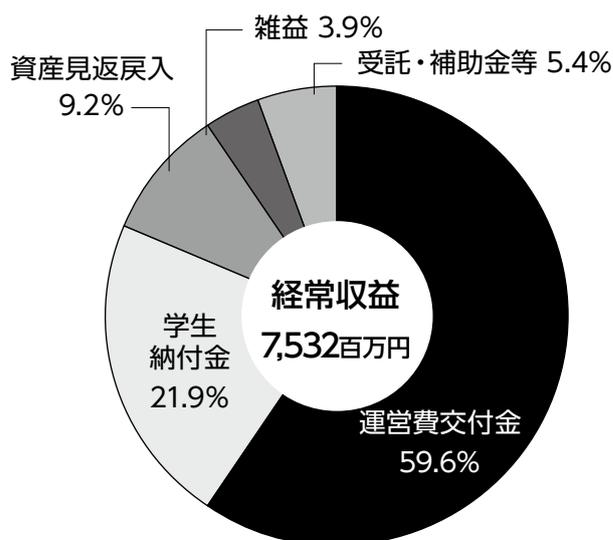
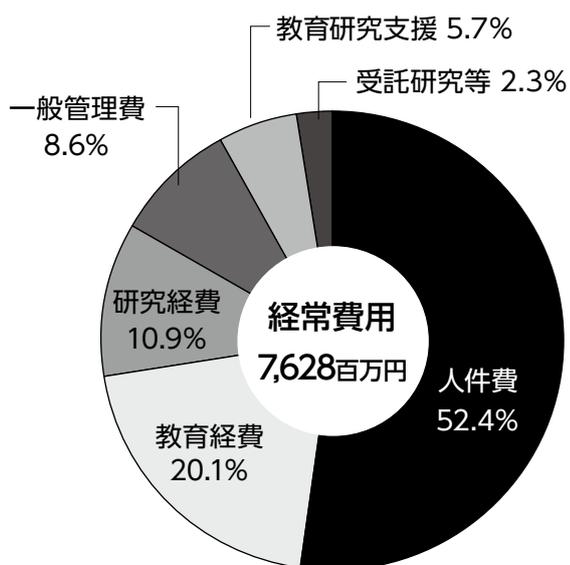
目的積立金1億6百万円を取り崩した当期総利益は1千1百万円となっております。

## 損益計算書の概要

(単位:百万円)

勘定科目		県立大学	工科大学	法人本部	法人全体	勘定科目		県立大学	工科大学	法人本部	法人全体
業 務 費 用	教育経費	450	1,081		1,532	経 常 収 益	運営費交付金収益	1,427	3,000	58	4,485
	研究経費	150	681		832		授業料収益	605	731		1,337
	教育研究支援経費	94	341		436		入学料収益	81	154		236
	受託研究費等	1	151		153		検定料収益	25	49		75
	受託事業費	6	12		19		受託研究等収益	1	152		153
	役員人件費			9	9		受託事業等収益	6	12		19
	教員人件費	1,172	1,760		2,932		寄附金収益	34	51		85
	職員人件費	432	614	7	1,054		補助金等収益	113	35		149
	合計	2,308	4,644	17	6,970		資産見返負債戻入	102	590		693
	一般管理費	241	371	41	654		財務収益				0
財務費用・雑損	1	1		3	雑益	47	247	2	297		
合計	2,551	5,017	58	7,628	合計	2,445	5,026	60	7,532		
当期総利益	0	9	2	11	目的積立金取崩額	106	0	0	106		

※百万円未満切り捨て



## 4 その他の主要諸表

### ① キャッシュ・フロー計算書

損益計算書は発生主義により作成されるため、資金の状況とは一致しないことから、資金の状況を把握するために、業務活動、投資活動、財務活動の区分から、当期の資金収支の状況を示した書類がキャッシュ・フロー計算書です。なお、当期末の資金残高は、19億5千3百万円となっています。

#### キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	138
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,948
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 53
IV 資金減少額	△ 1,862
V 資金期首残高	1,440
VI 資金期末残高	2,375
VII 資金期末残高	1,953

※百万円未満切り捨て

### ② 利益の処分に関する書類

利益の処分に関する書類は、損益計算上の利益の処分を明らかにするための書類です。公立大学法人における利益処分方法は、公立大学法人が効率的・効果的に事業を実施し、自己収入の増加あるいは費用の節減等により生じた利益として、設立団体の長が承認し翌事業年度以降に大学で自由に用途を決定できる「目的積立金」と翌事業年度以降の損失の補填のみに用途が限定された「積立金」として処分する方法があります。

当期の未処分利益1千1百万円は、教育研究の質の向上及び組織運営の改善を目的とする「目的積立金」として、全額承認をいただいております。

### ③ 行政サービス実施コスト計算書

行政サービス実施コスト計算書は、損益計算書上の費用に加え法人運営上コストとなっている損益外減価償却費や機会費用等を計上することにより、県(県民)が負担している全コストを明らかにするための書類です。今季の実質的コストは、62億4千4百万円となっています。

#### 行政サービス実施コスト計算書の概要

(単位:百万円)

I 業務費用	5,263
(1) 損益計算書上の費用	7,628
(2) 自己収入等	△ 2,364
II 損益外減価償却相当額	332
III 引当外賞与増加見積額	6
IV 引当外退職給付増加見積額	83
V 機会費用	557
VI 行政サービス実施コスト	6,244

※百万円未満切り捨て

## 5 外部資金導入の状況

## (1) 科学研究費助成事業交付状況

## 【科学研究費助成事業交付実績】

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H26		H27		H28～(予定)		総額(予定含む)		
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	
基盤研究A	看護	研究代表者	教授	野嶋佑由美	災害時における家族レジリエンスを促す看護支援モデルの構築と活用	継続	H26～29	8,800	2,640	7,900	2,370	14,400	4,320	31,100	9,330	
基盤研究A 小計								8,800	2,640	7,900	2,370	14,400	4,320	31,100	9,330	
基盤研究B	看護	研究代表者	准教授	神原 咲子	平時の地域モニタリング機能を有する減災看護モデルの構築	継続	H26～29	2,200	660	2,500	750	3,300	990	8,000	2,400	
		研究代表者	教授	内田 雅子	慢性看護実践における事例研究法の再構築	継続	H26～28	5,200	1,560	3,500	1,050	3,200	960	11,900	3,570	
		研究代表者	教授	中野 綾美	子どもの臓器移植に直面した家族の合意形成をチームで支えるケアガイドラインの開発	継続	H25～28	7,200	2,160	2,600	780	3,600	1,080	13,400	4,020	
		研究代表者	准教授	佐東 美緒	NICUからの在宅移行を支えるシミュレーションを活用した教育プログラムの開発	継続	H25～28	4,200	1,260	2,000	600	1,800	540	8,000	2,400	
		研究代表者	教授	藤田 佐和	研究一臨床連携システムによるがん患者の在宅移行エンパワーメント看護介入の評価研究	継続	H25～27	10,000	3,000	2,200	660	0	0	12,200	3,660	
		研究代表者	教授	中山 洋子	精神障害者の Self-care Assessment Tool の臨床活用	継続	H25～27	4,500	1,350	1,700	510	0	0	6,200	1,860	
	研究代表者	教授	山田 覚	大規模自然災害に備えた地方大学による地域住民支援システムの構築	継続	H24～28	8,600	2,580	1,600	480	2,100	630	12,300	3,690		
社会福祉	研究代表者	教授	丸山 裕子	ハイリスクな状態にある利用者システムへのコンピテンンス思考実践過程支援モデルの研究	新規	H27～29	0	0	3,300	990	3,900	1,170	7,200	2,160		
基盤研究B 小計								41,900	12,570	19,400	5,820	17,900	5,370	79,200	23,760	
基盤研究C	文化	研究代表者	准教授	高西 成介	周縁テキスト(注釈・翻訳)の自立性をめぐる歴史的・理論的研究	新規	H27～29	0	0	1,100	330	2,200	660	3,300	990	
		研究代表者	講師	飯高 伸五	ミクロシアの太平洋戦争戦跡のレジャー化とヘリテージ化に関する慣行人類学的研究	新規	H27～29	0	0	800	240	1,300	390	2,100	630	
		研究代表者	准教授	菊池 直人	生命保険契約における被保険者の地位についての比較法的研究	新規	H27～29	0	0	500	150	1,000	300	1,500	450	
		研究代表者	准教授	吉川 孝	生き方をめぐる現代倫理学の統合的研究	継続	H26～28	900	270	800	240	900	270	2,600	780	
		研究代表者	准教授	金澤 俊吾	英語における形容詞、名刺から構成される名詞句の修飾関係と、その意味拡張について	継続	H25～27	1,000	300	500	150	0	0	1,500	450	
		研究代表者	教授	井上 次夫	日本語コーパスと内省に基づく論述文語彙指導のためのWeb教材開発とその評価	継続	H26～28	1,400	420	1,800	540	500	150	3,700	1,110	
	看護	研究代表者	助教	岩崎 順子	低出生体重児を抱える母親のMCを育成する看護介入プログラムの開発	新規	H27～29	0	0	1,800	540	1,800	540	3,600	1,080	
		研究代表者	准教授	嶋岡 暢希	多胎児を育てる夫婦のMastery獲得を支える看護援助プログラムの構築	新規	H27～30	0	0	800	240	2,800	840	3,600	1,080	
		研究代表者	教授	竹崎久美子	認知症高齢者の術後安静をより安楽に保つためのケアガイドライン	新規	H27～29	0	0	1,300	390	1,100	330	2,400	720	
		研究代表者	教授	池田 光徳	在宅看護における褥瘡重症度予測スコアの開発と遠隔褥瘡ケア支援システムの構築	新規	H27～29	0	0	1,000	300	2,600	780	3,600	1,080	
		研究代表者	助教	坂元 綾	在宅酸素治療を要するCOPD患者の社会参加を促進する看護支援プログラムの開発	継続	H26～28	1,000	300	500	150	700	210	2,200	660	
		研究代表者	講師	山中 福子	慢性腎臓病(CKD)患者の体験を中心とした看護連携の構築	継続	H26～28	900	270	1,200	360	500	150	2,600	780	
		研究代表者	教授	松本 鈴子	出産に伴ったトラウマ体験をした助産のレジリエンス尺度の開発	継続	H26～28	1,100	330	1,900	570	700	210	3,700	1,110	
		研究代表者	准教授	瓜生 浩子	家族ハーデネスの強化を志向した高次脳機能障害者の家族支援プログラムの開発	継続	H26～28	1,300	390	600	180	1,500	450	3,400	1,020	
		研究代表者	准教授	川上 理子	在宅看取りを目指した地域・病院協働型在宅移行支援プログラムの開発	継続	H26～28	1,300	390	600	180	900	270	2,800	840	
		研究代表者	助教	森下 幸子	医療ニーズの高い在宅療養者の家族の強みを支援する看護介入プログラムの開発	継続	H26～28	1,000	300	300	90	500	150	1,800	540	
		研究代表者	教授	森下 安子	訪問介護ステーションにおける災害時初期対応ガイドラインと教育プログラムの開発	継続	H26～28	1,600	480	800	240	1,200	360	3,600	1,080	
		研究代表者	講師	石川 麻衣	行政保健師の地区マネジメントの解明及び地区マネジメント向上方法の開発	継続	H26～28	1,000	300	1,300	390	1,300	390	3,600	1,080	
		研究代表者	教授	池添 志乃	医療を要する子どもと家族のマネジメント力を育む養護教諭のケアガイドラインの開発	継続	H26～28	2,100	630	800	240	900	270	3,800	1,140	
		研究代表者	教授	長戸 和子	在宅療養者の家族の「家族マネジメント力」育成のための看護介入方法の開発と評価	継続	H25～27	2,100	630	1,300	390	0	0	3,400	1,020	
		研究代表者	教授	宮武 陽子	慢性心不全患者のセルフモニタリング能力開発のための教育支援プログラムの開発	継続	H25～27	2,900	870	700	210	0	0	3,600	1,080	
		研究代表者	准教授	大川 宣容	「手術を受けた肺がん患者の身体経験を手がかりとした看護介入モデル」の臨床活用	継続	H25～27	2,600	780	1,100	330	0	0	3,700	1,110	
		研究代表者	准教授	田井 雅子	統合失調症をもつ人の症状マネジメント習得を支援するケアガイドラインの開発	継続	H25～27	2,300	690	1,600	480	0	0	3,900	1,170	
		研究代表者	助教	小原 弘子	訪問看護師と介護職との協働を促進する訪問看護師への教育プログラムの開発	継続	H25～27	1,600	480	700	210	0	0	2,300	690	
		研究代表者	助教	下元 理恵	慢性心不全患者の身体感覚に着目した保健行動を導くガイドラインの開発	継続	H25～27	2,400	720	600	180	0	0	3,000	900	
		社会福祉	研究代表者	准教授	山村 靖彦	社会的孤立の防止に資する社会関係資本の形成と評価: 弱いつながりに関する実証的研究	新規	H27～30	0	0	600	180	2,400	720	3,000	900
			研究代表者	教授	田中 きよむ	「小さな拠点」を軸とする共生型地域づくり-その形成要因の分析と持続モデルの構築-	新規	H27～29	0	0	1,300	390	2,300	690	3,600	1,080
			研究代表者	講師	福岡 隆康	障害者雇用の組織マネジメントに関する研究	継続	H26～28	500	150	600	180	500	150	1,600	480
			研究代表者	教授	杉原 俊二	4テーマ分析法を用いた児童虐待防止への支援-「虐待リスクを抱える保護者支援法」-	継続	H26～28	700	210	400	120	200	60	1,300	390

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H26		H27		H28～(予定)		総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	間接経費
基盤研究C	社会福祉	研究代表者	准教授	西梅 幸治	ジュネラリスト・ソーシャルワークにおけるエンパワメント実践方法とツール開発の研究	継続	H26～28	1,500	450	1,500	450	600	180	3,600	1,080
		研究代表者	准教授	西内 章	ソーシャルワークにおけるICT活用モデルの構築	継続	H26～28	500	150	400	120	300	90	1,200	360
		研究代表者	教授	宮上多加子	人をケアする准専門職の経験による学びと「仕事の信念」に関する研究	継続	H26～28	700	210	800	240	700	210	2,200	660
		研究代表者	教授	長澤紀美子	「ケイ・ビリティ」概念に基づく認知症高齢者ケアのアウトカム評価尺度の開発	継続	H26～28	700	210	600	180	700	210	2,000	600
		研究代表者	准教授	鈴木 孝典	精神障害者グループホーム選択指標の開発的研究	継続	H25～27	1,300	390	800	240	0	0	2,100	630
		研究代表者	講師	鳩間亜紀子	在宅における高齢者の移住をめぐる事故の実態	継続	H25～27	1,800	540	500	150	0	0	2,300	690
	健康栄養	研究代表者	准教授	鈴木麻希子	新規卵白アレルゲンL-PGDSの高感度定量法の開発と低アレルゲン化	新規	H27～29	0	0	1,700	510	1,900	570	3,600	1,080
地域教育研究センター	研究代表者	教授	宇野 浩三	教師の住教育力解明とその向上・支援方策確立のための実践的研究	継続	H26～29	2,100	630	400	120	900	270	3,400	1,020	
基盤研究C 小計								38,300	11,490	34,000	10,200	32,900	9,870	105,200	31,560
挑戦的萌芽研究	文化	研究代表者	准教授	宇都宮千穂	四国における県境経済圏のデータベース構築	新規	H27～28	0	0	1,600	480	1,000	300		
	看護	研究代表者	助教	井上 正隆	ケアデザイン力を拡大させるトリガー現象の誘発を目的とした教育プログラムの開発	継続	H26～28	1,100	330	1,100	330	500	150	2,700	810
		研究代表者	助教	大西 ゆか	リンパ腫瘍のリスクリダクションを推進するための「介護ケア指針」の開発	継続	H26～28	700	210	500	150	1,000	300	2,200	660
		研究代表者	教授	中山 洋子	東日本大震災による精神科医療の崩壊とシステムの再構築:「語り」による事例研究	継続	H26～27	1,300	390	1,200	360	0	0	2,500	750
挑戦的萌芽研究 小計								3,100	930	4,400	1,320	2,500	750	10,000	3,000
研究活動スタート支援	看護	研究代表者	助教	田之頭恵里	思春期に生体肝移植を受けた子どものレジリエンスを高める看護実践ガイドラインの開発	新規	H27～28	0	0	1,100	330	800	240		
		研究代表者	助教	井上さや子	患者に暴力を受けた看護師の成長-成長支援ガイドライン	新規	H27～28	0	0	1,100	330	1,000	300		
		研究代表者	助教	庄司 麻美	治療期の進行肺がん患者の呼吸困難感をマネジメントする統合的看護介入モデルの開発	継続	H26～27	700	210	500	150	0	0	1,200	360
		研究代表者	講師	渡邊 美保	高齢者のリロケーションを支援する看護ケア	継続	H26～27	1,100	330	1,000	300	0	0	2,100	630
研究活動スタート支援 小計								1,800	540	3,700	1,110	1,800	540	7,300	2,190
若手研究B	文化	研究代表者	准教授	山口 善成	注釈の意義に関する理論的・実践的研究	継続	H24～27	2,200	660	600	180	0	0	2,800	840
	看護	研究代表者	助教	野町 磨意	高年初産婦の夫婦の準備性を高める妊娠期の看護ケアガイドラインの開発	新規	H27～29	0	0	700	210	1,200	360	1,900	570
		研究代表者	助教	山本 かよ	在宅移行期におけるチームメンバーとの合意形成にむけたガイドラインの開発	新規	H27～29	0	0	1,100	330	1,000	300	2,100	630
		研究代表者	助教	横本 香	精神科外来を拠点とした地域医療-入院医療に対するシームレスケアガイドライン	新規	H27～29	0	0	1,300	390	1,600	480	2,900	870
		研究代表者	助教	小澤 若菜	小規模事業場における健康づくり支援ガイドラインの開発	継続	H25～27	1,700	510	500	150	0	0	2,200	660
		研究代表者	助教	小松弓香理	脳血管障害による後遺症をもつ人の家族のMastery獲得を支援する看護介入	継続	H25～27	1,900	570	350	105	350	105	2,600	780
		研究代表者	助教	高谷 恭子	腎移植を受けた思春期の子どもと親がともに生きる軌跡を説明できるモデルの構築	継続	H25～27	2,000	600	900	270	0	0	2,900	870
	社会福祉	研究代表者	助教	加藤 由衣	省察的実践を志向したスクールソーシャルワーク現職教育方法の研究	新規	H27～29	0	0	500	150	900	270	1,400	420
		研究代表者	助教	橋本 力	介護支援専門員のワーク・ライフ・バランスとその推進方策に関する実証的研究	新規	H27～29	0	0	400	120	900	270	1,300	390
		研究代表者	助教	二本柳 覚	ソーシャルワーカー養成におけるケアマネジメント技術教育の確立に関する研究	継続	H26～28	500	150	600	180	500	150	1,600	480
		研究代表者	講師	遠山 真世	重度障害者の就労支援システムに向けた実証研究	継続	H26～28	400	120	800	240	300	90	1,500	450
		研究代表者	助教	鈴木 裕介	中山間地域で暮らす高齢者の医療に関連する医療ニーズの評価指標の開発	継続	H26～28	900	270	500	150	300	90	1,700	510
研究代表者		助教	稲垣 佳代	精神保健福祉士がもつ就業イメージの変容プロセスと支援への影響に関する研究	継続	H26～28	500	150	500	150	200	60	1,200	360	
健康栄養	研究代表者	助教	沼田 聡	卵白アレルゲンに対する迅速な超感度酵素免疫測定法の開発	新規	H27～28	0	0	1,700	510	1,300	390	3,000	900	
若手研究B 小計								10,100	3,030	10,450	3,135	8,550	2,565	29,100	8,730
合 計								104,000	31,200	79,850	23,955	78,050	23,415	261,900	78,570

※ 平成26年度の実績報告があった研究について掲載し、職名は、実績報告の職名を記載

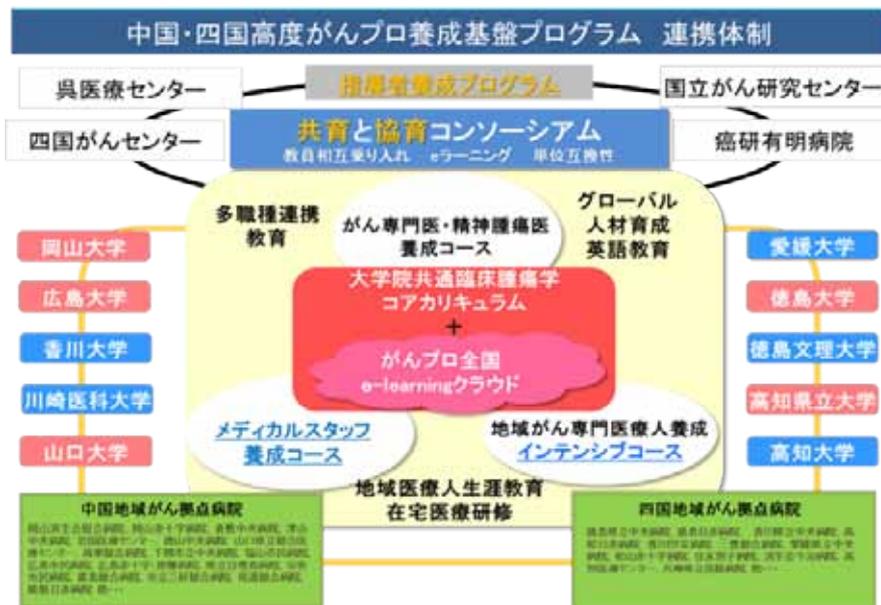
## 【平成27年度 科学研究費採択件数】

研究種目名		状況	文化学部	看護学部	社会福祉学部	健康栄養学部	総合情報センター	地域教育研究センター	計
新規件数	基盤研究（A）（一般）	応募数	0	0	0	0	0	0	0
		採択数	0	0	0	0	0	0	0
		採択率	-	-	-	-	-	-	-
	基盤研究（B）（一般）	応募数	0	1	1	1	0	0	3
		採択数	0	0	1	0	0	0	1
		採択率	-	0.0%	100.0%	0.0%	-	-	33.3%
	基盤研究（B）（一般）	応募数	5	9	3	2	0	3	22
		採択数	2	5	2	1	0	1	11
		採択率	40.0%	55.6%	66.7%	50.0%	-	33.3%	50.0%
	基盤研究（C）（特設）	応募数	0	0	0	1	0	0	1
		採択数	0	0	0	0	0	0	0
		採択率	-	-	-	0.0%	-	-	0.0%
	挑戦的萌芽研究	応募数	1	1	1	1	0	0	4
		採択数	0	0	0	0	0	0	0
		採択率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	0.0%
若手研究（B）	応募数	1	6	3	3	0	0	13	
	採択数	0	3	2	1	0	0	6	
	採択率	0.0%	50.0%	66.7%	33.3%	-	-	46.2%	
研究活動スタート支援	応募数	0	6	0	0	0	0	6	
	採択数	0	2	0	0	0	0	2	
	採択率	-	33.3%	-	-	-	-	33.3%	
合計	応募数	7	23	8	8	0	3	49	
	採択数	2	10	5	2	0	1	20	
	採択率	28.6%	43.5%	62.5%	25.0%	-	33.3%	40.8%	
継続件数			4	31	12	0	0	1	48
合計件数			6	41	17	2	0	2	68

## (2) 【中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム】

### ●事業目的と平成27年度の活動 事業予算 9,861千円

中国・四国がんプロ養成基盤プログラムは、本プログラムは中国・四国地方の岡山大学、香川大学、徳島大学、徳島文理大学、高知県立大学、高知大学、愛媛大学、山口大学、広島大学、川崎医科大学の10の大学院と、37のがんセンター・がん診療連携拠点病院が参加する多職種の高度がん専門医療人養成の教育プログラムである。各大学等の持つ特色、地域性を活かし互いに補完し止揚する教育拠点を確立する。高度なレベルで標準化された共通コアカリキュラムおよびeラーニングによる域内統一カリキュラムによる教育（共育）と、大学間連携による優れた指導者による大学、分野、職種をこえた専門職連携教育（協育）、英語教育と海外先進施設との連携により国際的に活躍する人材の養成と、地域医療機関・患者会との連携による在宅高齢者ががん医療に貢献する専門医療人の養成を特徴としている。高度専門知識に加え、チーム医療・リサーチマインドを身につけた全人的高度がん専門医療人が多数輩出されることにより、中国・四国地域におけるがん治療の均てん化、標準化が実現され、各大学、地域における臨床研究や橋渡し、研究の活性化を目指す。



本学は、中国・四国広域がんプロコンソーシアムに参加し、がん高度実践看護師養成ワーキンググループ（以下WG）の幹事校として活動している。「がんプロフェッショナル養成プラン」（平成19年度～平成23年度）の活動では、岡山大学、徳島大学とともに、コンソーシアム内のがん看護専門看護師養成の教育課程を整備し、チーム医療を推進するがん看護専門看護師を地域に輩出する体制を整えることができた。平成24年度からは新たに「中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム」が採択され、山口大学、広島大学を加えた5大学院で新たなスタートをきった。

がん高度実践看護師WGでは、「1. がん高度実践看護師養成」「2. がん医療における質の高いがん看護実践の推進」を活動テーマに掲げ、①各大学院におけるチーム医療を担うがん高度実践看護師の育成、②がんプロ学生の確保、③5大学院がん看護学合同セミナーの開催、④10大学院チーム医療合同演習への参加（教員はFD）、⑤5大学院合同企画によるインテンシブコースⅡ（2回/年の講演会）の開催、⑥ホームページなどによる広報活動、⑦各大学におけるセミナー・特別講義・市民講座の開催、⑧修了生に対するがん看護CNS認定試験までのサポートの8項目の活動に取り組んでいる。本学では、がん高度実践看護師の養成をはじめ、インテンシブコースⅠ、インテンシブコースⅡを企画し、看護職の看護実践能力の向上を目指し教育活動に取り組んでいる。

#### 担当教員

学部	職名	氏名
看護学部	教授	藤田 佐和
	教授	森下 利子
	教授	池田 光徳

#### がん高度実践看護師教育課程における CNS 養成と認定の実績

年度	入学者数	修了者数	CNS 認定数	更新者数
平成 24 年度	5	4	4	1
平成 25 年度	2	5	4	3
平成 26 年度	1	2	5	3
平成 27 年度	3	1	3	1

年度	担当教員			事業実施 期間	事業内容	交付金額 (千円)
	学 部	職 名	氏 名			
H24	看護学部	教 授	藤田 佐和	H24. 4.1 ) H25.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(1月～3月の15日間、11名修了)</li> <li>・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回)</li> <li>・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間)</li> <li>・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回)</li> <li>・チーム医療セミナーの実施(7回)</li> <li>・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(4回)</li> <li>・大学院の広報活動・カリキュラムの策定</li> </ul>	9,723
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			
H25	看護学部	教 授	藤田 佐和	H25. 4.1 ) H26.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(11月～2月の15日間、8名修了)</li> <li>・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回)</li> <li>・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間)</li> <li>・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回)</li> <li>・チーム医療セミナーの実施(7回)</li> <li>・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回)</li> <li>・大学院の広報活動・カリキュラムの策定</li> </ul>	9,723
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			
H26	看護学部	教 授	藤田 佐和	H26. 4.1 ) H27.3.31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん看護インテンシブコースI(在宅がん看護)の実施(10月～2月の15日間、8名修了)</li> <li>・がん高度実践看護師WGインテンシブコースII(講演会)の実施(2回)</li> <li>・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間)</li> <li>・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回)</li> <li>・チーム医療合同演習の実施(1回)</li> <li>・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回)</li> <li>・大学院の広報活動</li> </ul>	9,599
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			

### (3) 【博士課程教育リーディングプログラム：災害看護グローバルリーダー養成プログラム】

#### ●事業目的

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業であり、文部科学省が実施しています。本学を責任大学として国公立5大学が共同でプログラムの申請を行い、平成24年度に採択を受け、プログラム責任大学である高知県立大学にプログラム管理センターを置き、プログラムの管理運営をとりまとめている。

本プログラムの目的は、他の近接学問と相互に関連・連携しつつ、学術の理論および応用について産学官を視野に入れた研究を行い、特に災害看護学に関してその深奥を極め、人間の安全保障の進展に寄与することである。また、その目標は、日本ならびに世界で求められている災害看護に関する多くの課題に的確に対応し解決できる高度な実践能力かつ研究能力を兼ね備え、国際的・学際的指導力を発揮するグローバルリーダーを養成することである。

本プログラムの特徴は、5大学院の蓄積してきた資源を共有し、各大学院研究科に共同災害看護学専攻という共同教育課程を設置し、「災害看護グローバルリーダー（DNGL）養成プログラム」を策定し、共同責任体制で一貫した教育を行いつつ、各大学院はそれぞれの特色をさらに強化していくこと、および国内外とのインターンシップの実施やモデル事業提案を義務づけることである。

#### ●プログラム参画大学

- ・高知県立大学大学院（プログラム責任大学）
- ・兵庫県立大学大学院
- ・千葉大学大学院
- ・東京医科歯科大学大学院
- ・日本赤十字看護大学大学院

#### ●プログラム事業期間

平成24年度から平成30年度までの7年間

#### ●交付金額

平成27年度 97,581千円

年度	プログラム担当教員				事業内容	
	役職	所属	職名	氏名		
H27	プログラム責任 大学長	学長	学長	南 裕子	平成27年度は、学生受入れ2年目の具体的な事業活動として、以下の6つを実施した。 1) 教育課程連絡協議会が中心となり、5大学院共同災害看護学専攻にて、学生21名（留学生1名）への災害看護学の教育を実施した。 2) 災害看護グローバルリーダー養成プログラム管理センターが中心となり、5大学院が連携し、DNGLプログラムの運営及び遠隔授業のためのLearning Management System (LMS) および周辺システムを運用し、各大学での教育を円滑に実施した。 3) 災害看護シミュレーションラボセンターが中心となり、学生のためのシミュレーション教育環境を整え、教育方法を開発した。 4) 博士課程教育リーディングプログラム中間評価を受けた。 5) 国際的なネットワーク、海外の連携校との連携強化及び平成25年度創刊した国際学術雑誌への投稿、さらに国際学会・会議への参加等を通して、学生がグローバルリーダーとして成長できるよう教育研究環境を整備した。 6) 各大学院の特徴を踏まえて、教育コンテンツの開発、学際的な教育研究の実施、産官学の連携及び東北地域をはじめとする被災地域との連携の中で、教育研究を展開した。	
	プログラム責任者	副学長	副学長	野嶋佐由美		
	プログラム担当者	看護学 研究科	教授	教授		山田 覚
			教授	教授		中山 洋子
			教授	教授		中野 綾美
			教授	教授		藤田 佐和
			教授	教授		竹崎久美子
			教授	教授		池田 光徳
			教授	教授		大川 宣容
			准教授	准教授		神原 咲子
人間生活学 研究科	教授	教授	大村 誠			
	教授	教授	長澤紀美子			

プログラム公式 Web サイト <http://www.dngl.jp/>

## (4) 奨学寄附金受入状況 (※ 平成15年度から実施)

平成 15 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	4,500,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
3	社会福祉学 部	助教授	住友 雄資	590,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		3件		5,590,000		

平成 16 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	17,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	-	学 長	青山 英康	1,000,000	高知女子大学教職員組合	高知女子大学における教育研究の奨励
3	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
4	生活科学部	教 授	佐藤 厚	300,000	有限会社 創友	ラットを用いた界面活性剤の皮膚炎症の実験
5	生活科学部	助 手	川口 順子	300,000	財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団	高齢者の快適で安全な生活支援のための色彩の役割について
6	社会福祉学 部	助教授	住友 雄資	210,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		6件		2,327,000		

平成 17 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 18 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 19 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 20 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	生活科学部	教 授	佐藤 厚	500,000	井上石灰工業(株)	トマトの含有する機能性 についての研究
合計		1件		500,000		

平成 21 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	生活科学部	教 授	佐藤 厚	240,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	高齢者の転倒防止に向 けた実態調査
2	生活科学部	教 授	川村 美笑 子	500,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	「深層水由来新素材ミネ ラルを活用した高齢者向 け摂食・嚥下食の開発」 に関する研究
3	生活科学部	准教授	清水 扶美	250,000	日本農産 (株)	食育及びヨーイド卵の機能 性の検討
合計		1件		990,000		

平成 22 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合計		0件		0		

平成 23 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	健康栄養 学 部	教 授	渡邊 浩幸	1,500,000	株式会社ファンケル	PSG などの食品因子の 生物活性測定とその技 術移管
合計		1件		1,500,000		

平成 24 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	看護学部	教 授	藤田 佐和	300,000	公益財団法人 日中医学協会	医学奨学生の研究に関 する費用の一部補填
2	看護学部	准教授	神原 咲子	300,000	財団法人福田記念医 療技術振興財団	IT の有効活用とバリアに なるもの
合計		2件		600,000		

平成 25 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合計		0件		0		

平成 26 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者	金額	寄附者	研究題目
	実績なし			
合計	0件	0		

平成 27 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者	金額	寄附者	研究題目
	実績なし			
合計	0件	0		

## (5) 受託研究費受入状況

(単位:円)

H17	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成17年4月28日～ 平成18年3月24日
2	生活科学部	教授	佐藤 厚	2,518,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	高知県地域研究開発促進拠点支援事業 題目:高齢者転倒予防のための 機器開発及びその製品化	平成17年7月1日～ 平成18年2月28日
合計	2件			4,818,000			

(単位:円)

H18	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成18年5月23日～ 平成19年3月23日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,367,850	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成18年11月7日～ 平成19年3月12日
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	1,900,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	呼吸にシンクロした胸部周径のリアルタイム測定機器の開発	平成18年10月13日～ 平成19年3月30日
合計	4件			10,951,750			

(単位:円)

H19	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,913,000 (うち間接 613,000円)	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成19年5月31日～ 平成20年3月10日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	2,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「シーズ発掘試験」 題目:「非結球アブラナ科葉菜類(ブ チベール)の出荷規格外及び廃棄 部位の有効利用を目指した機能性 食品素材の開発」	平成19年7月13日～ 平成20年3月31日
4	生活科学部	教授	川村美笑子	1,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「研究成果実用化検 討(FS)」 題目:室戸海洋深層水由来新素材ミ ネラルの特性を活用した高齢者向け ソフト食の開発	平成19年12月10日～ 平成20年3月31日
合計	4件			10,296,900			

(単位:円)

H20	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	3,450,000	(株)ファンケル	題目:発芽米由来ASGの糖・脂質代謝異常及び老化に伴う代謝障害の改善効果の検討	平成20年6月26日～平成21年7月31日
2	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接200,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	クライアントの病状ステージに応じた新しい血糖コントロール食品の開発	平成20年8月12日～平成21年3月31日
合計			2件	5,450,000			

(単位:円)

H21	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接330,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	ストレスが惹起する疲労を予防する食品の開発	平成21年7月27日～平成22年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	5,979,518	文部科学省高等教育局	看護系大学におけるモデル・コア・カリキュラム導入に関する調査研究	平成21年8月10日～平成22年3月31日
合計			2件	7,979,518			

(単位:円)

H22	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	3,000,000	株式会社ファンケル	慢性炎症反応が行動に及ぼす影響の解明と改善方向の検索に関する研究	平成22年5月6日～平成23年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	7,993,400	文部科学省	看護系大学におけるモデル・コア・カリキュラム導入に関する調査研究	平成22年4月1日～平成23年3月31日
合計			2件	10,993,400			

(単位:円)

H23	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	5,500,000	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成23年4月1日～平成24年3月31日
合計			1件	5,500,000			

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	4,419,807	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成24年4月1日～平成25年3月31日
合計			1件	4,419,807			

(単位:円)

H25	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	4,042,500	高知県	県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化モデル	平成25年4月1日～平成26年3月31日
2	社会福祉学部	講師	福間 隆康	1,030,000	一般財団法人 全国勤労者福祉・ 共済振興協会	障がい者の雇用と企業の新しい人的資源管理システム	平成25年12月1日～平成27年4月30日
合計			2件	5,072,500			

(単位:円)

H26	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	教授	神原 咲子	2,860,000	独立行政法人 科学技術振興機構	避難所情報システムの地域妥当性のための共同研究	平成26年5月7日～平成27年4月30日
2	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	2,957,814	高知県産業振興センター	飲酒による脳萎縮を軽減する健脳飲料の研究開発	平成27年1月26日～平成27年3月31日
3	健康栄養学部	助教	田中 守	1,010,800	高知県	新しいタイプの抗アレルギー食品の開発を目指した素材探索の研究	平成26年9月24日～平成27年3月31日
合計			3件	6,828,614			

(単位:円)

H27	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	教授	神原 咲子	330,000 (うち間接30,000)	独立行政法人科学技術振興機構	避難所情報システムの地域妥当性のための共同研究	平成26年5月7日～ 平成27年4月30日
2	健康栄養学部	教授	渡邊 浩幸	4,354,577	高知県産業振興センター	飲酒による脳萎縮を軽減する健脳飲料の研究開発	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日
3	看護学部	教授	神原 咲子	3,630,000 (うち間接330,000)	独立行政法人科学技術振興機構	避難移住地における感染症流行予防のための生活環境モニタリング	平成27年7月29日～ 平成28年6月30日
4	看護学部	特任講師	Ngatu Nlandu Roger	1,217,160 (うち間接117,863)	高知県	スジアオノリ由来高分子多糖類を使用した機能性表示食品の開発	平成27年11月26日～ 平成28年3月31日
合計		4件		9,531,737			

## (6) 受託事業費受入状況

(単位:円)

H24	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,590,225	社団法人吾川郡医師会	平成24年度退院移行支援コンサルテーション業務	平成24年4月2日～ 平成25年3月31日
2	看護学部	教授	長戸 和子	697,000	高知県	看護教員継続研修委託業務	平成24年7月6日～ 平成25年1月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成24年度高知県介護職員喀痰吸引等研修	平成24年8月8日～ 平成25年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成24年度地域医療(多職種連携)フォーラム開催委託業務	平成24年7月31日～ 平成25年3月31日
合計		4件		7,352,225			

(単位:円)

H25	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	2,066,442	社団法人吾川郡医師会	平成25年度退院移行支援コンサルテーション業務	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成25年度高知県介護職員喀痰吸引等研修	平成25年5月30日～ 平成26年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成25年度地域医療(在宅での看取りと他職種連携)フォーラム開催委託業務	平成25年6月25日～ 平成26年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	602,784	社団法人吾川郡医師会	「中央西地域包括ケアシステム構築事業」事業評価調査結果の分析業務	平成25年10月11日～ 平成26年2月28日
合計		4件		7,734,226			

(単位:円)

H26	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,965,000	高知県	平成26年度地域医療フォーラム開催委託業務	平成26年7月7日～ 平成27年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成26年度高知県介護職員喀痰吸引等研修	平成26年5月16日～ 平成27年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	982,800	高知県	地域医療連携体制強化業務	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日
合計		3件		6,372,800			

(単位:円)

H27	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	2,112,000	高知県	平成27年度地域医療フォーラム開催委託業務	平成27年11月18日～ 平成28年3月31日
2	看護学部	教授	森下 安子	3,425,000	高知県	平成27年度高知県介護職員喀痰吸引等研修	平成27年5月8日～ 平成28年3月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	982,800	高知県	地域医療連携体制強化業務	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日
合計		3件		6,372,800			

## (7) その他受入状況

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	438,370	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に 対するバリアフリーモデルの構築	平成24年7月10日～ 平成25年3月31日
合計		件		438,270			

(単位:円)

H25	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	216,570	公益財団法人 交通エコロジー・ モビリティ財団	多文化共生社会の災害情報に 対するバリアフリーモデルの構築	平成25年4月1日～ 平成26年2月28日
合計		件		216,570			

(単位:円)

H26	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	実績なし						
合計		件					

(単位:円)

H27	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	森下 安子			20,000,000	高知県	平成27年度高知県中山間地域等 訪問看護師育成講座	平成27年5月12日～ 平成28年3月31日
2	文化学部	准教授	宇都宮千穂	200,000	高銀地域経済振興財団	高知県における移住促進政策と移 住者の実態に関する研究	平成28年3月3日～ 平成29年3月2日
合計		件		20,200,000			

## 6 学長特別粋助成事業の状況

## 【学長特別粋助成事業実績（平成27年度）】

(単位：千円)

	事業内容	助成費	備考
「科研費」獲得支援助成事業	平成 26 年度科研費に研究代表者として応募し不採択となった者を対象に研究費を助成（9 名）	3,597	
創基 70 周年記念事業	創基 70 周年記念事業	2,599	
DNGL	平成 25 年度大学改革推進等補助金返還 (リーディング大学院構築事業費)	5,054	
大学院	博士学位取得者 アカデミックガウン	797	
サテライトキャンパス	Polycom テレビ会議システム（サテライトキャンパス）	626	
国際交流	エルムズ大学 留学対応	436	
合 計		13,109	

## 13 キャンパス

### 1 土地

(単位：㎡)

	区 分	所 在 地	面 積
1-1	校舎敷地 (図書館、体育館等)	高知市永国寺町5番15号	11,313.00
1-2	校舎敷地 (地域連携棟、学生会館等)	高知市永国寺町6番28号	3,115.98
1-3	校舎敷地	高知市池2751-1	31,586.00
1-4	校舎敷地(教育研究棟等)	高知市永国寺町2番22号	7,406.00
1-5	運動場敷地	高知市池2532-2	9,620.00
1-6	多目的広場・大学駐車場	高知市池2469-1	23,963.00
1-7	学生寮教職員宿舎敷地	高知市東石立町17番2号	2,653.00
1-8	池教員宿舎敷地	高知市池2160-1	3,226.00
1-9	朝倉教員宿舎敷地	高知市朝倉本町1丁目210-3	281.00
1-10	鴨部教員宿舎敷地	高知市鴨部1258-1	568.51
1-11	その他(法面等)	高知市池2155-1 ほか	10,947.70
	計		104,680.19

### 2 建物

(単位：㎡)

	区 分	所 在 地	面 積
2-1	南校舎(地域連携棟)	高知市永国寺町6番28号	3,135.89
2-2	図書館	高知市永国寺町5番15号	1,401.48
2-3	自転車置場	〃	29.40
2-4	講堂兼体育館	〃	1,237.54
2-5	南校舎	高知市永国寺町6番28号	3,213.96
2-6	自転車置場	〃	134.00
2-7	学生会館	〃	1,434.85
2-8	校舎	高知市池2751-1	12,565.89
2-9	体育館	〃	3,337.16
2-10	自転車置場	〃	262.50
2-11	集団給食実習室	高知市永国寺町2番25号	247.50
2-12	部室・器具庫等	〃	129.48
2-13	弓道場	〃	49.25
2-14	グラウンド内トイレ等	高知市池2751-1	67.20
2-15	学生寮	高知市東石立町17番2号	1,173.02
2-16	教職員宿舎	〃	684.48
2-17	朝倉教員宿舎	高知市朝倉本町1丁目210-3	134.02
2-18	鴨部教員宿舎	高知市鴨部1258-1	278.60
2-19	池教員宿舎	高知市池2160-10	1,116.19
	計		34,142.70

高知県公立大学法人

# 高知県立大学

〒780-8515 高知県高知市池2751-1

TEL 088-847-8700 (代表)

FAX 088-847-8670

<http://www.u-kochi.ac.jp/>